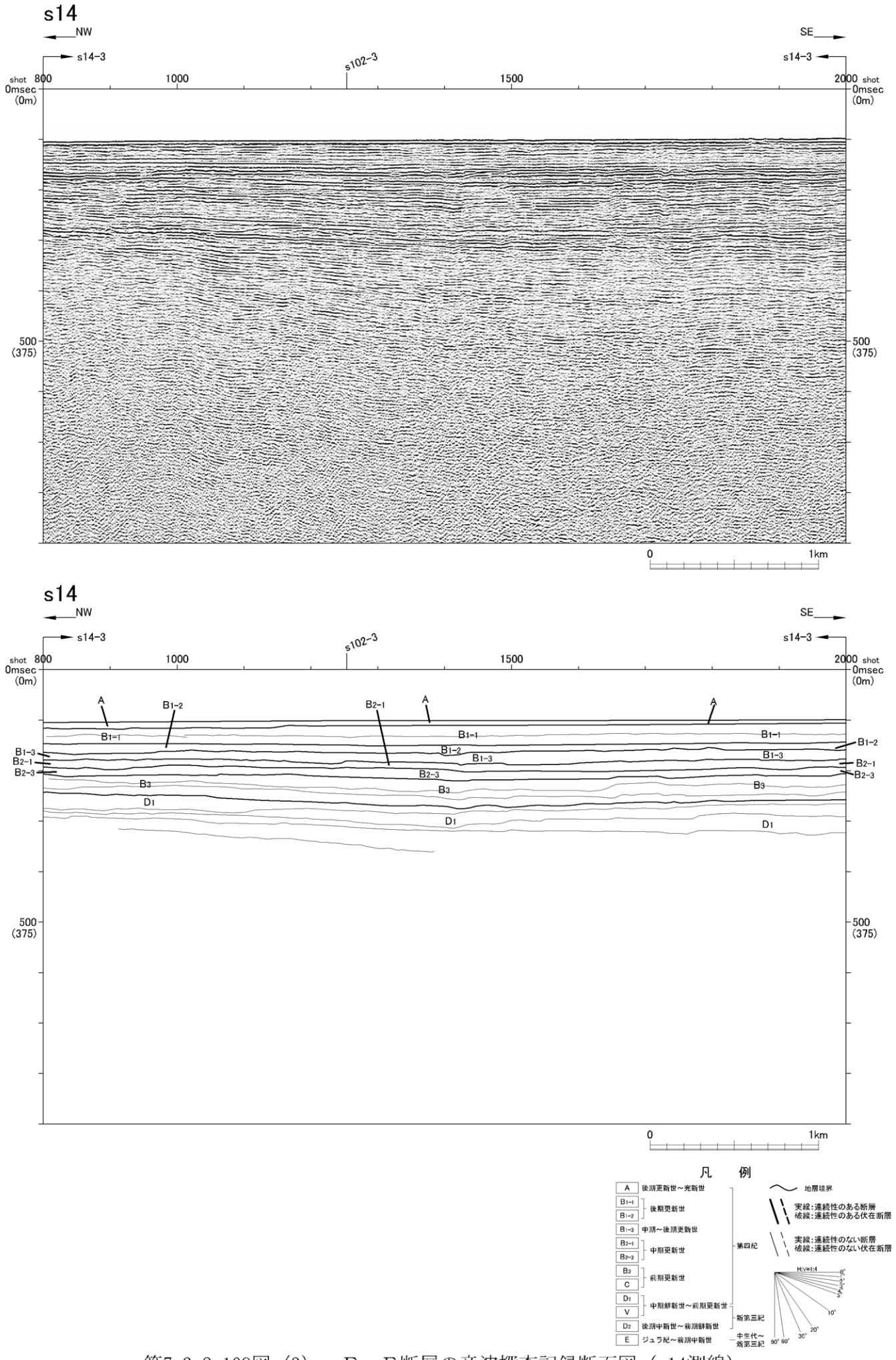
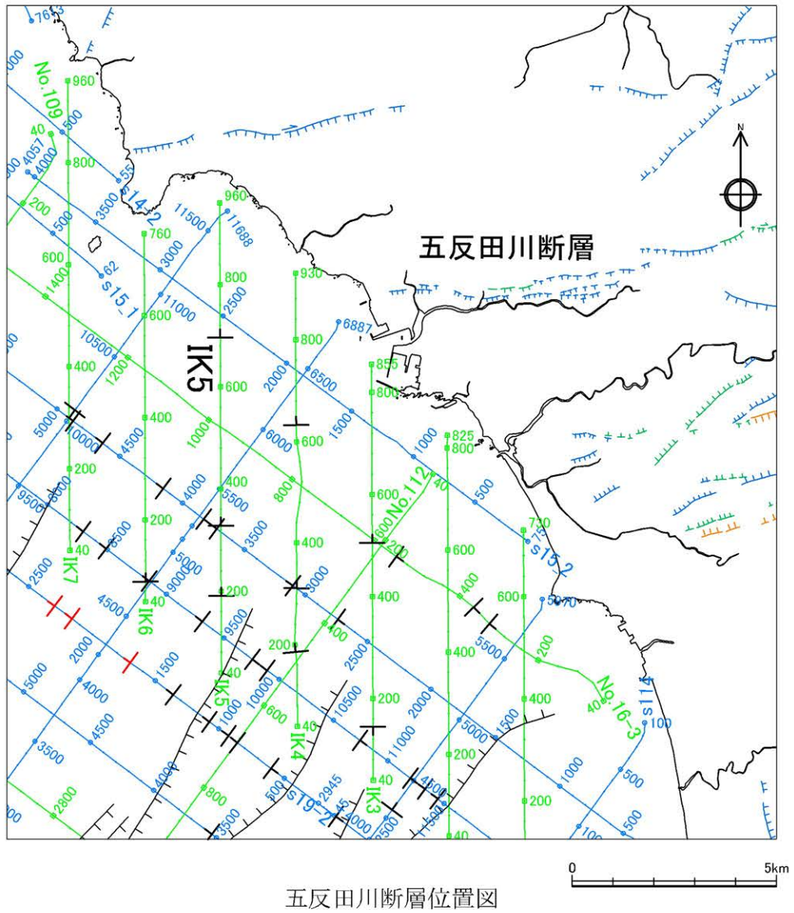


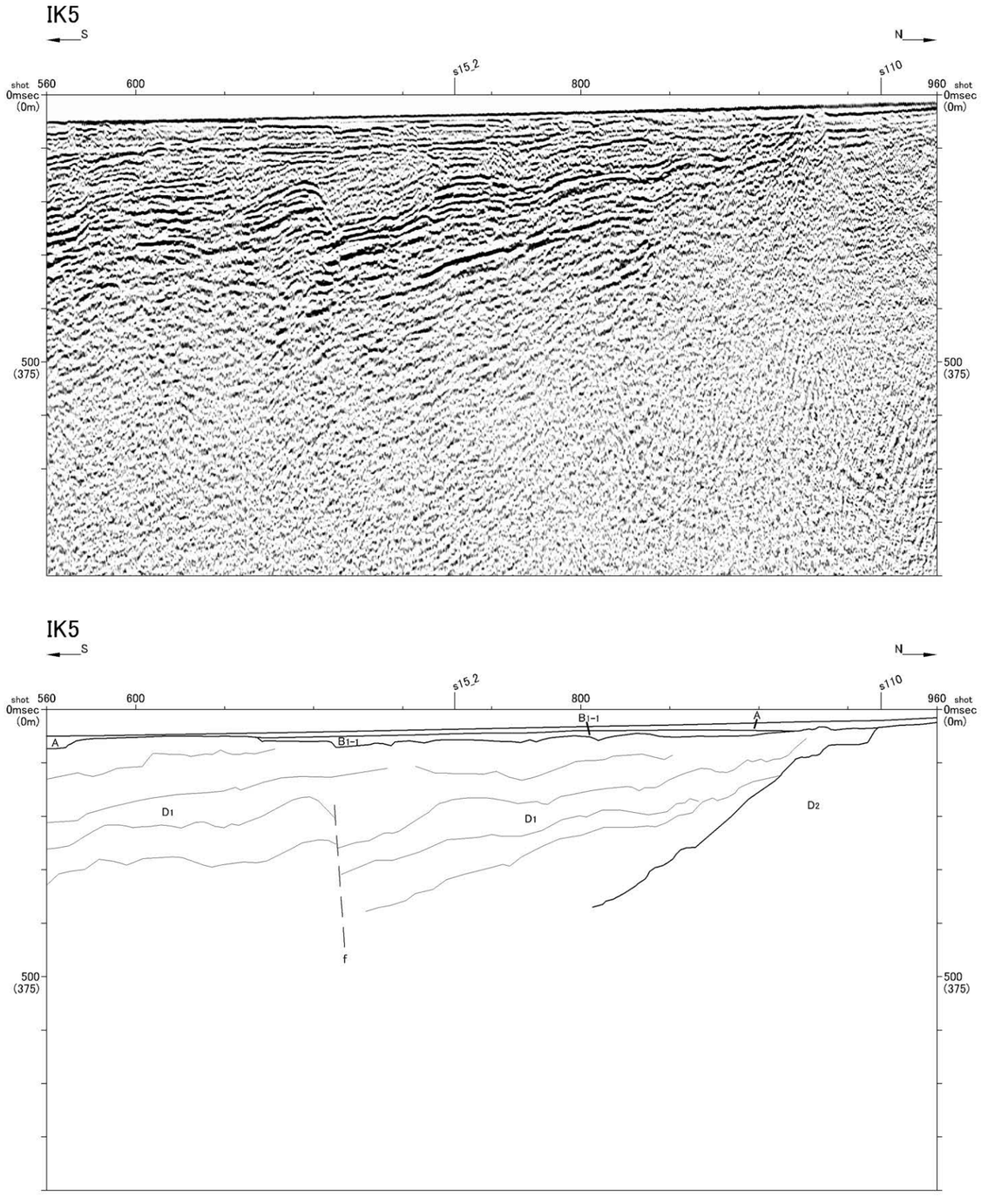
第7.3.2.109図（3）　Ｆ－Ｆ断層の音波探査記録断面図（s14測線）



五反田川断層位置図

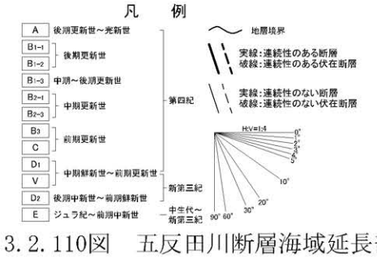
凡　　例

- 連続性のある断層
- 連続性のある伏在断層
- 連続性のない断層
- 連続性のない伏在断層
- 九州電力㈱によるマルチチャンネル音波探査測線（ＧＩガン、ウォーターガン）
- 九州電力㈱によるシングルチャンネル音波探査測線（ウォーターガン、スパーカ）
- L_Bリニアメント
- L_Cリニアメント
- L_Dリニアメント

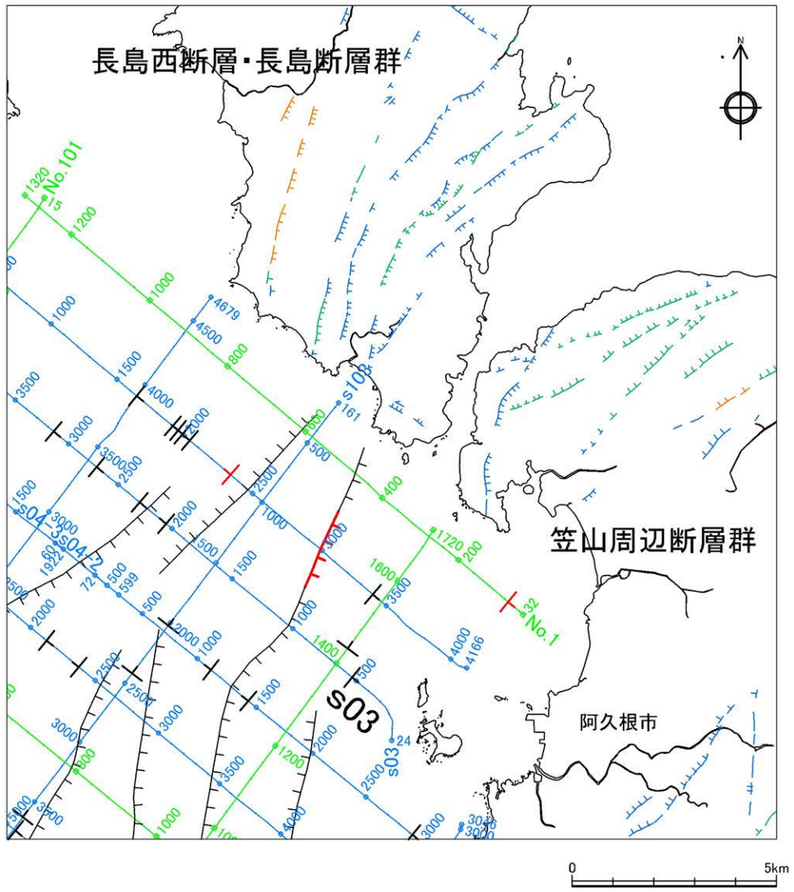


音波探査記録断面図

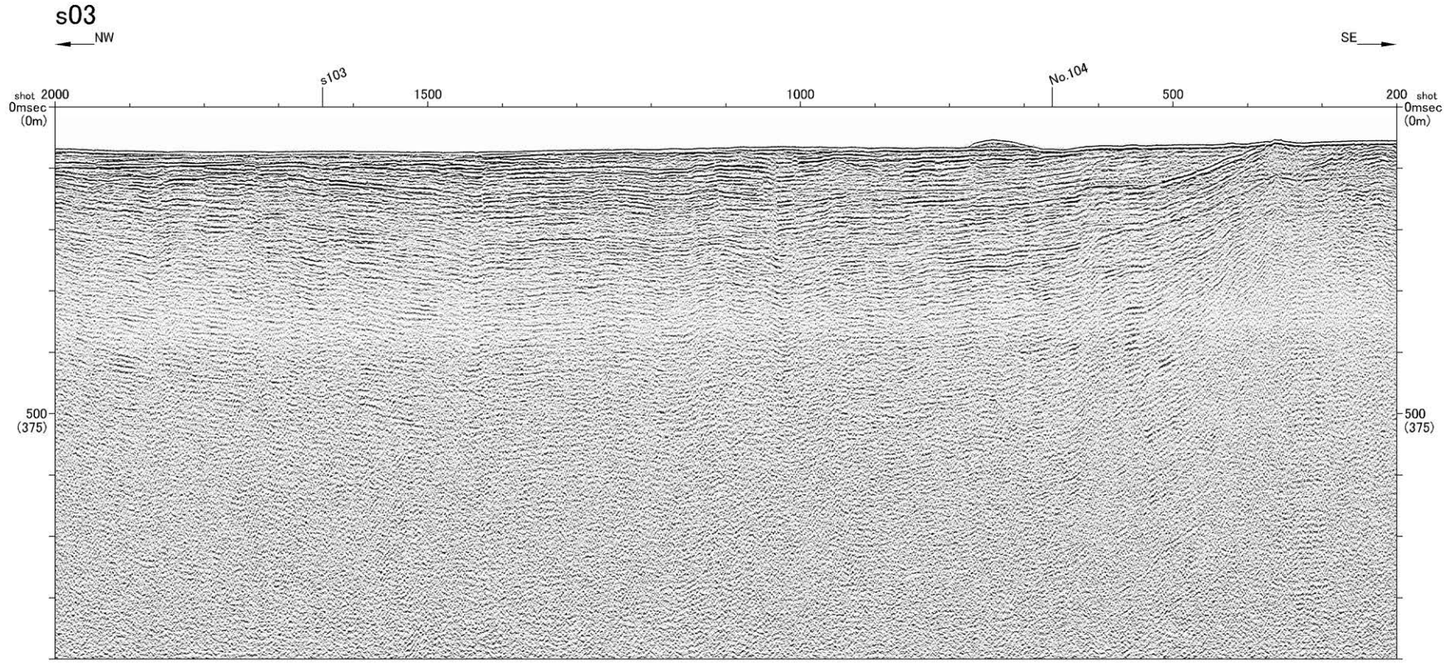
水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤（鹿児島）を編集したものである。

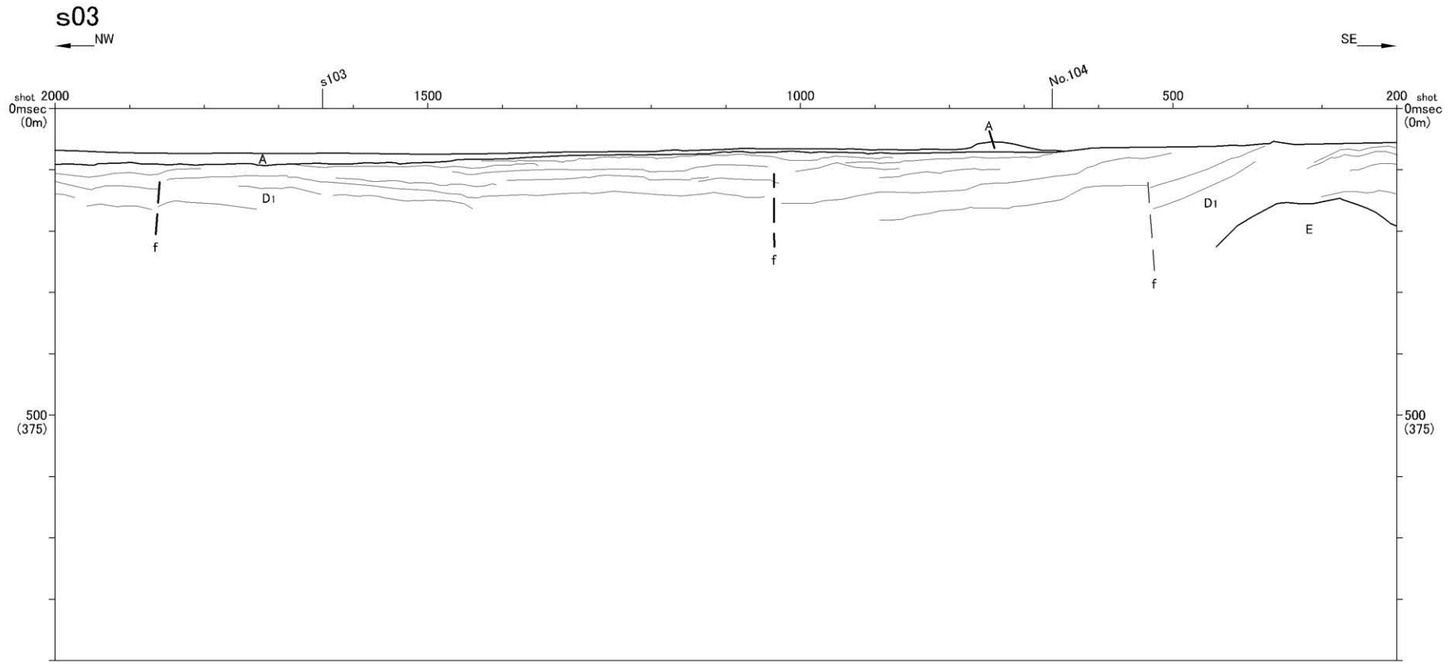


第7.3.2.110図　五反田川断層海域延長部（IK5測線）



長島西断層・長島断層、笠山周辺断層位置図

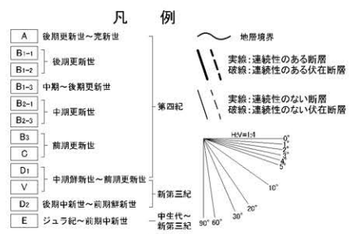




音波探査記録断面図

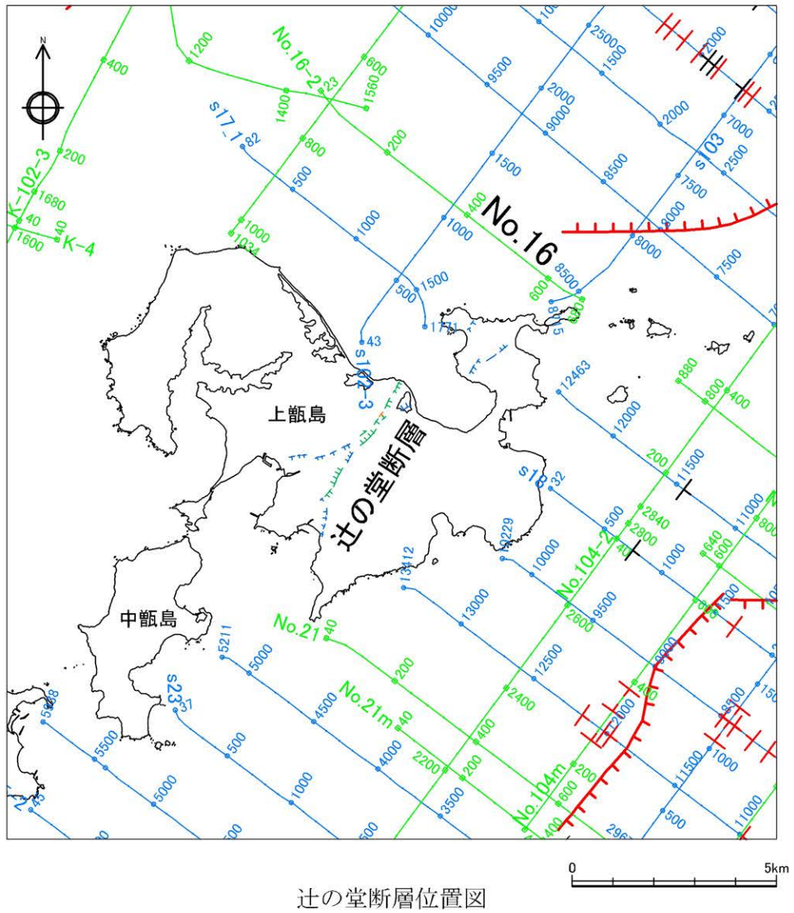
凡　例

- 連続性のある断層
- 連続性のある伏在断層
- 連続性のない断層
- 連続性のない伏在断層
- 九州電力㈱によるマルチチャンネル音波探査測線（ＧＩガン、ウォーターガン）
- 九州電力㈱によるシングルチャンネル音波探査測線（ウォーターガン、スパーカ）
- L_Bリニアメント
- L_Cリニアメント
- L_Dリニアメント



水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤（熊本・鹿児島）を編集したものである。

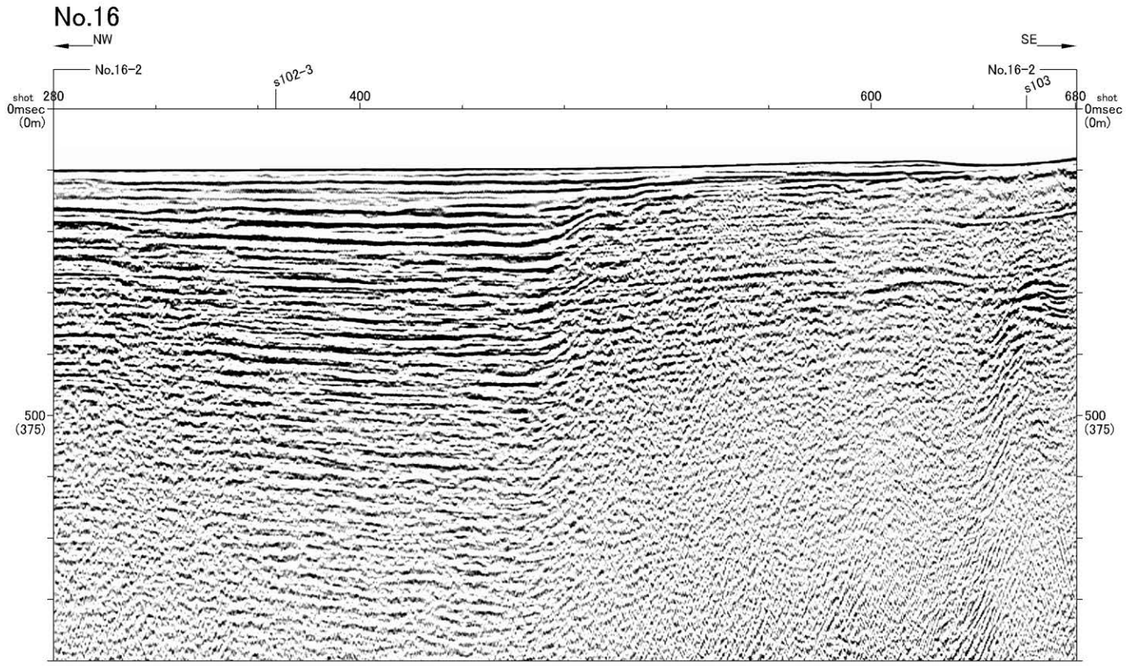
第7.3.2.111図　長島西断層・長島断層群、笠山周辺断層群海域延長部（s03測線）



辻の堂断層位置図

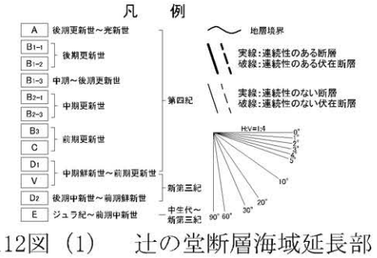
凡　　例

- 連続性のある断層
- 連続性のある伏在断層
- 連続性のない断層
- 連続性のない伏在断層
- 九州電力㈱によるマルチチャンネル音波探査測線（ＧＩガン、ウォーターガン）
- 九州電力㈱によるシングルチャンネル音波探査測線（ウォーターガン、スパーカ）
- L_Bリニアメント
- L_Cリニアメント
- L_Dリニアメント

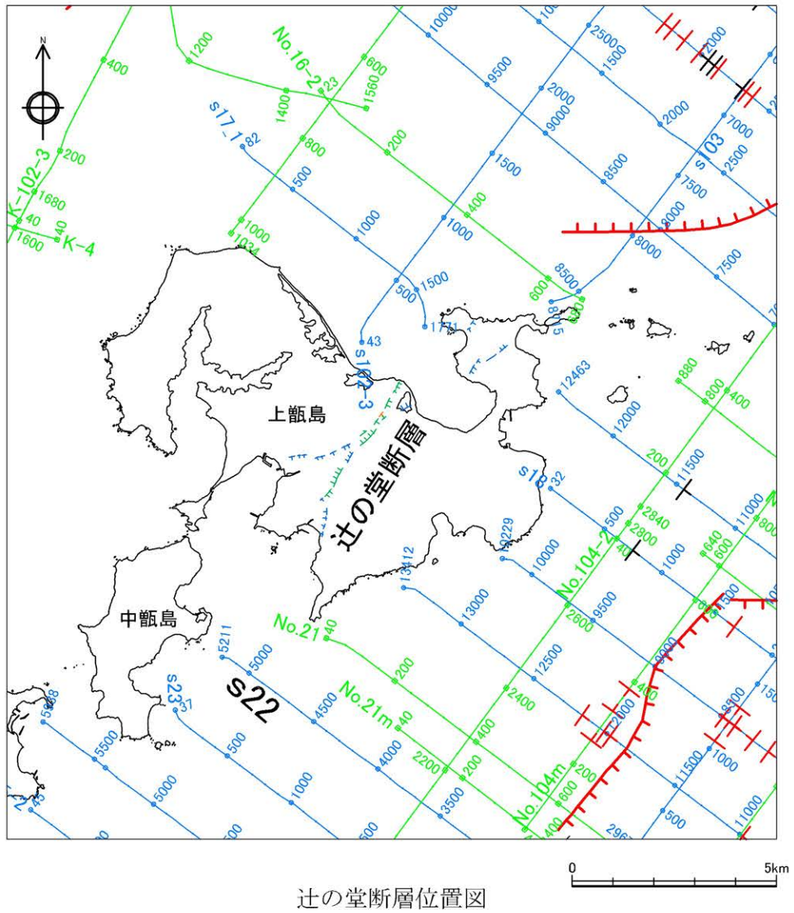


音波探査記録断面図

水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(鹿児島)を編集したものである。



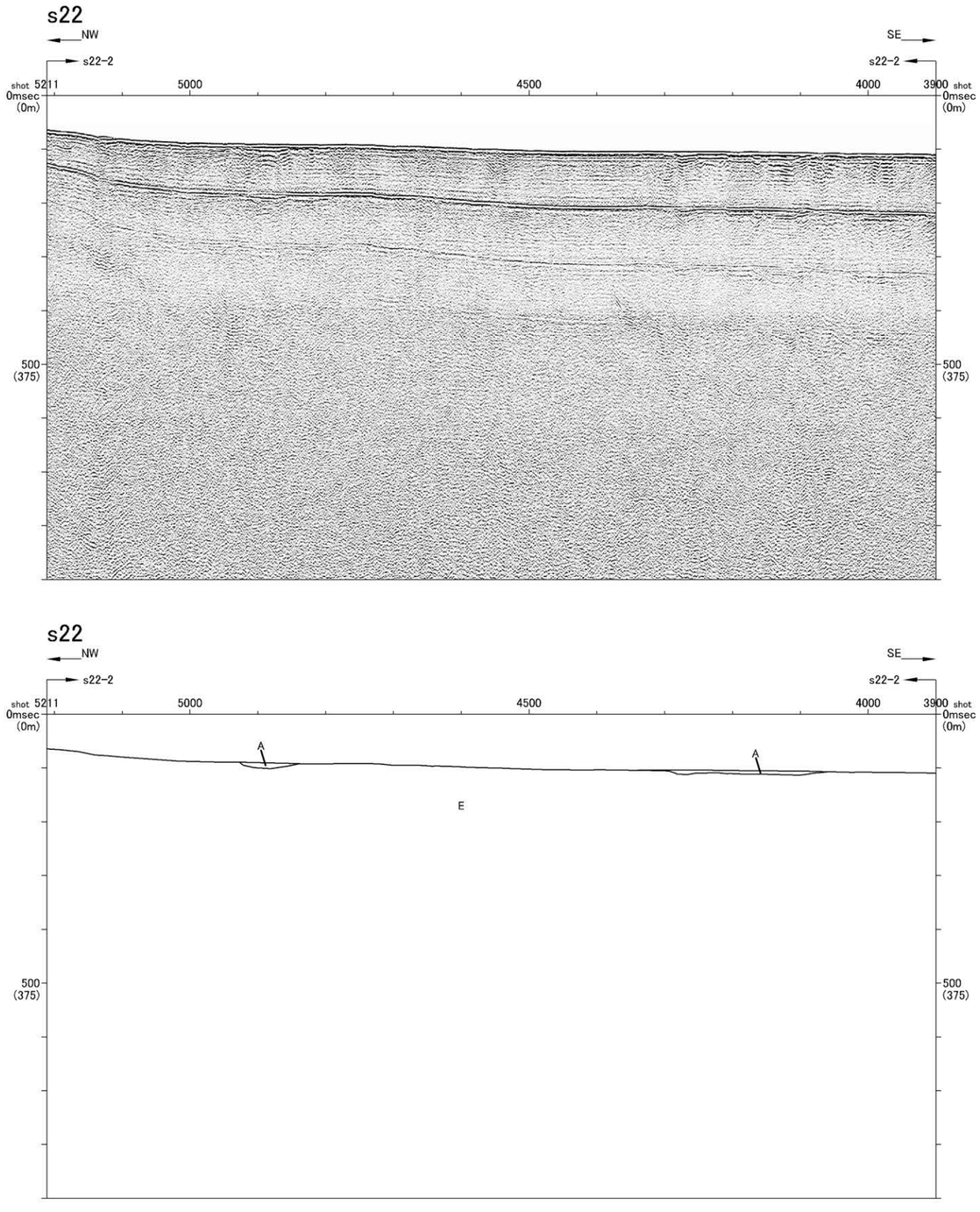
第7.3.2.112図（1）　辻の堂断層海域延長部（No.16測線）



辻の堂断層位置図

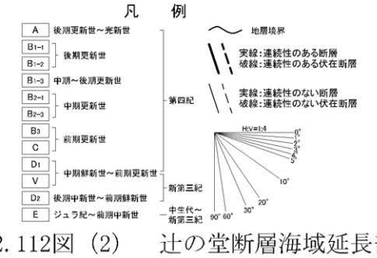
凡　　例

- 連続性のある断層
- 連続性のある伏在断層
- 連続性のない断層
- 連続性のない伏在断層
- 九州電力㈱によるマルチチャンネル音波探査測線（ＧＩガン、ウォーターガン）
- 九州電力㈱によるシングルチャンネル音波探査測線（ウォーターガン、スパーカ）
- L_Bリニアメント
- L_Cリニアメント
- L_Dリニアメント

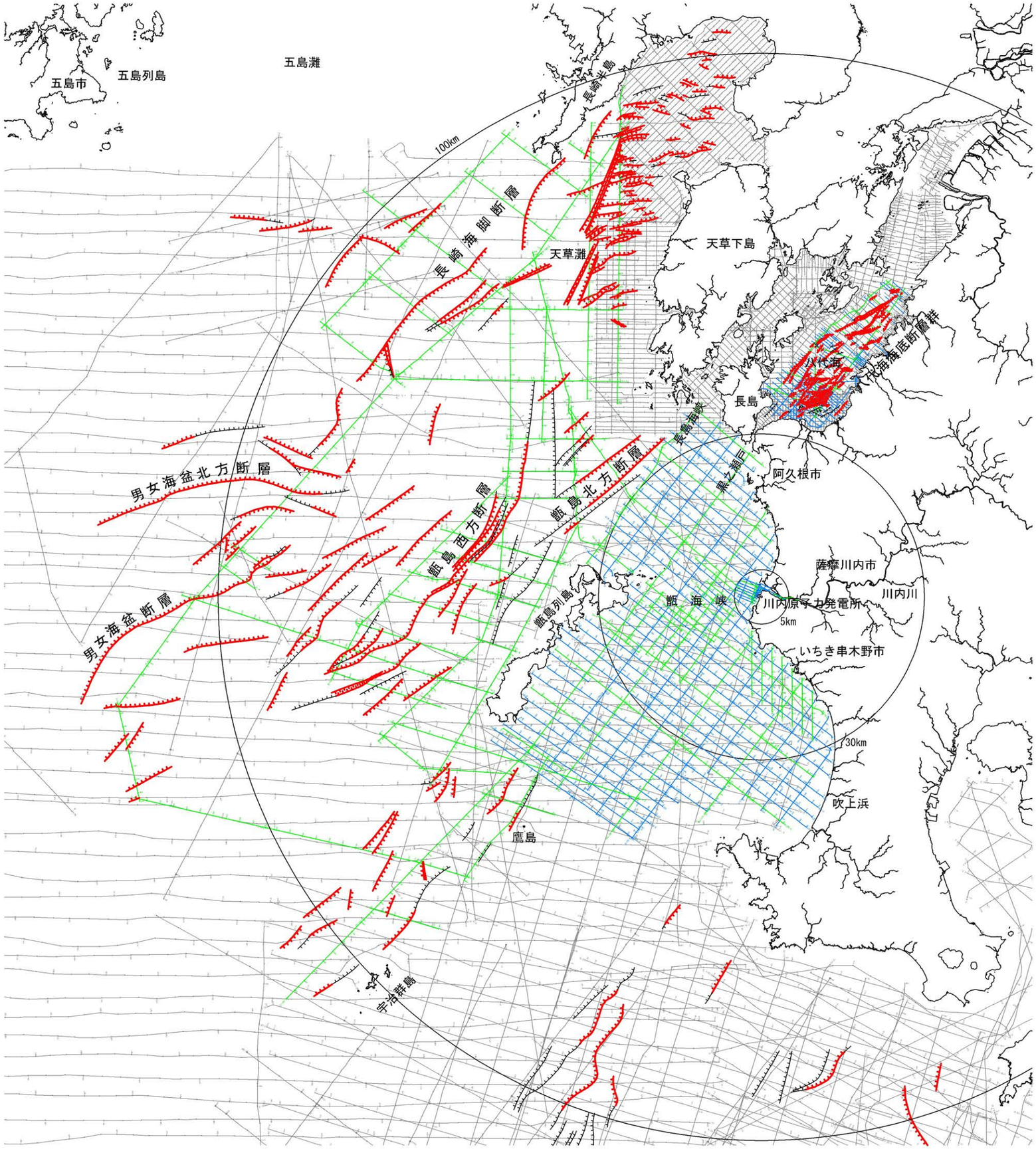


音波探査記録断面図

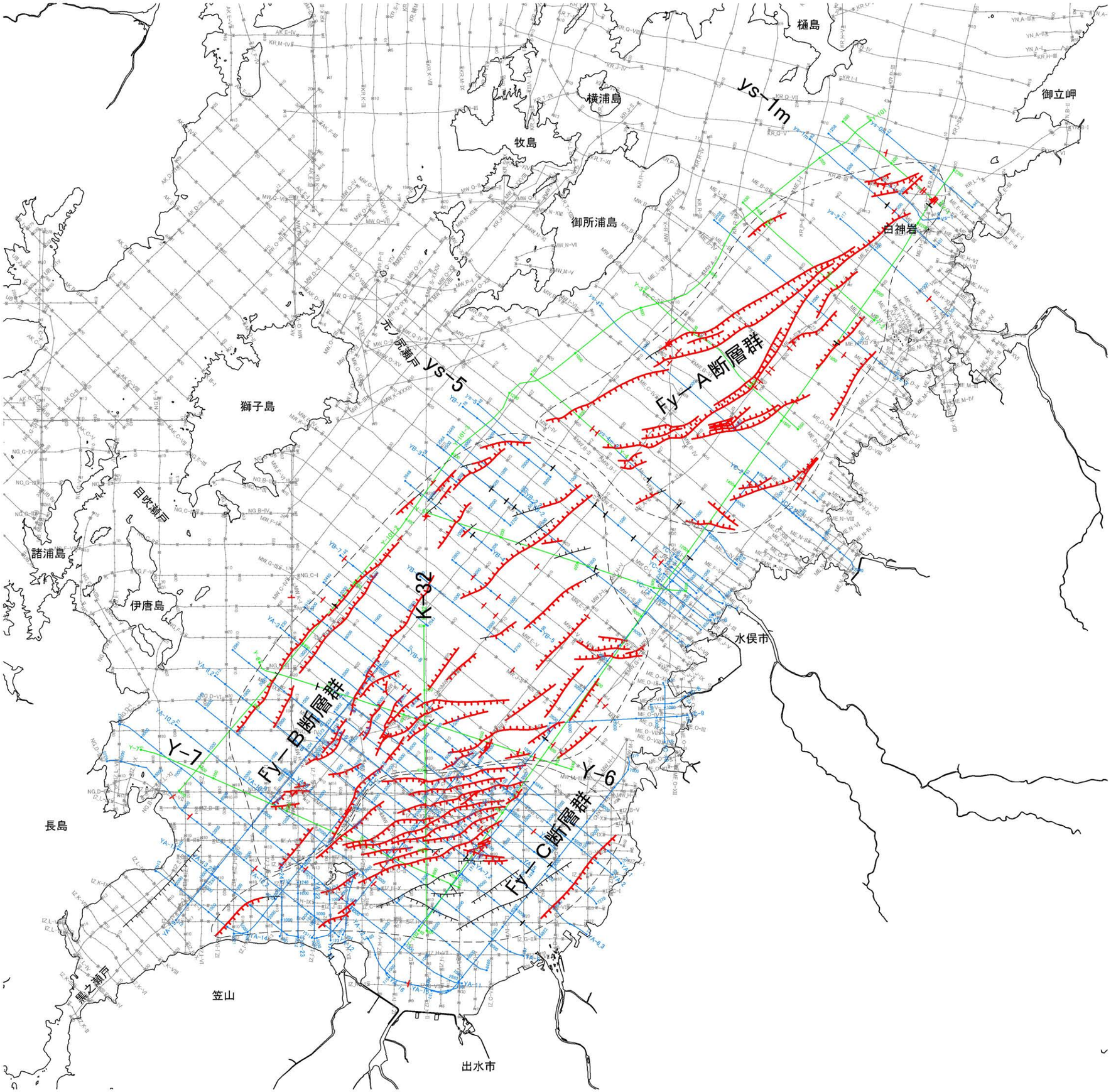
水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(鹿児島)を編集したものである。

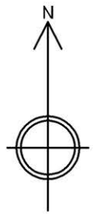


第7.3.2.112図（2）　辻の堂断層海域延長部（s22測線）



第7.3.2.113図　敷地周辺海域の断層分布図





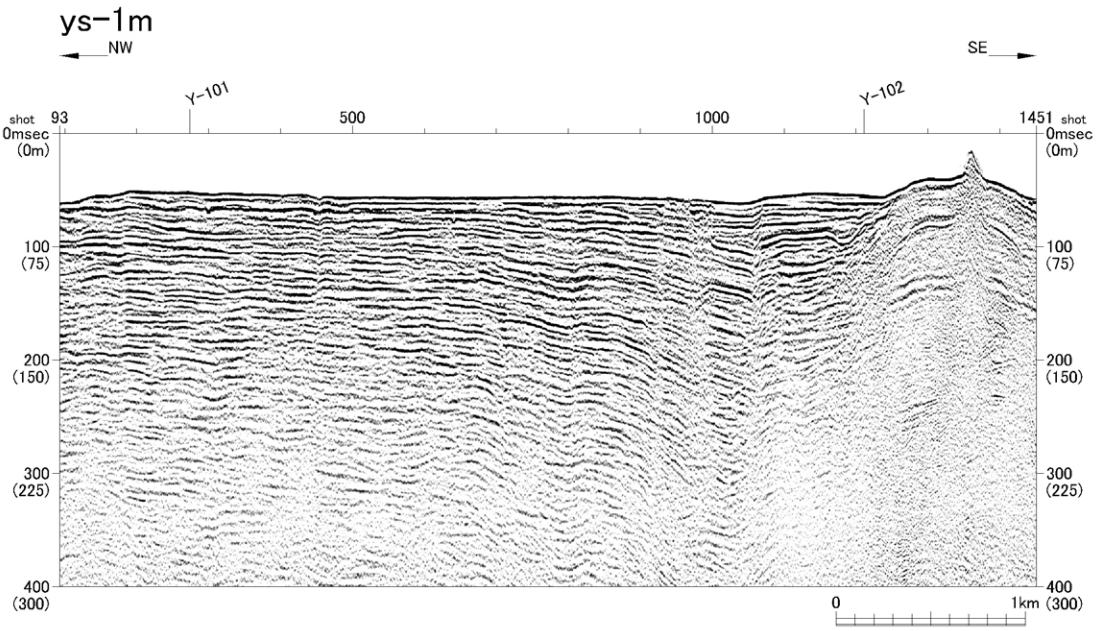
凡　　例

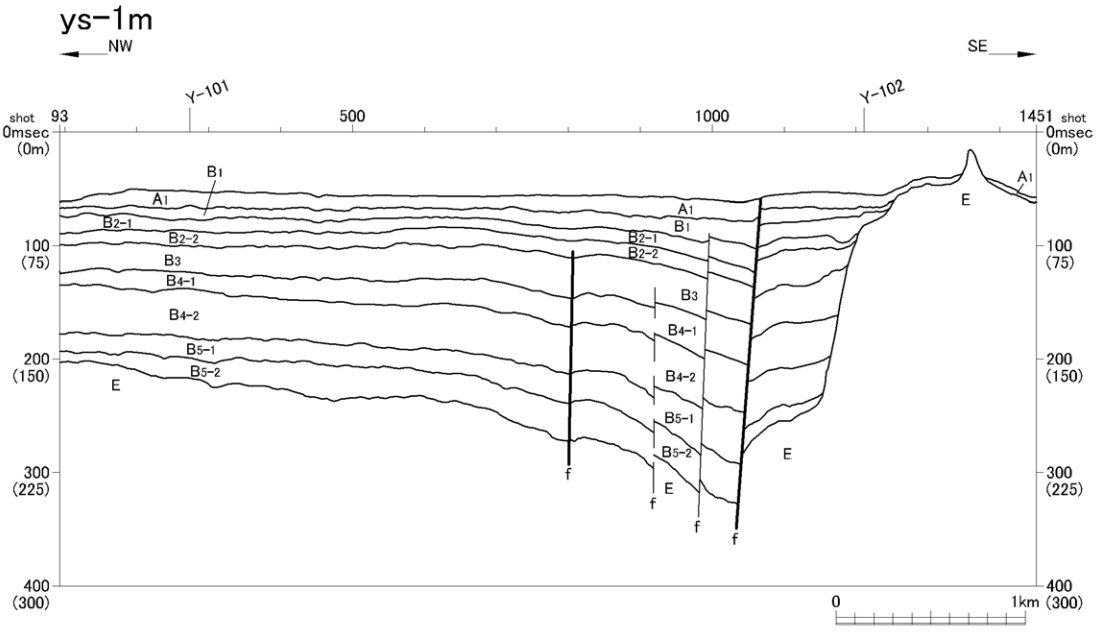
- 連続性のある断層
- 連続性のある伏在断層
- 連続性のない断層
- 連続性のない伏在断層
- 九州電力㈱による マルチチャンネル音波探査測線 （ＧＩガン）
- 九州電力㈱による シングルチャンネル音波探査測線 （ウォーターガン、スパーカ）
- 国土地理院による音波探査測線

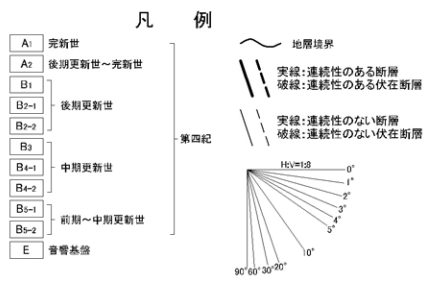
水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤（熊本・鹿児島）を編集したものである。

0　5km

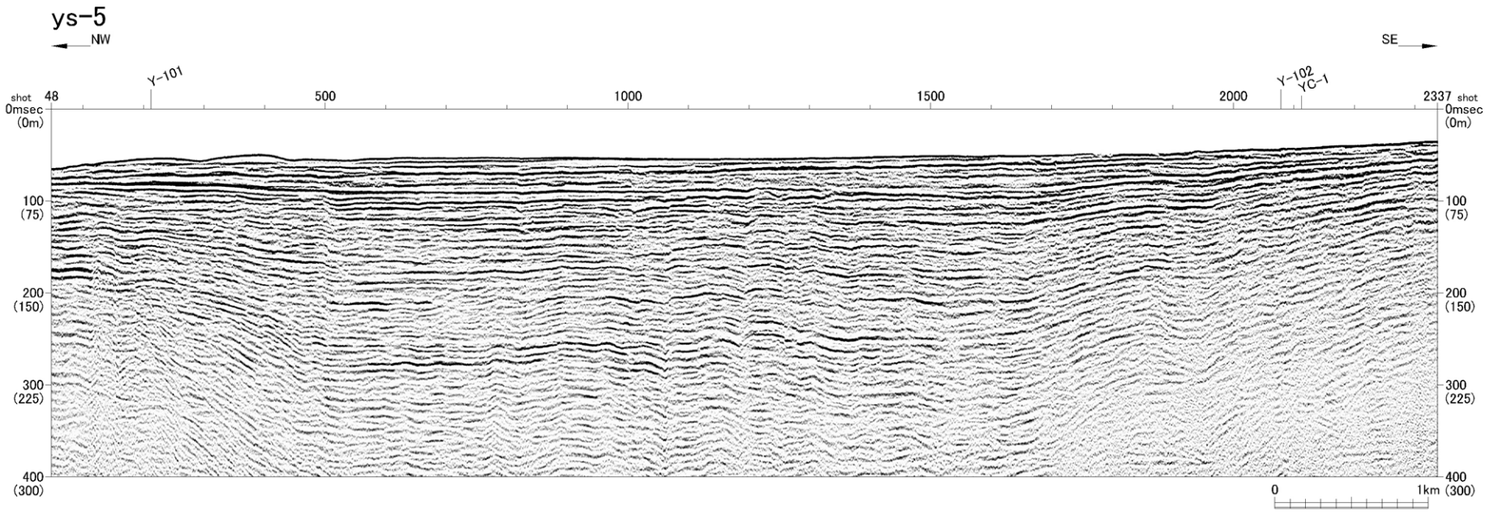
第7.3.2.114図　八代海の断層分布図

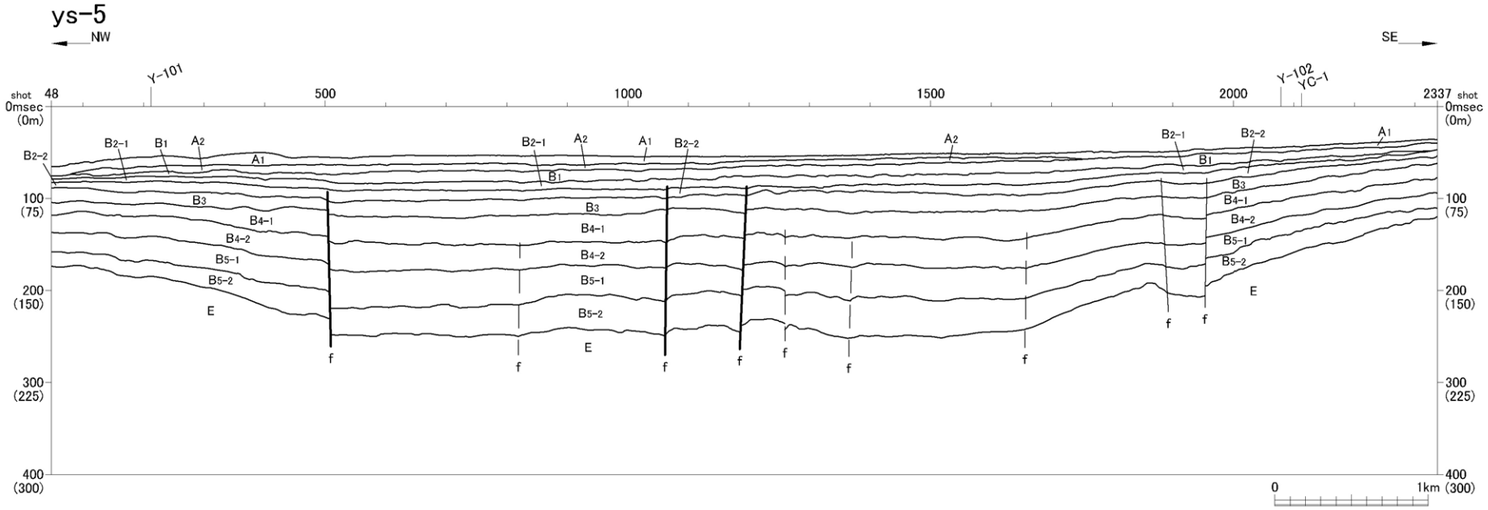


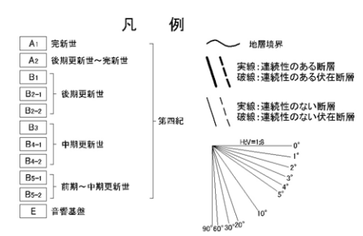




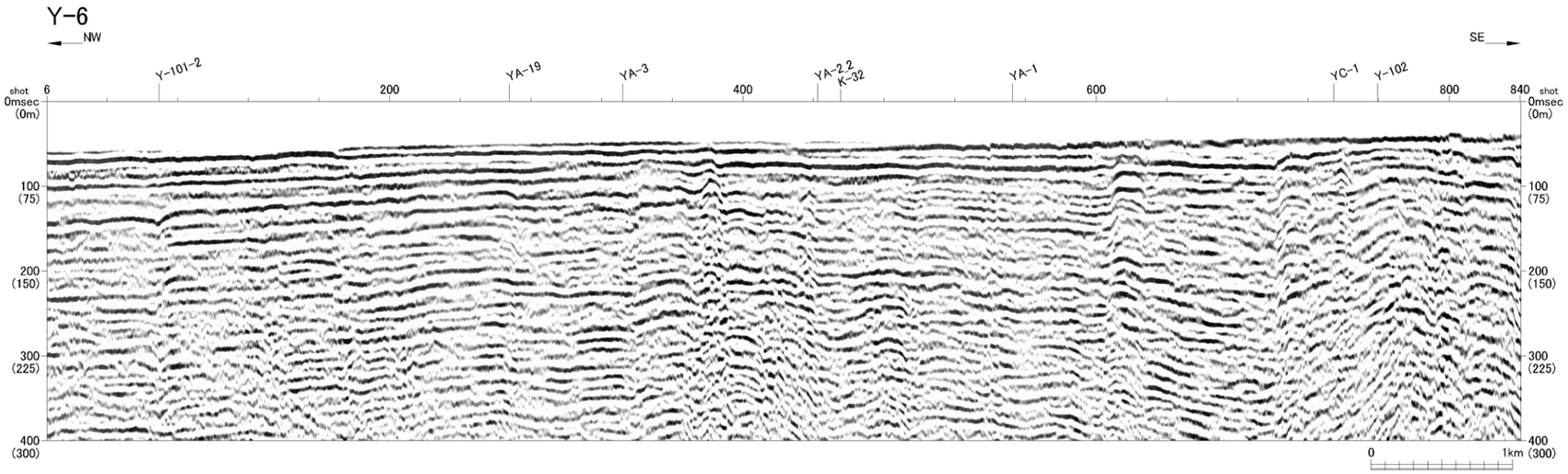
第7.3.2.115図　Fy－A断層群の音波探査記録断面図（ys－1m測線）

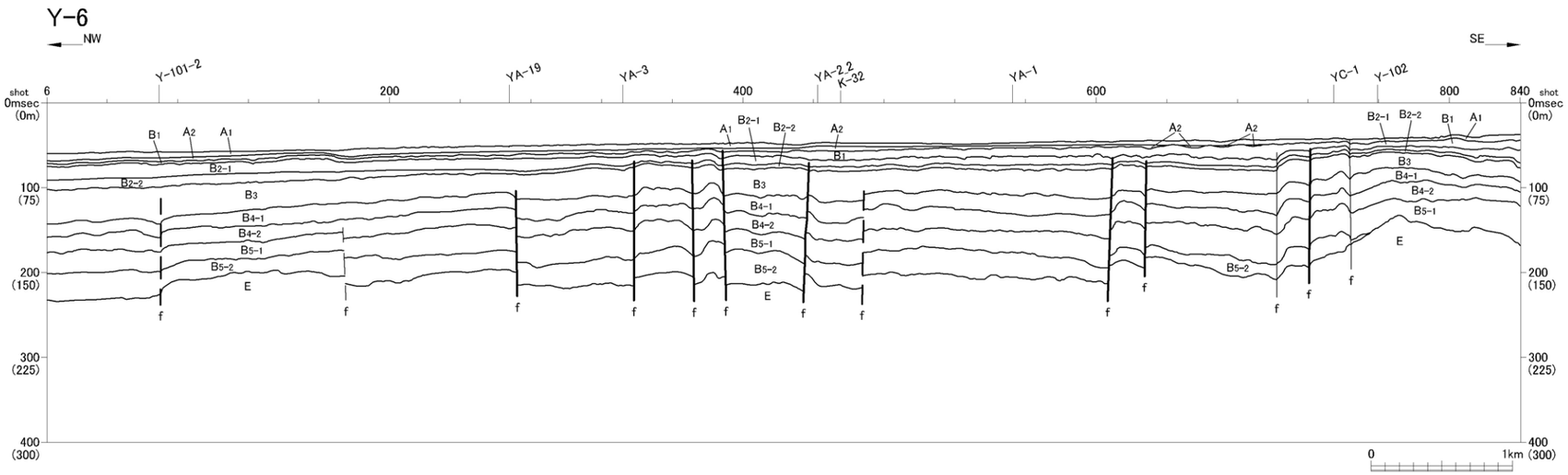


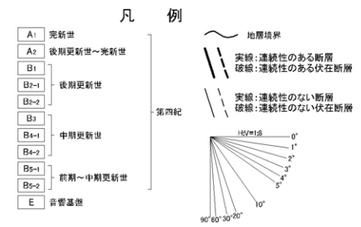




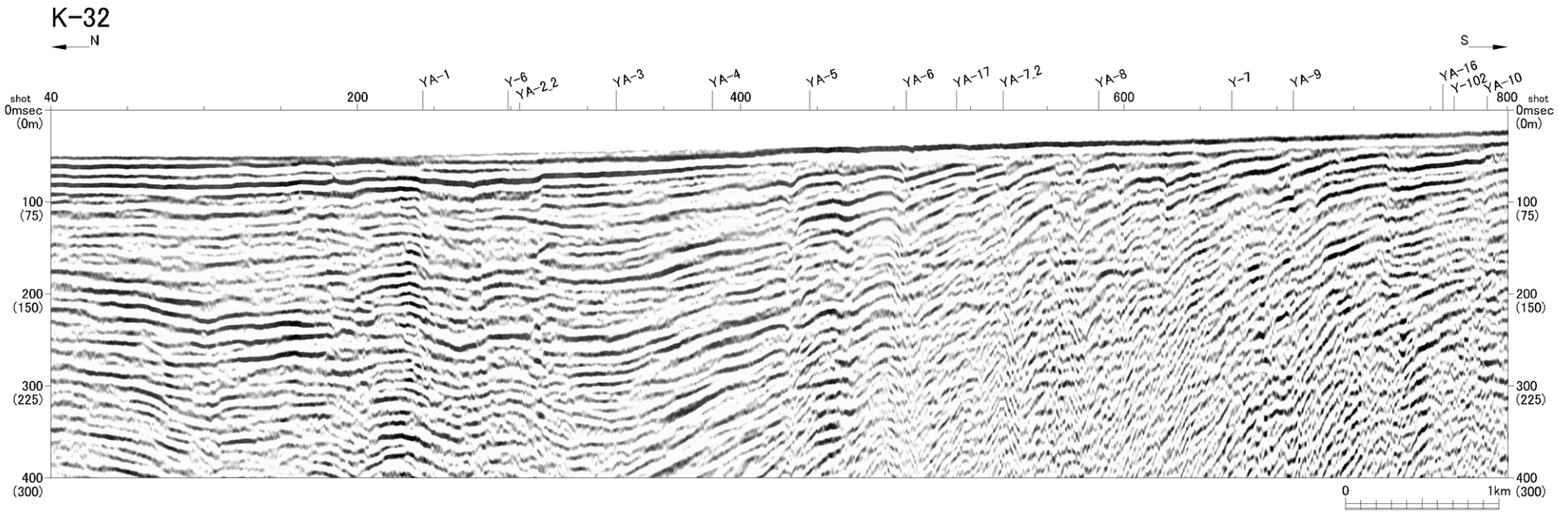
第7.3.2.116図（1）　Fyー B 断層群の音波探査記録断面図（ysー５測線）

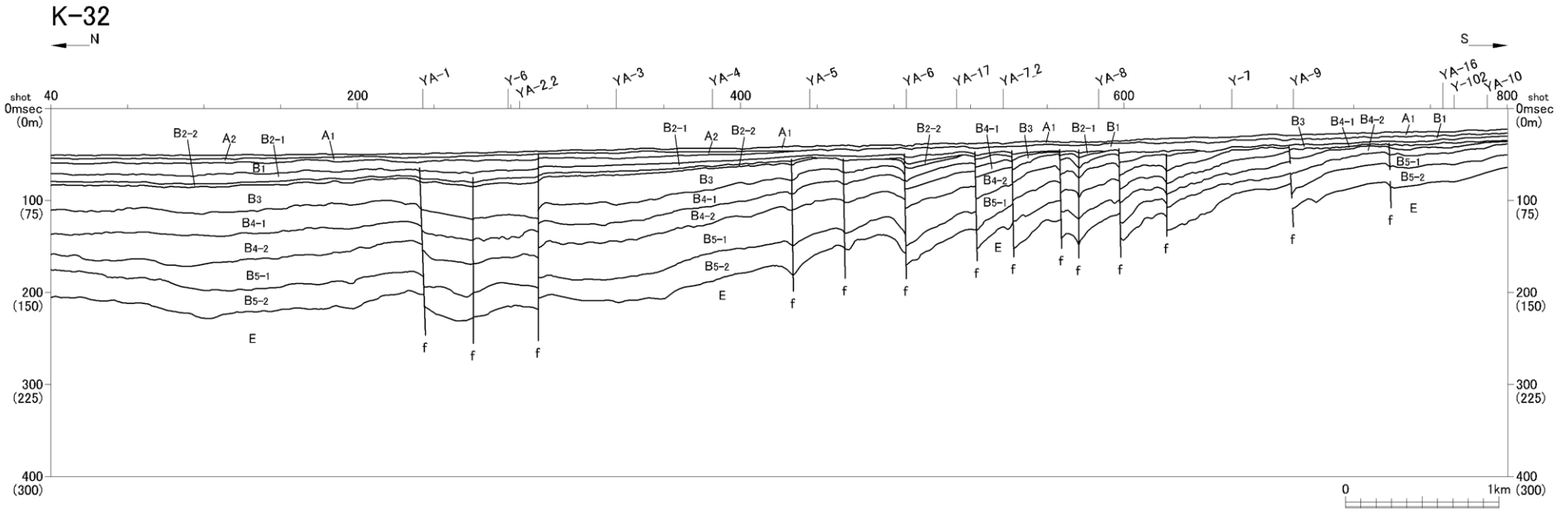


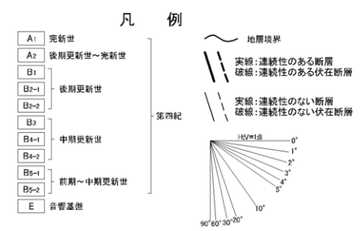




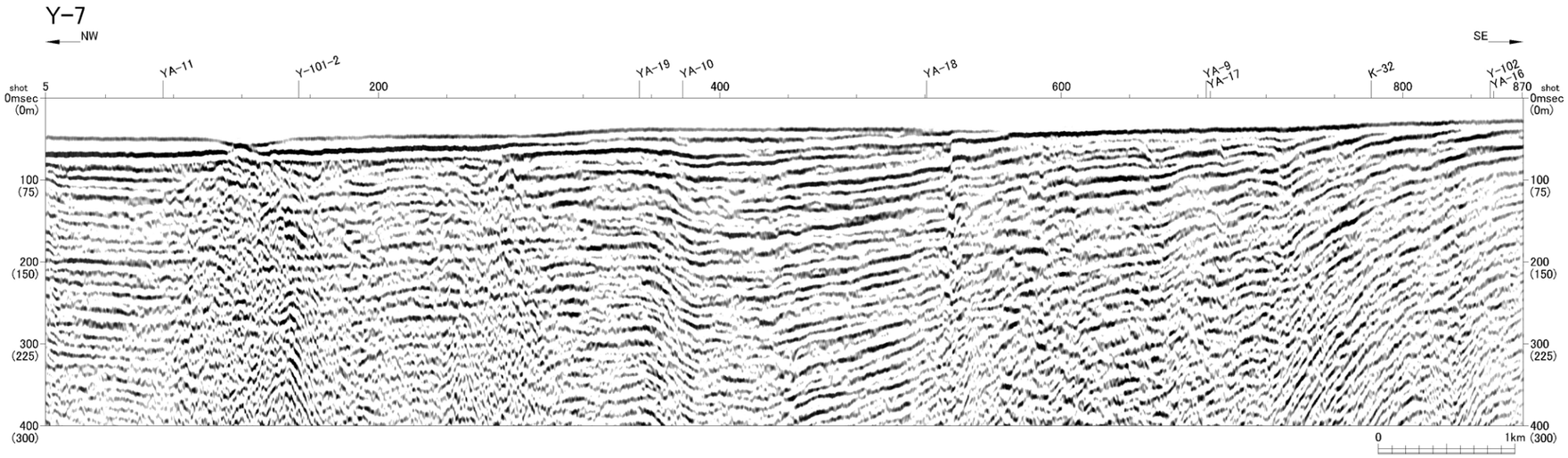
第7.3.2.116図（2）　Fy－B断層群の音波探査記録断面図（Y－6測線）

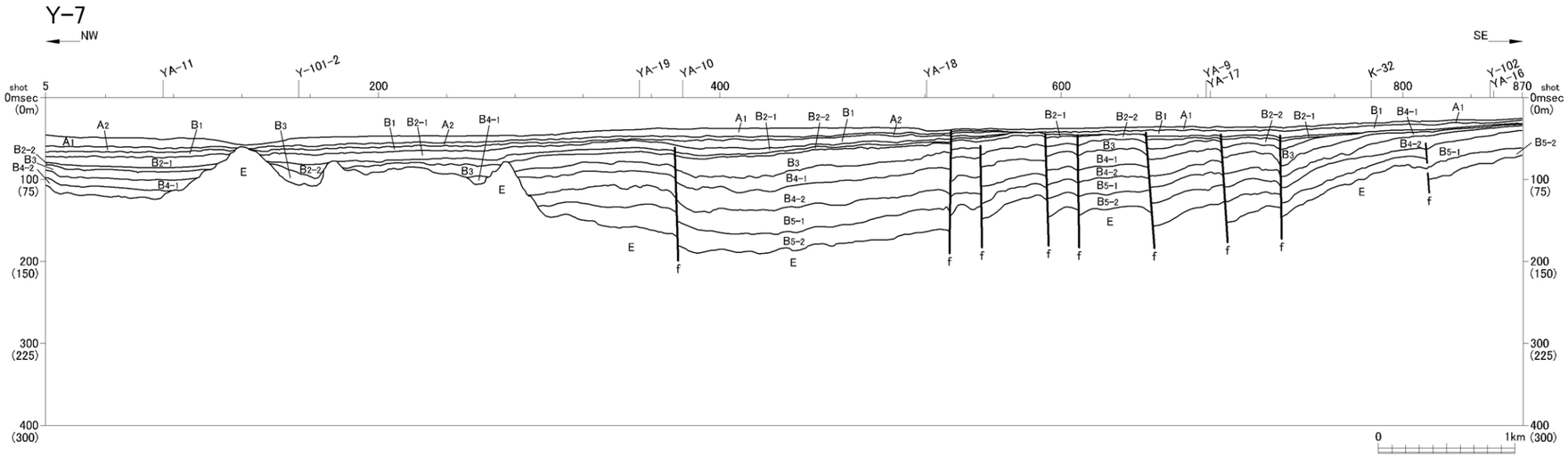


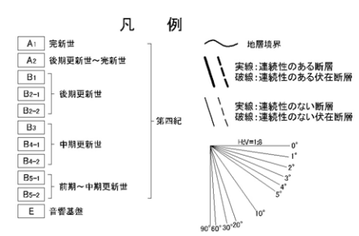




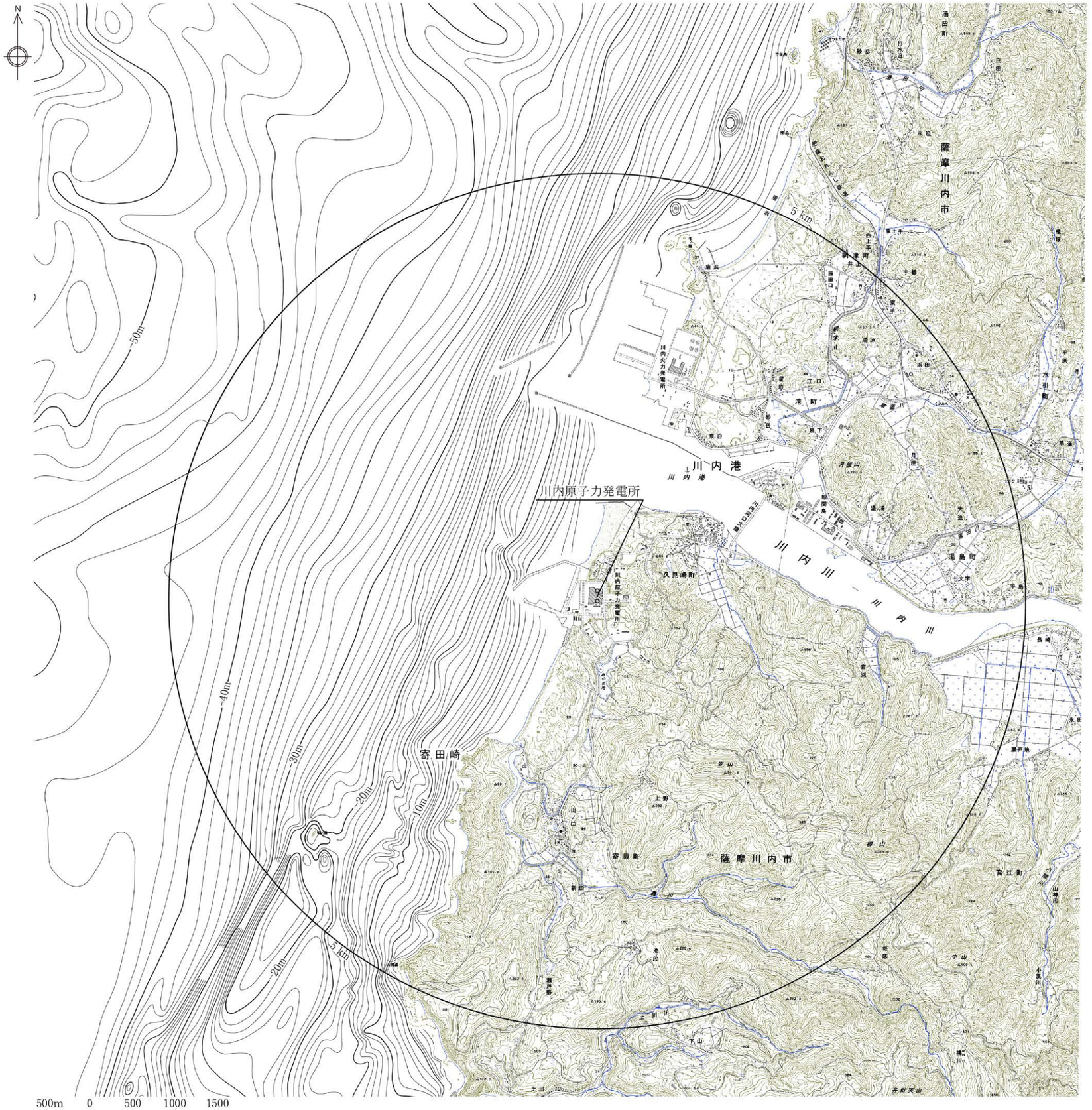
第7.3.2.117図（1）　Fy－C断層群の音波探査記録断面図（K－32測線）





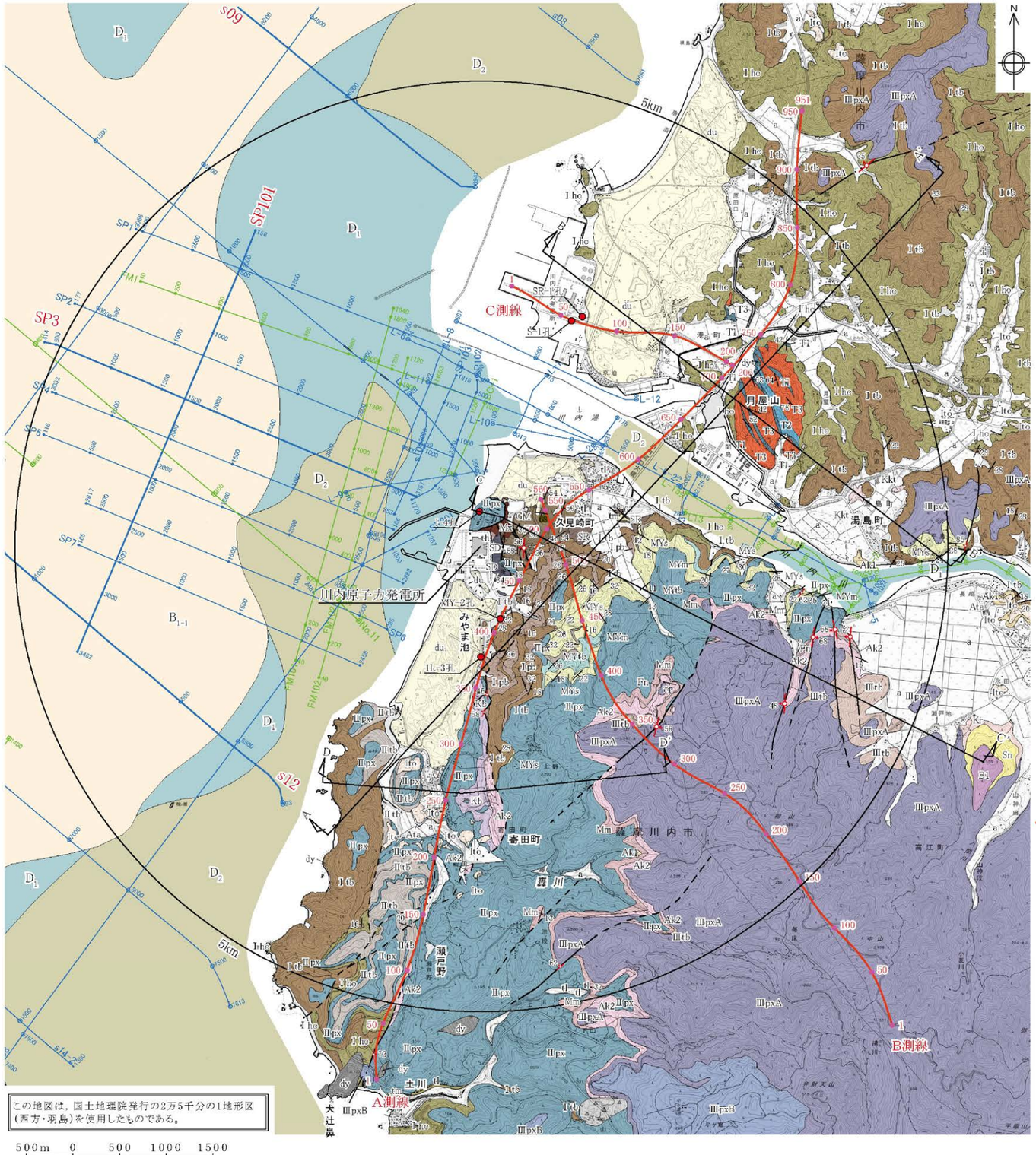


第7.3.2.117図（2）　Fy－C断層群の音波探査記録断面図（Y－7測線）



この陸域の地図は，国土地理院発行の2万5千分の1地形図（西方・羽島）を使用したものである。海域の地図は，海上保安庁刊行の5万分の1沿岸の海の基本図（阿久根・串木野）を編集したものである。

第 7.3.3.1 図　敷地近傍の地形図



凡例−陸域

- a 沖積層及び盛土
- du 崩壊〜崖錐性堆積物
- dl 砂丘堆積物
- tl 低位段丘堆積物
- Ito 入戸火砕流堆積物
- Ata 阿多火砕流堆積物
- tm 中位段丘堆積物
- Kkt 加久藤火砕流堆積物
- th 高位段丘堆積物
- B1 川内玄武岩1（溶岩）｝川内玄武岩類
- Sn 川内火砕流堆積物
- dy 貫入岩類
- Kr 倉野火砕流堆積物
- IIIpxB 輝石安山岩溶岩B
- IIIpxA 輝石安山岩溶岩A
- IIItb 輝石安山岩質凝灰角礫岩
  （IIIpxB・IIIpxA・IIItb：北薩火山岩類III）
- Ak2 阿久根2火砕流堆積物
- Kb 久保野火砕流堆積物
- Fr 舟川火砕流堆積物
- Mm 百次火砕流堆積物
- Ak1 阿久根1火砕流堆積物
- IIpx 輝石安山岩溶岩
- IItb 凝灰角礫岩〜火山礫凝灰岩・火山角礫岩
  （IIpx・IItb：北薩火山岩類II）
- MYm 凝灰質泥岩
- MYs 凝灰質砂岩
- MYtb 輝石安山岩質凝灰角礫岩・礫岩
  （MYm・MYs・MYtb：みやま層）
- Ipp 軽石質凝灰角礫岩
- Itb 火山・凝灰角礫岩
- Ito 角閃石安山岩溶岩
  （Ipp・Itb・Ito：北薩火山岩類I）
- SR 滄浪層
- GM 久見崎層
- SD 川内層
- Mx 混在岩
- TS チャート
- TC 石灰岩
- TM 砂岩・粘板岩
  （SR・GM・SD・Mx・TS・TC・TM：月屋山層）
  （秩父層群）

凡例−海域

［A層を除いた地質図］

- B_{1-1} B_{1-1}層
- D_1 D_1層
- D_2 D_2層

音波探査凡例

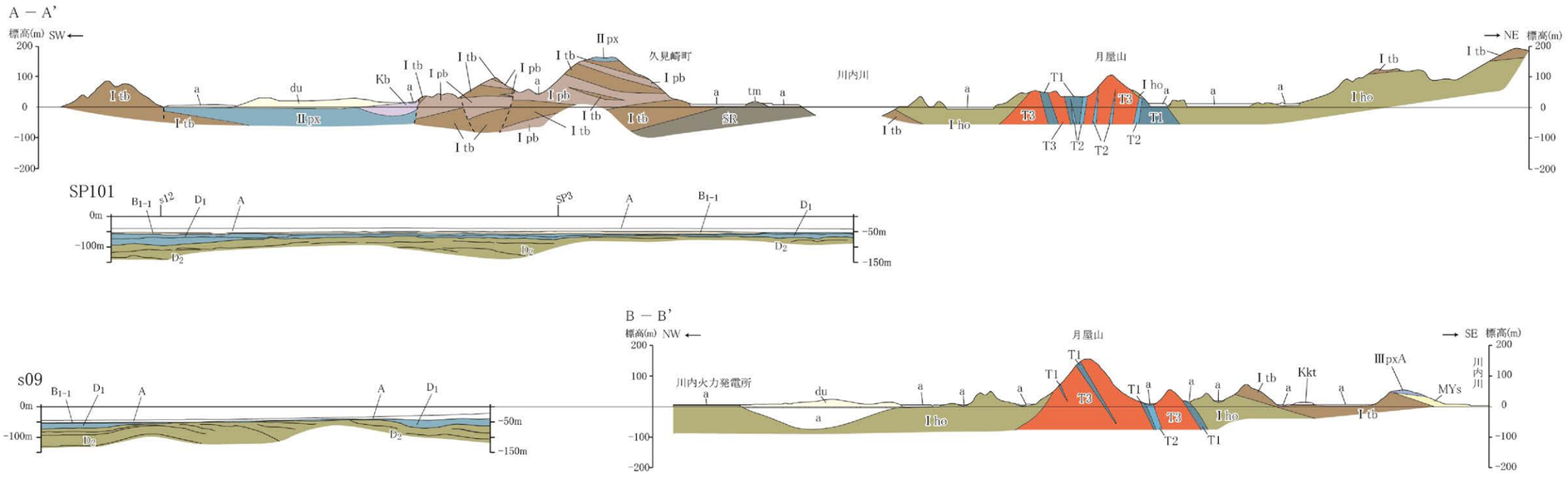
- 九州電力㈱によるシングルチャンネル音波探査（ウォーターガン，スパーカ）
- 九州電力㈱による6chマルチチャンネル音波探査（ウォーターガン）

- 断　層（破線は推定，点線は伏在）
- 60 断層面の走向・傾斜
- 10 層理面の走向・傾斜
- 地質断面位置
- 200 反射法地震探査解析測線（数字はCMP番号）
- 1−4孔 ボーリング位置・孔番号

地質時代				陸域の地質	海域の地層
新生代	第四紀	完新世		沖積層・砂丘堆積物など	A　層
		更新世	後期	入戸火砕流堆積物	B_{1-1}層
				阿多火砕流堆積物など	
			中期	加久藤火砕流堆積物など	
			前期		
	新第三紀	鮮新世		北薩火山岩類II・III*	D_1層
		中新世		北薩火山岩類I	D_2層
中生代	白亜紀			秩父層群	E　層
	ジュラ紀				

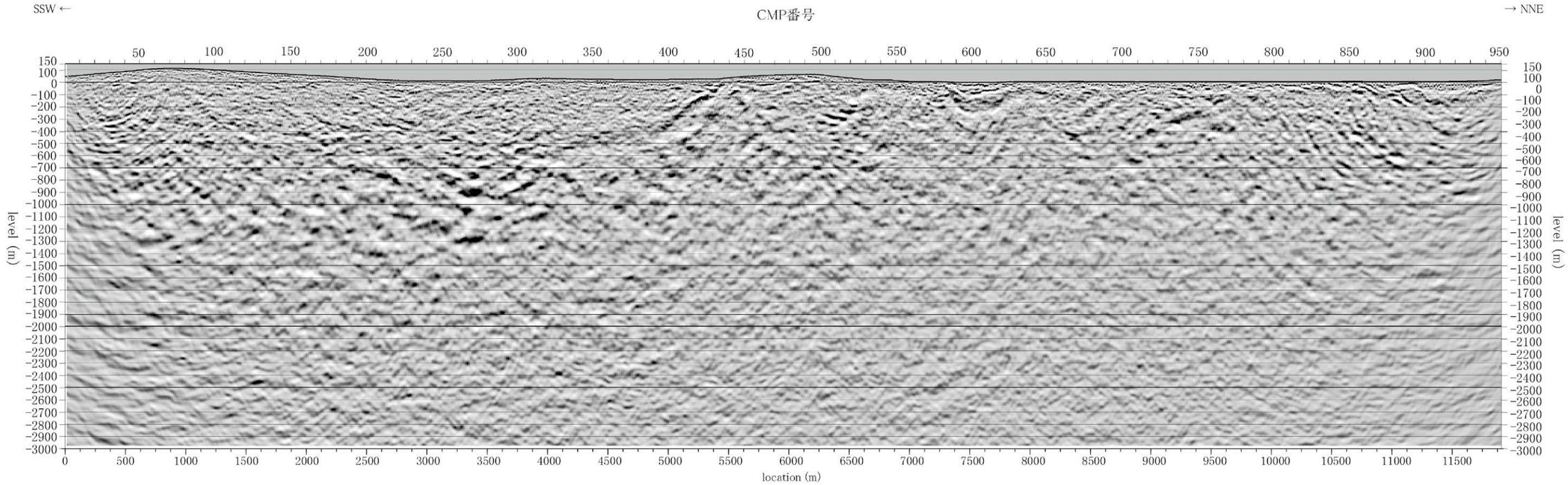
*：阿久根2火砕流堆積物，久保野火砕流堆積物，舟川火砕流堆積物及び百次火砕流堆積物を含む。

第 7.3.3.2 図　敷地近傍の地質図



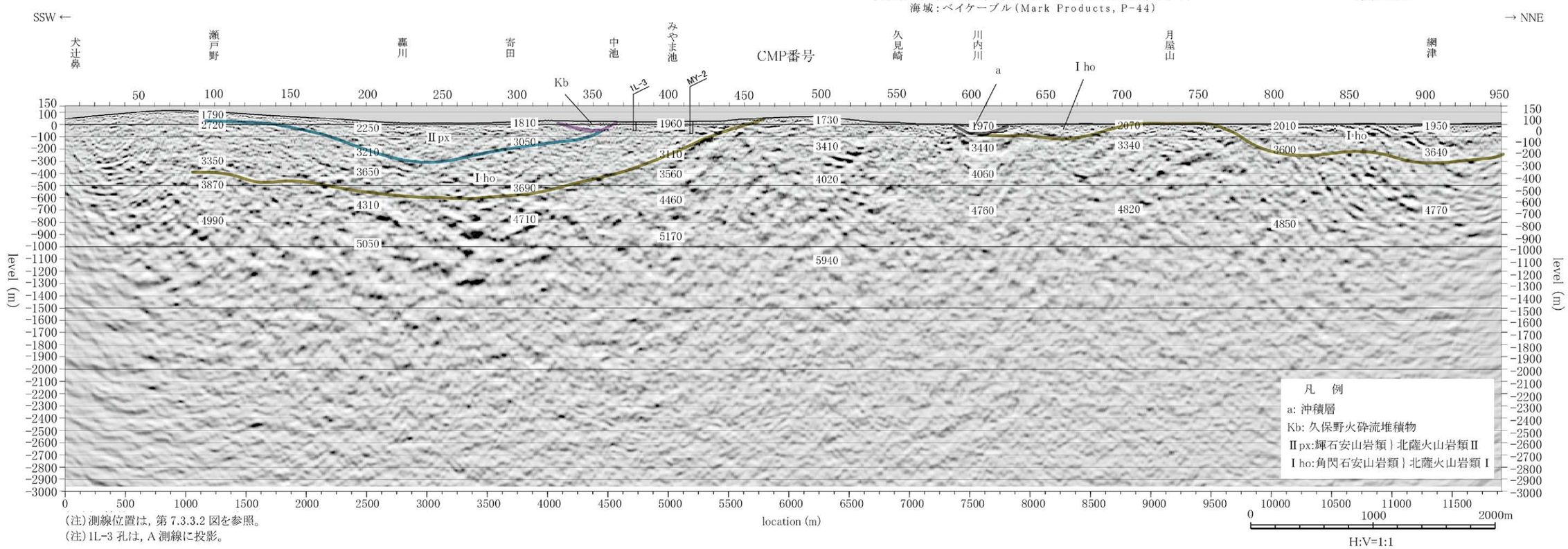
（注）凡例は、第 7.3.3.2 図を参照。

第 7.3.3.3 図　敷地近傍の地質断面図



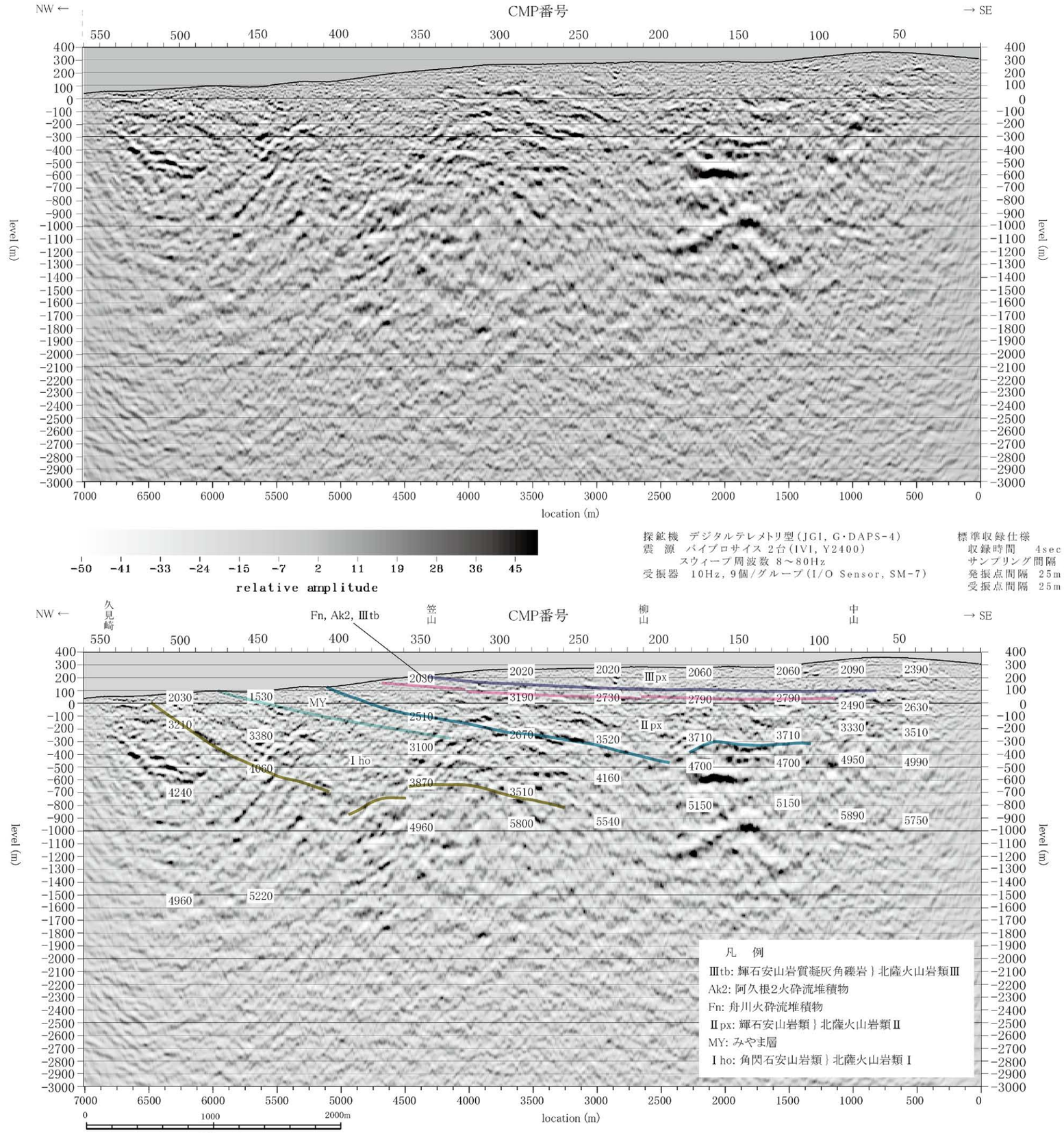
探鉱機　デジタルテレメトリ型（JGI, G･DAPS-4）
震　源　陸域：バイブロサイス 2台（IVI, Y2400）
スウィープ周波数 8～80Hz
油圧インパクタ　（補助震源）1台（JGI, JMI-200Ⅱ）
加速式重錘落下，重錘質量 200kg
海域：エアガン（40立方インチ；Bolt）
受振器　陸域：10Hz，9個/グループ（I/O Sensor, SM-7）
海域：ベイケーブル（Mark Products, P-44）

標準収録仕様
収録時間　陸域：4sec
海域：4.5sec
サンプリング間隔　2msec
発振点間隔　25m
受振点間隔　陸域：25m
海域：20m



（注）測線位置は，第 7.3.3.2 図を参照。
（注）1L-3 孔は，A 測線に投影。

第 7.3.3.4 図(1)　反射法地震探査による深度断面とその解釈（A測線）

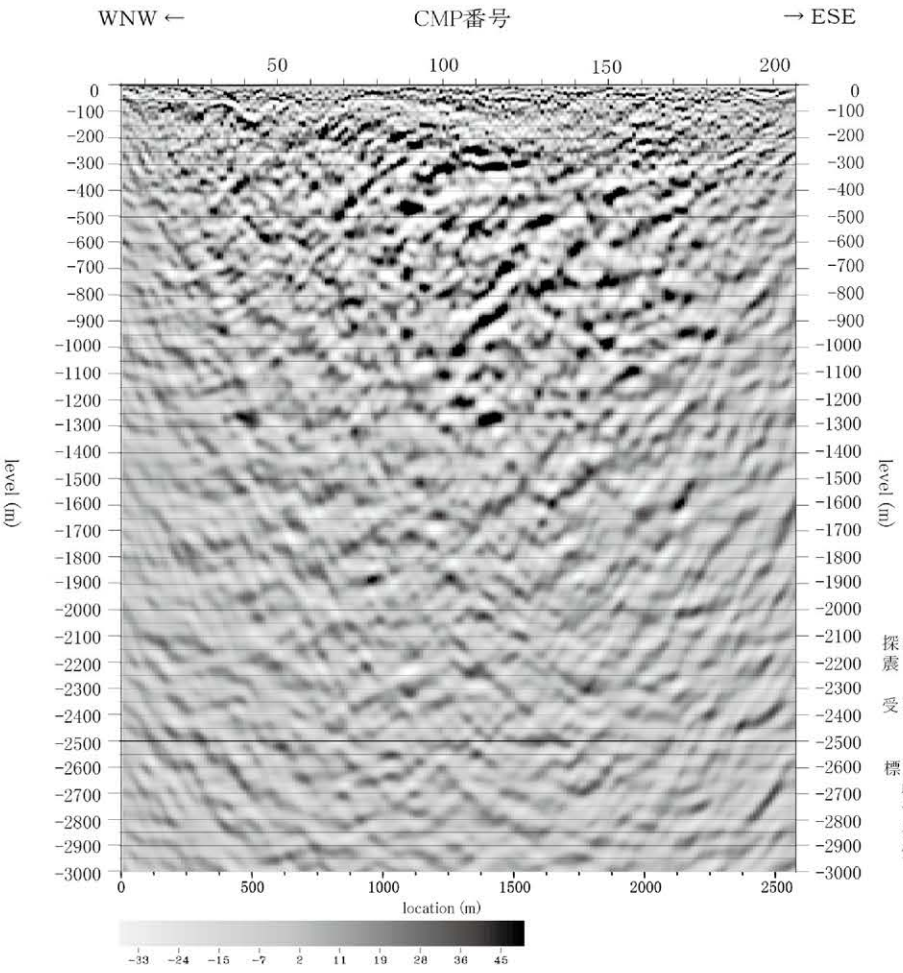


探鉱機　デジタルテレメトリ型(JGI, G･DAPS-4)
震　源　バイブロサイス 2台(IVI, Y2400)
　　スウィープ周波数 8～80Hz
受振器　10Hz, 9個/グループ(I/O Sensor, SM-7)

標準収録仕様
　収録時間　4sec
　サンプリング間隔　2msec
　発振点間隔　25m

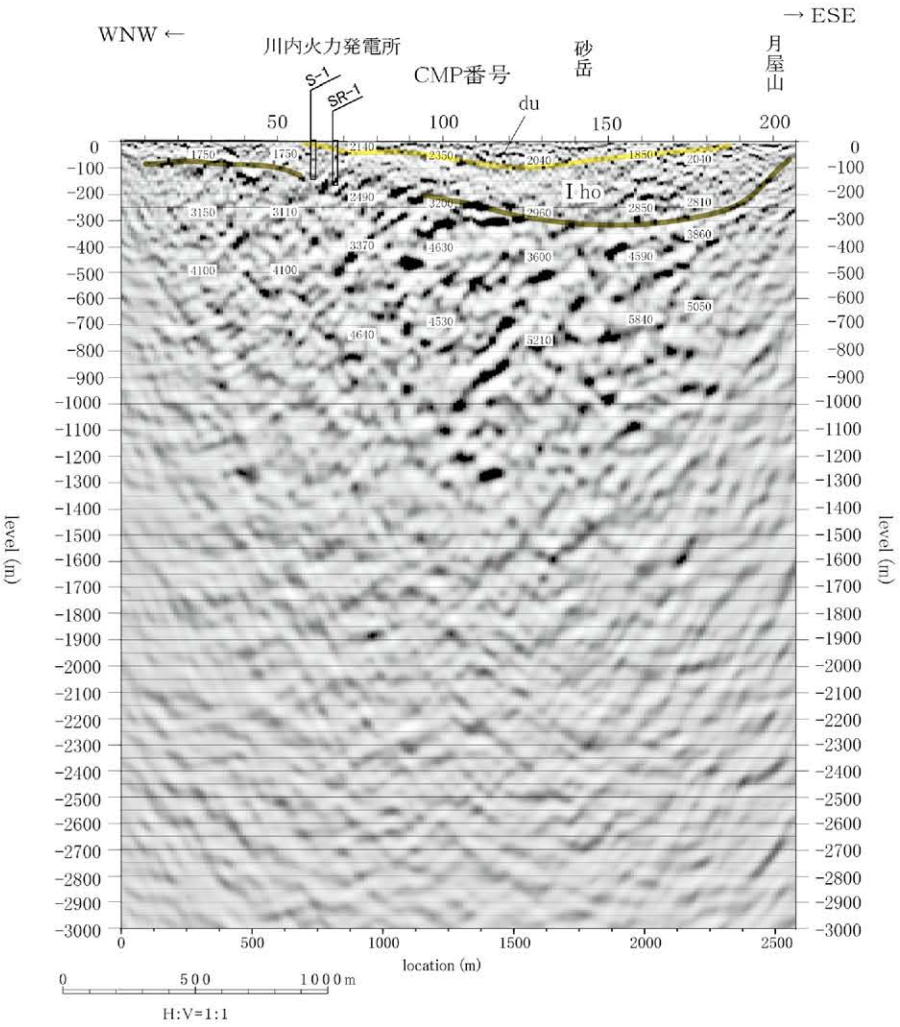
(注)測線位置は，第 7.3.3.2 図を参照。

第 7.3.3.4 図(2)　反射法地震探査による深度断面とその解釈（B測線）



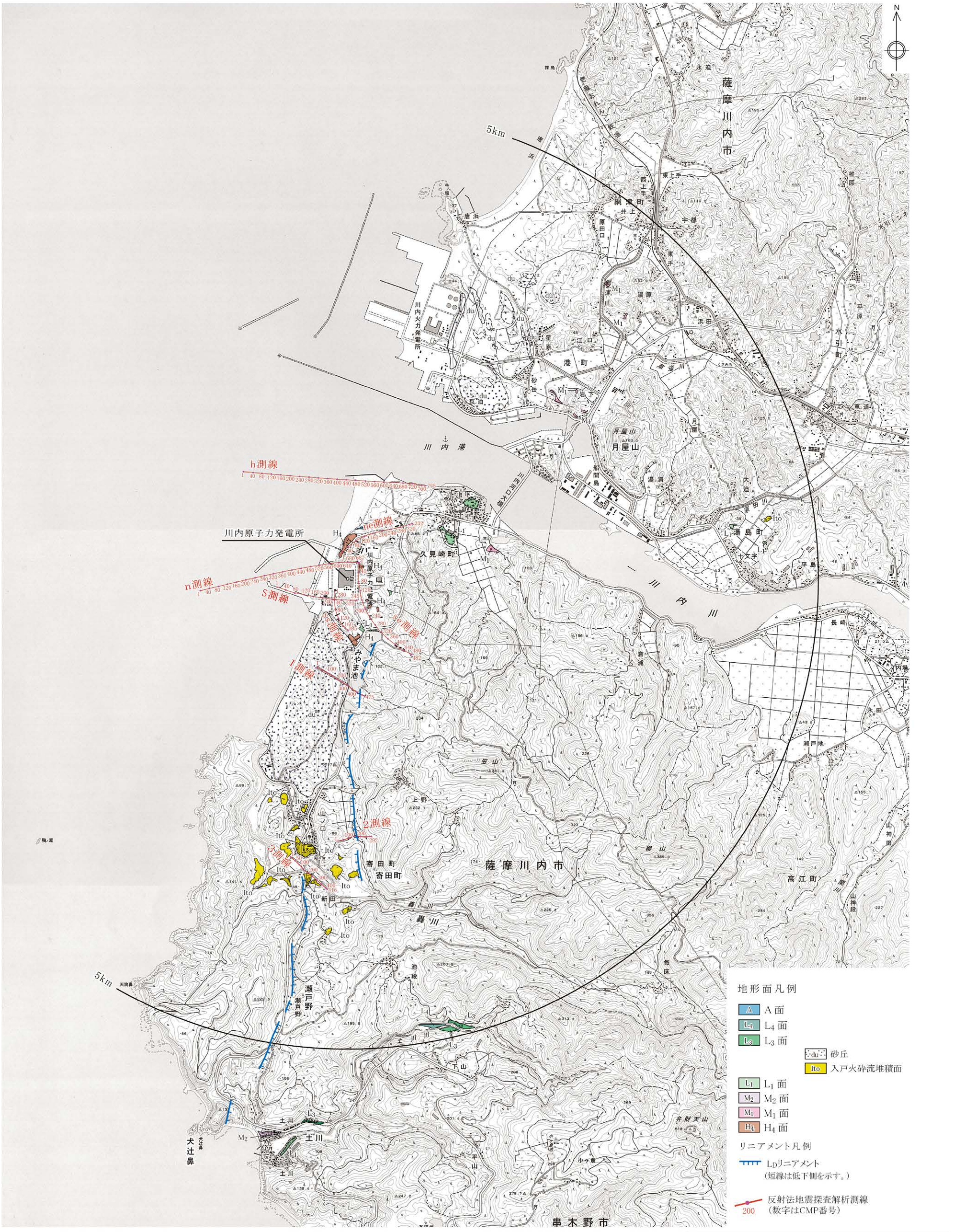
探鉱機　デジタルテレメトリ型（JGI, G・DAPS-4）
震　源　バイブロサイス 2台（IVI, Y2400）
　　スウィープ周波数 8～80Hz
受振器　10Hz, 9個/グループ
　　（I/O Sensor, SM-7）

標準収録仕様
　収録時間　4sec
　サンプリング間隔　2msec
　発振点間隔　25m
　受振点間隔　25m



（注）測線位置は，第 7.3.3.2 図を参照。
（注）SR-1 孔は，C測線に投影。

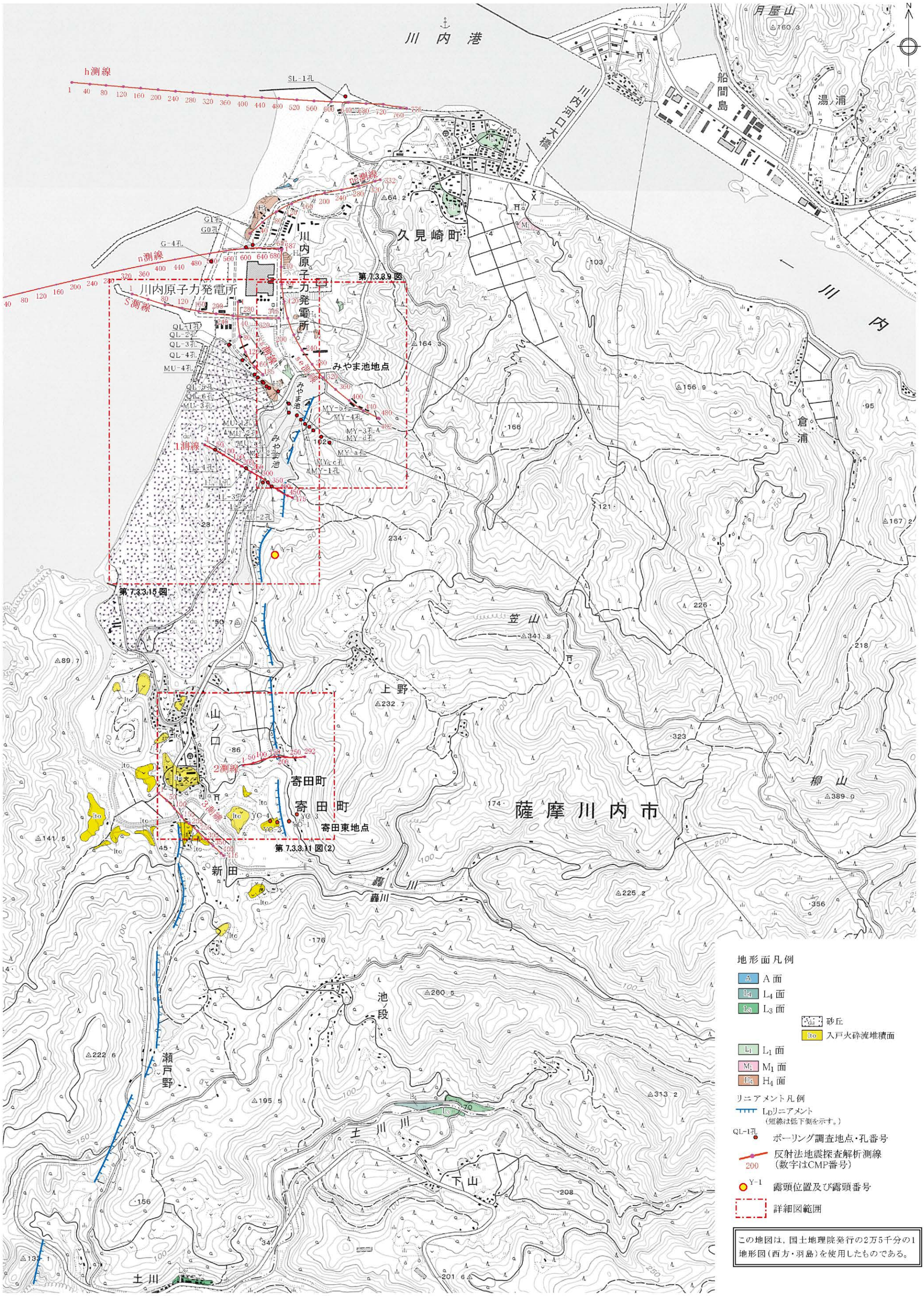
第 7.3.3.4 図(3)　反射法地震探査による深度断面とその解釈（C測線）



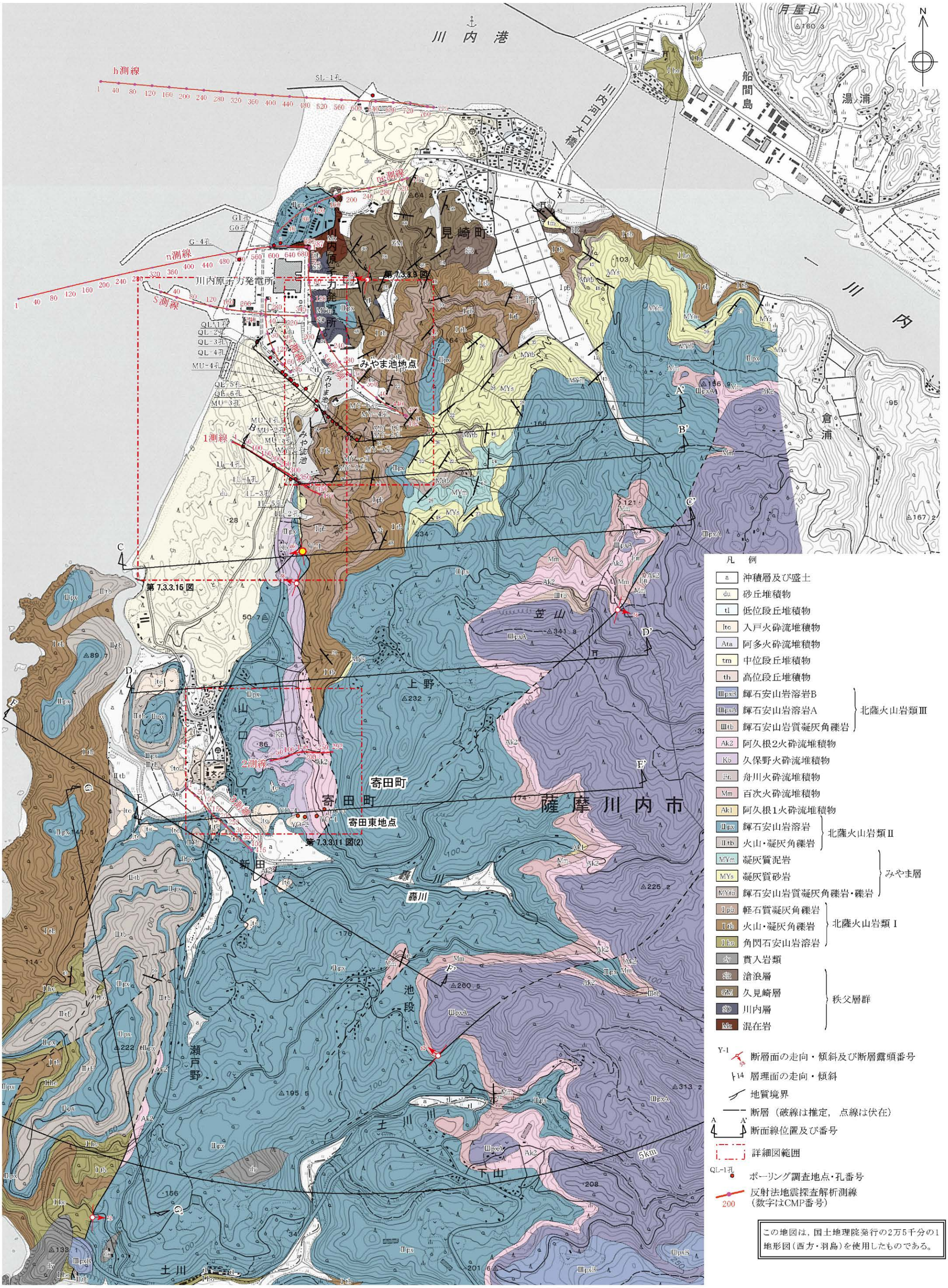
この地図は，国土地理院発行の2万5千分の1地形図（西方・羽島）を使用したものである。

500m 0 500 1000 1500

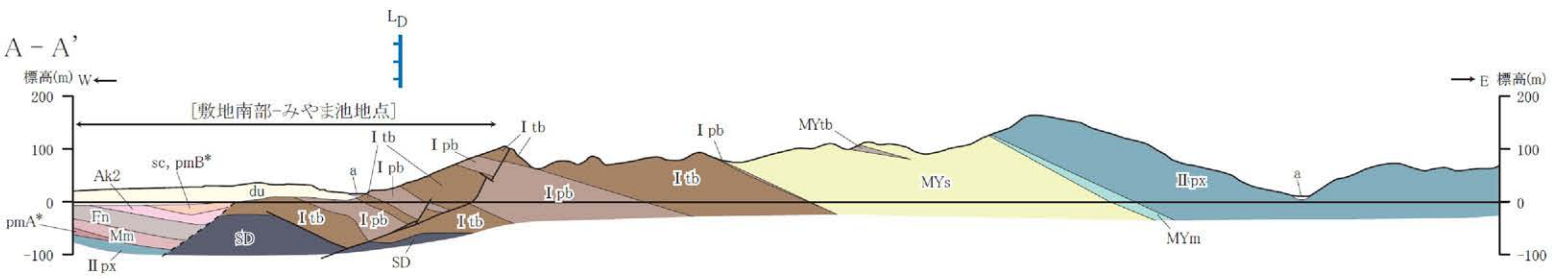
第 7.3.3.5 図　敷地近傍陸域の空中写真判読図



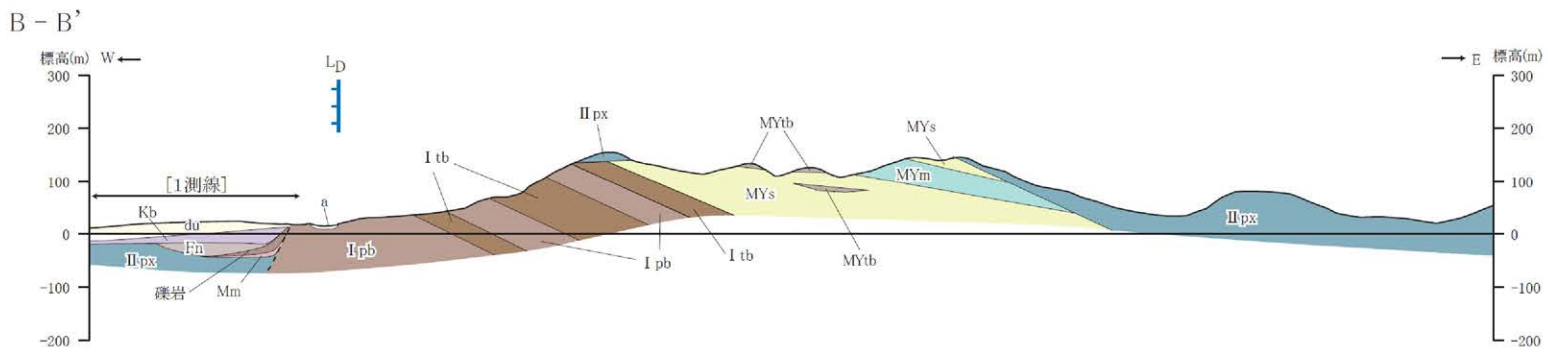
第7.3.3.6図　寄田東リニアメント周辺の空中写真判読図

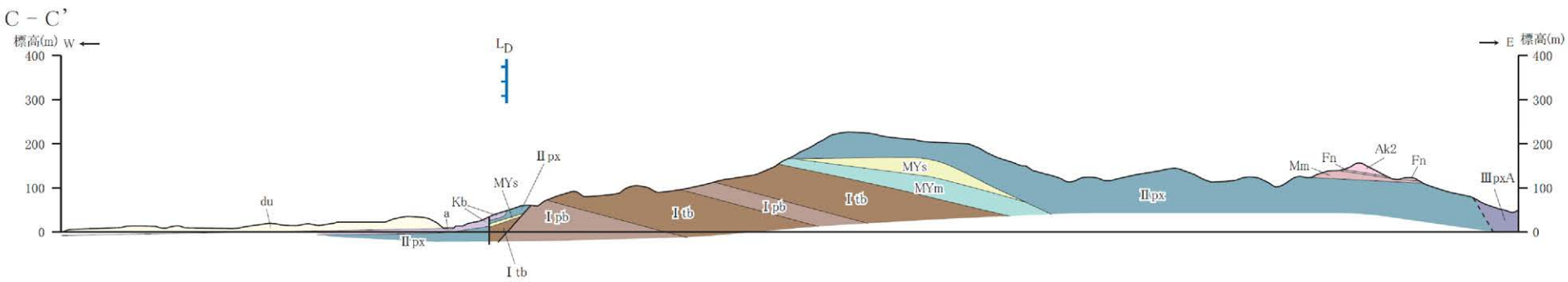


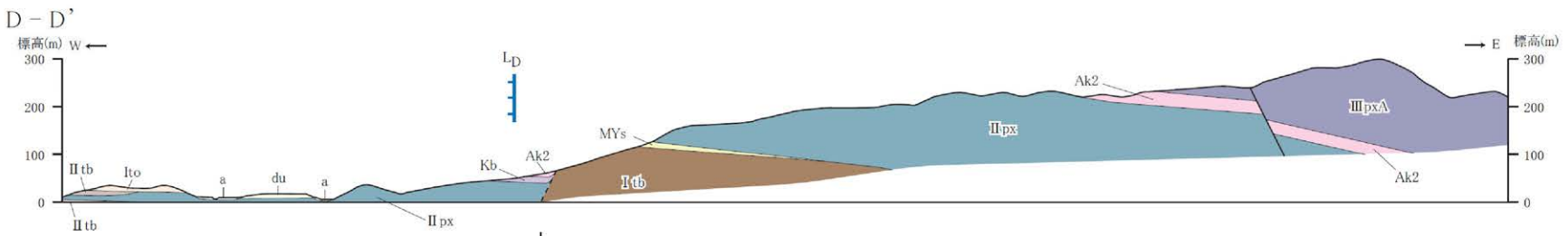
第7.3.3.7図　寄田東リニアメント周辺の地質図

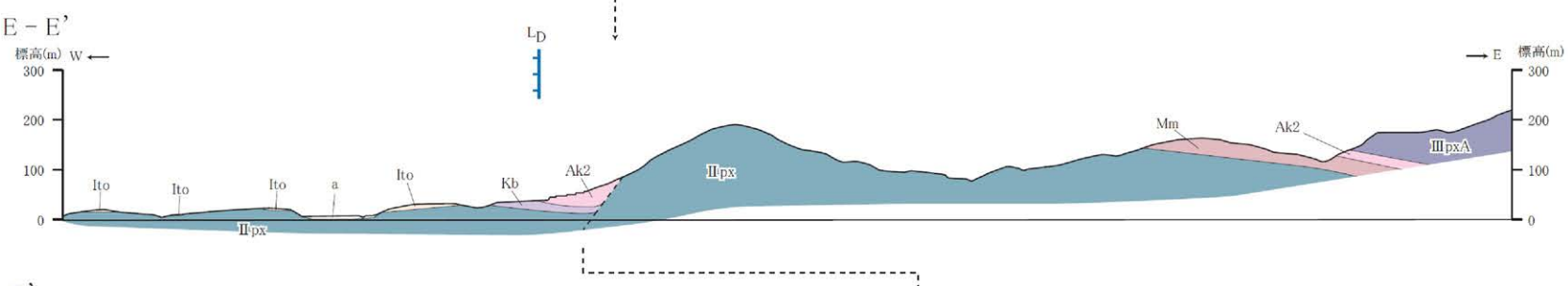


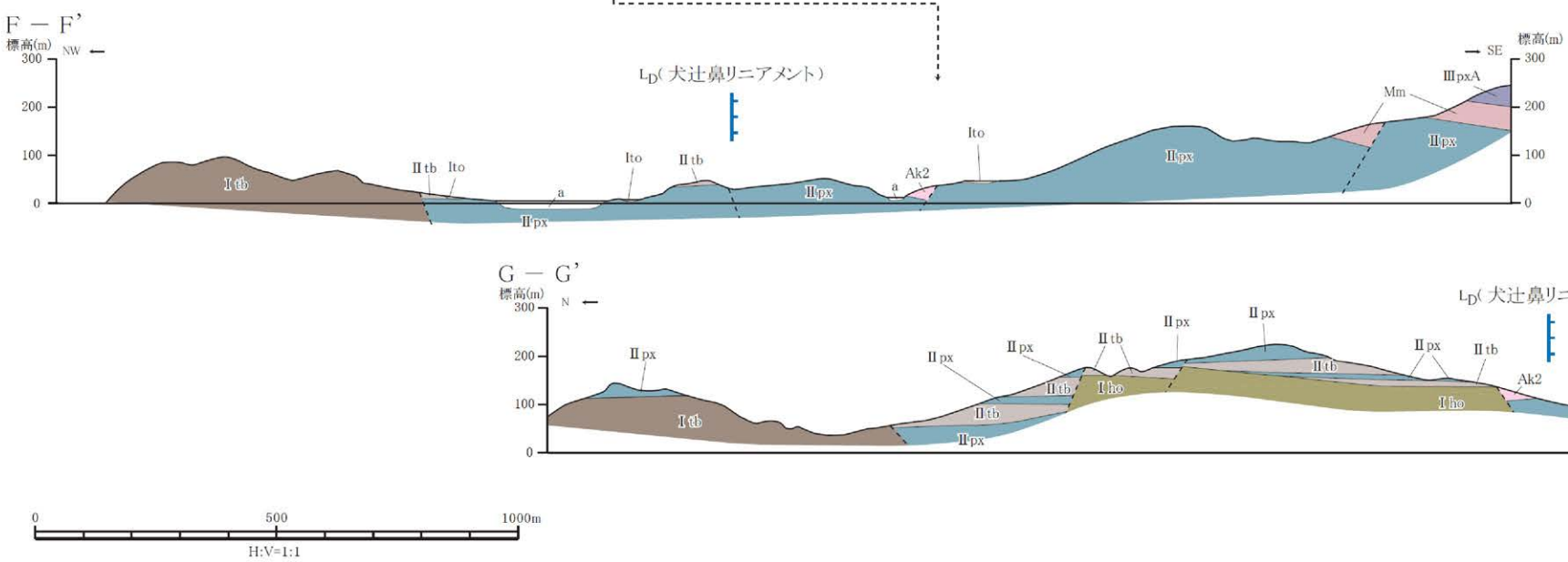
(注)*は第7.3.3.15図を参照。





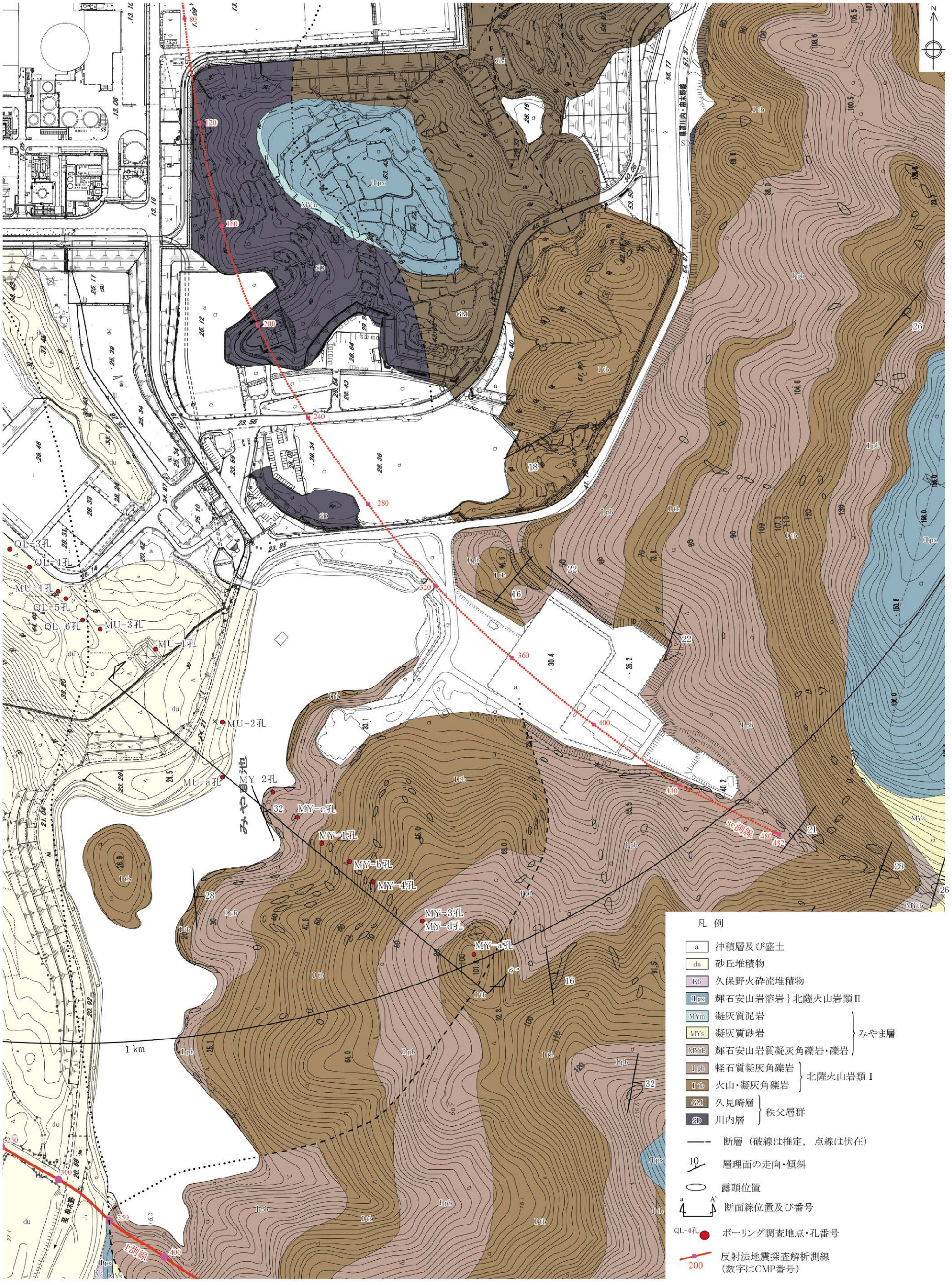




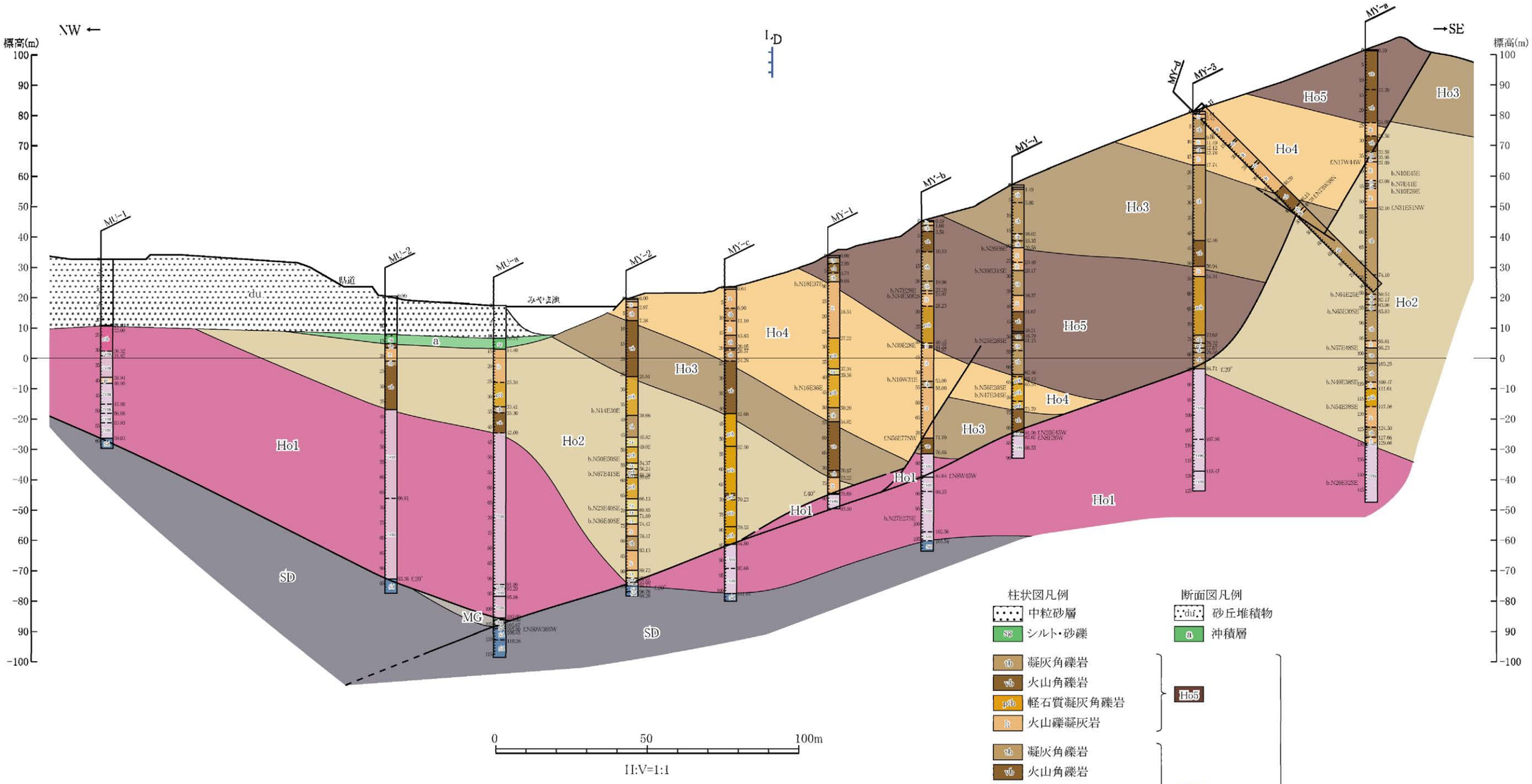


(注)凡例は、第 7.3.3.7 図を参照。

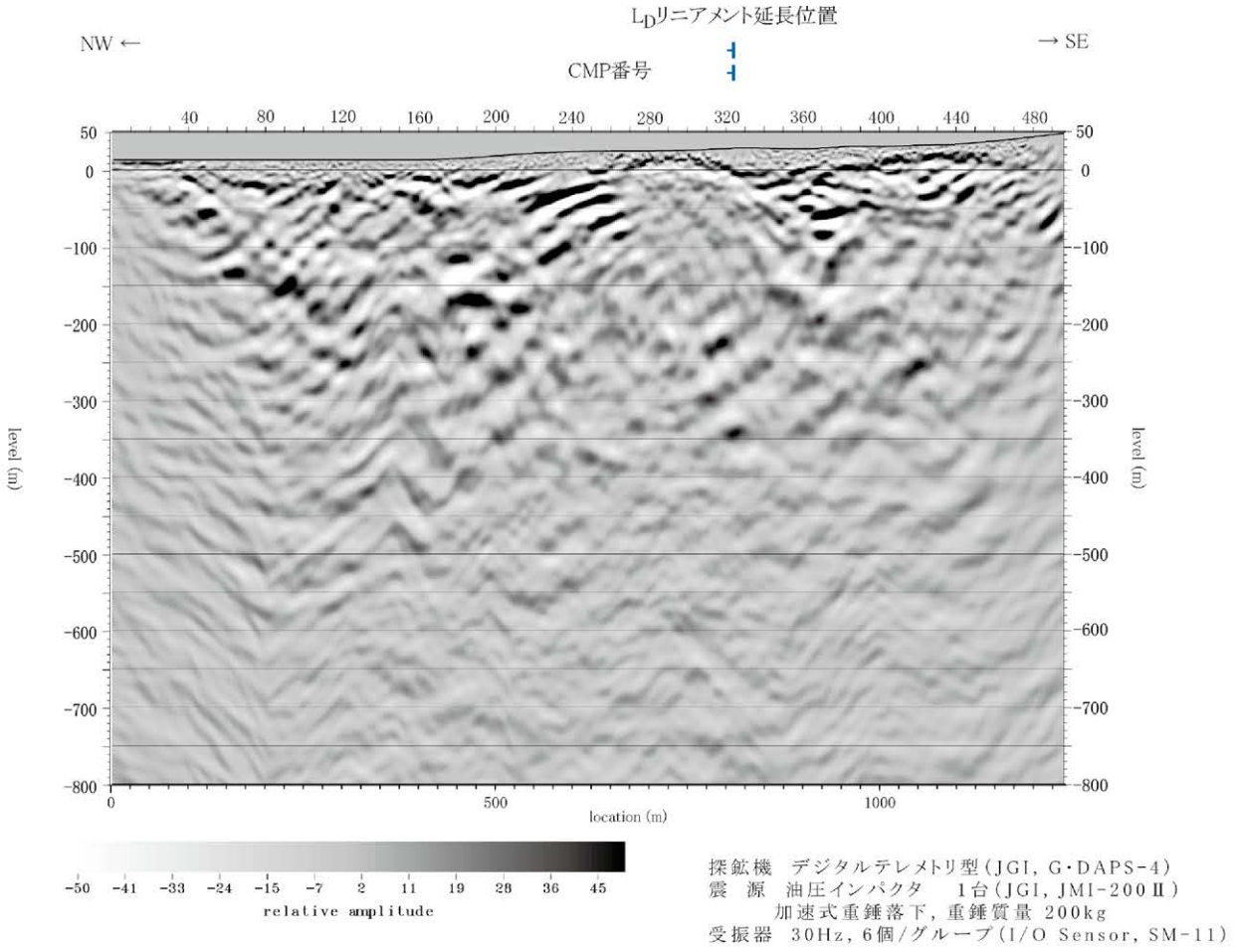
第 7.3.3.8 図　寄田東リニアメント周辺の地質断面図



第 7.3.3.9 図　みやま池地点の地質図・ボーリング調査位置図

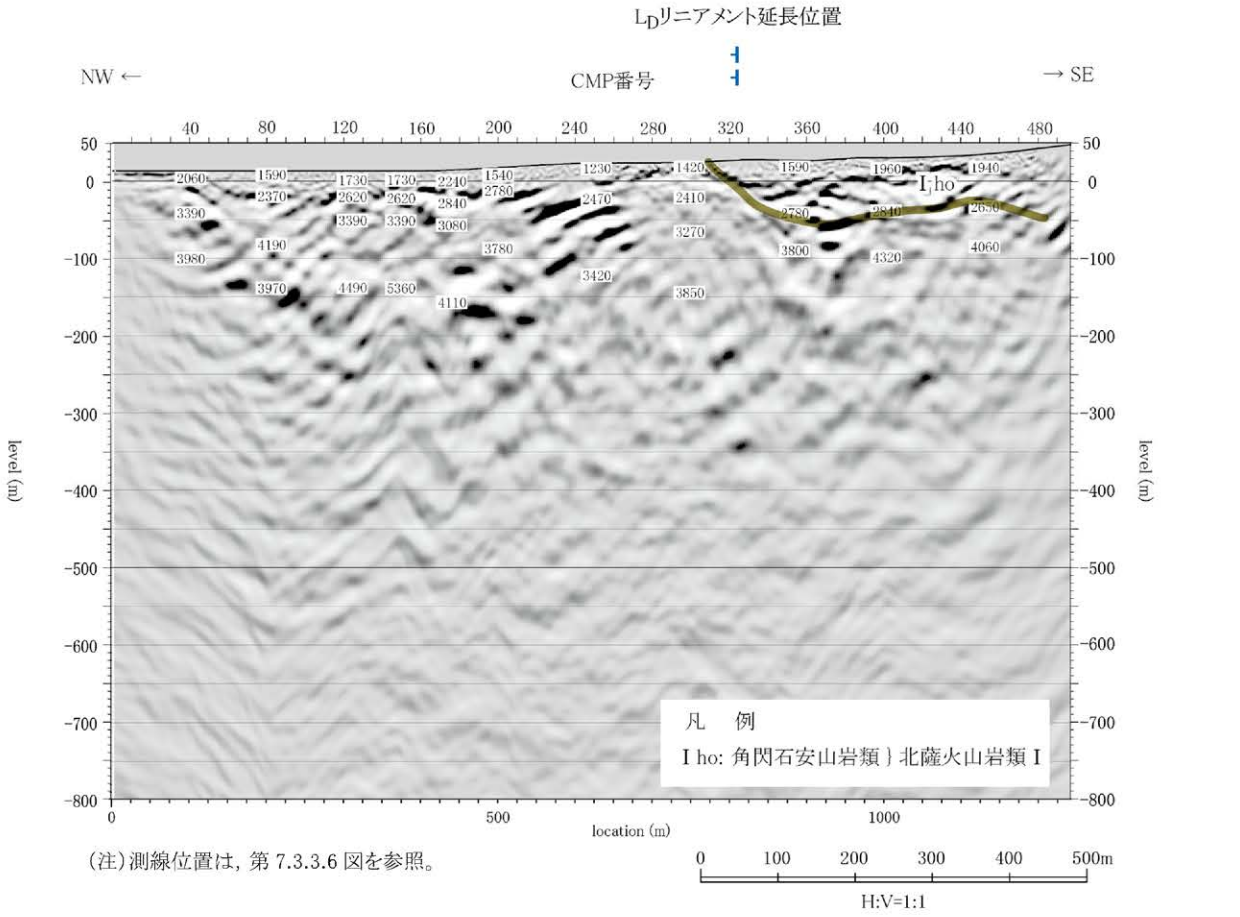


第 7.3.3.10 図　地質断面図（みやま池地点）



探鉱機　デジタルテレメトリ型（JGI, G・DAPS-4）
震　源　油圧インパクタ　1台（JGI, JMI-200Ⅱ）
　　加速式重錘落下，重錘質量 200kg
受振器　30Hz，6個/グループ（I/O Sensor, SM-11）

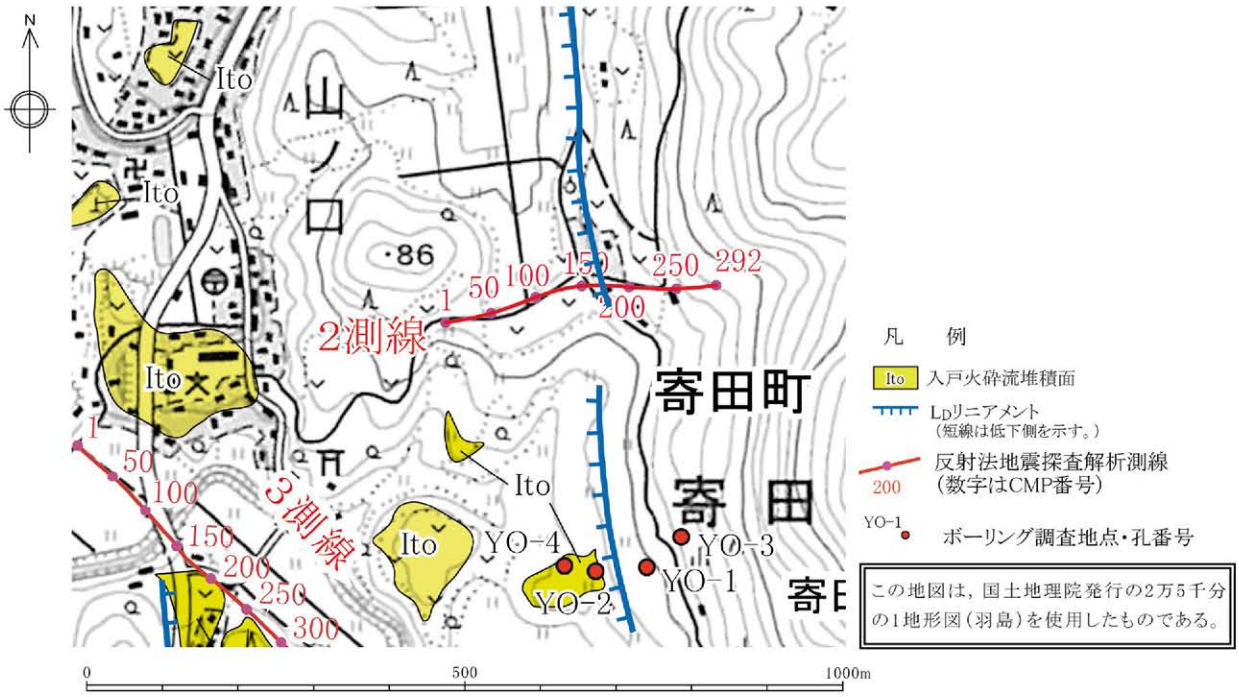
標準収録仕様
　収録時間　2sec
　サンプリング間隔　1msec
　発振点間隔　5m
　受振点間隔　5m

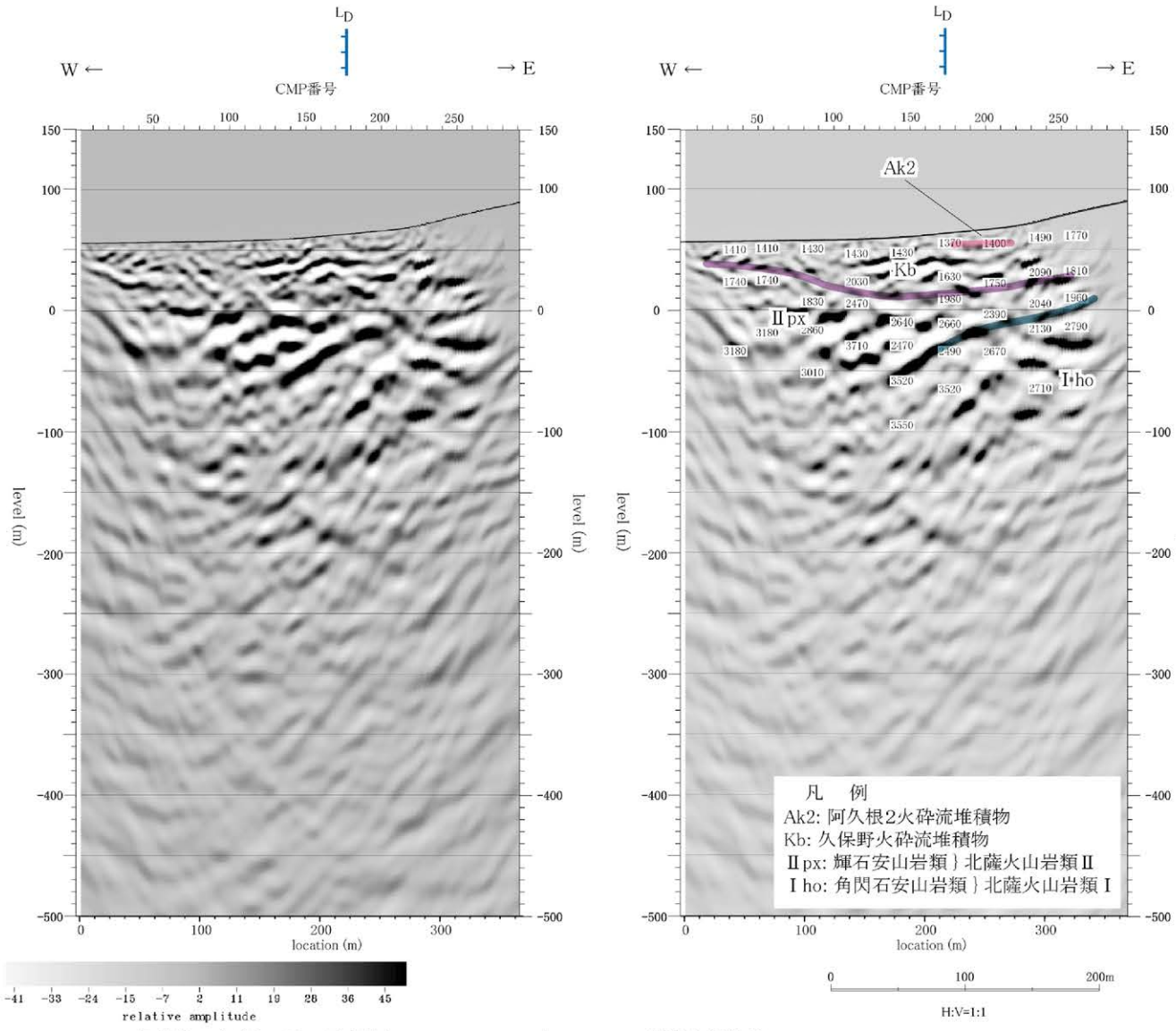


（注）測線位置は，第 7.3.3.6 図を参照。

H:V=1:1

第 7.3.3.11 図(1)　反射法地震探査による深度断面とその解釈（se 測線）

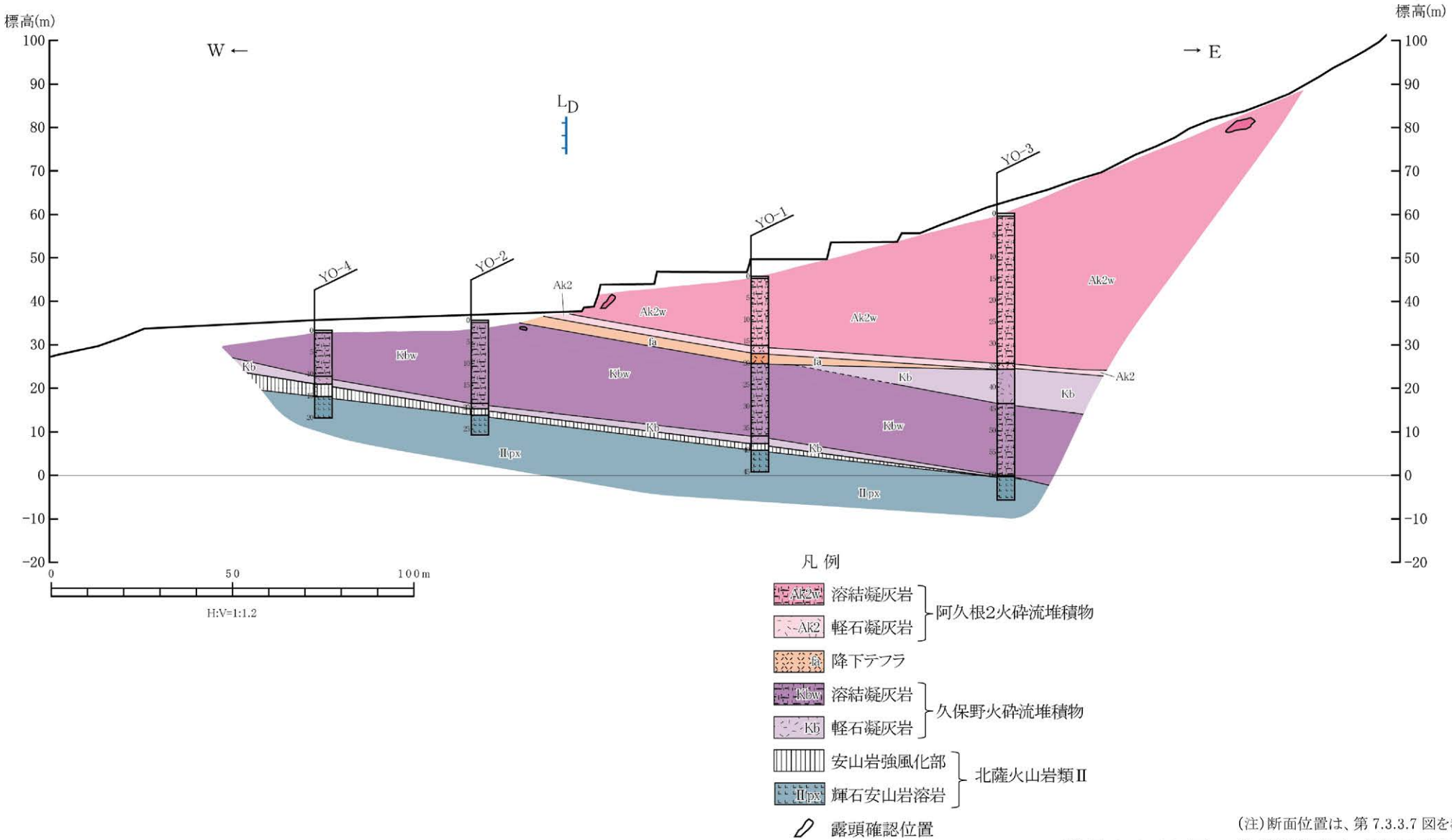




探鉱機　デジタルテレメトリ型（JGI，G･DAPS-4）
震　源　油圧インパクタ　1台（JGI，JMI-200Ⅱ）
　　加速式重錘落下，重錘質量 200kg
受振器　30Hz，6個/グループ（I/O Sensor，SM-11）

標準収録仕様
収録時間　2sec
サンプリング間隔　1msec
発振点間隔　2.5m
受振点間隔　5m

第 7.3.3.11 図(2)　反射法地震探査による深度断面とその解釈（２測線）



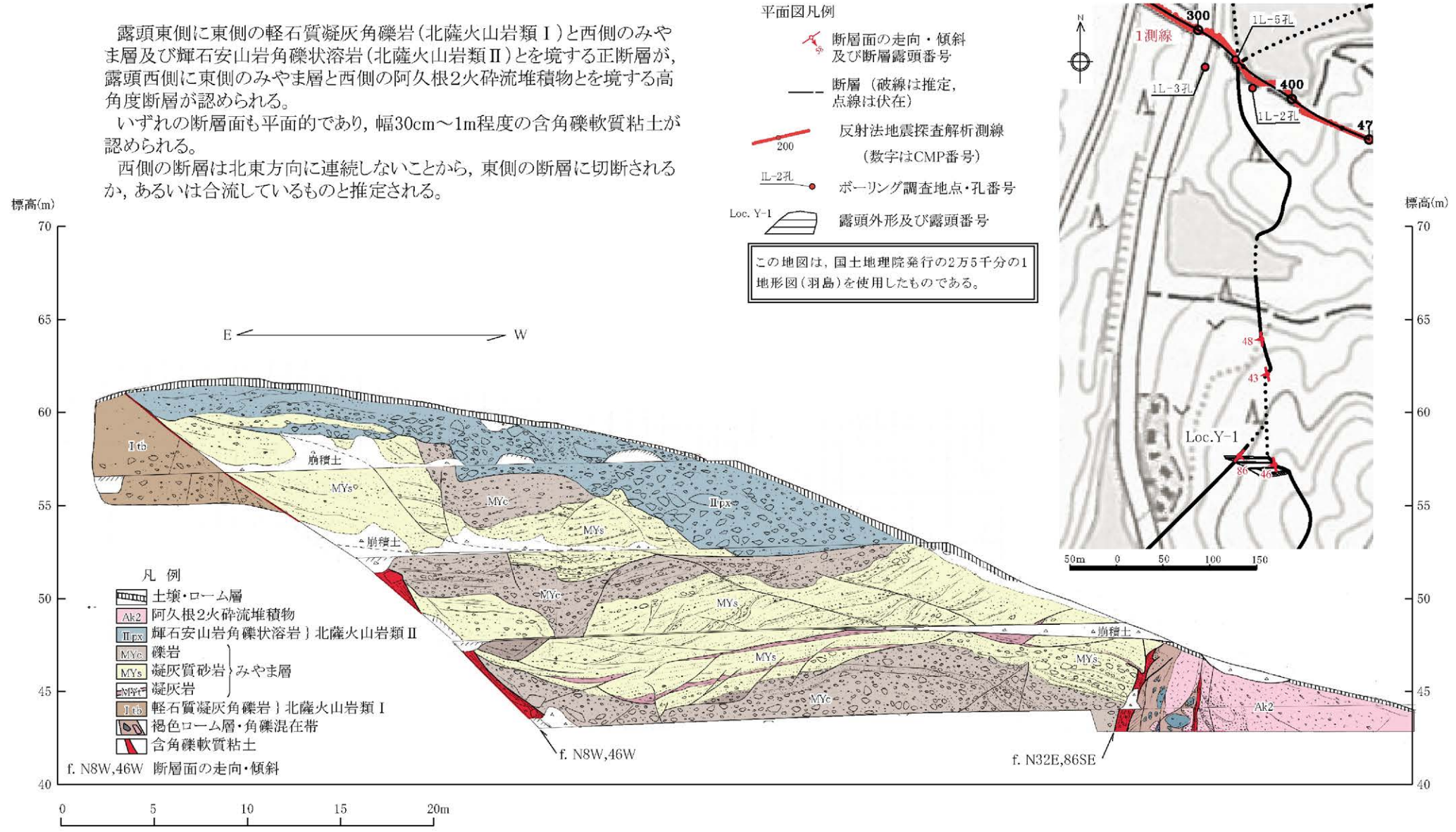
(注)断面位置は、第 7.3.3.7 図を参照。

第 7.3.3.12 図　地質断面図（寄田東地点）

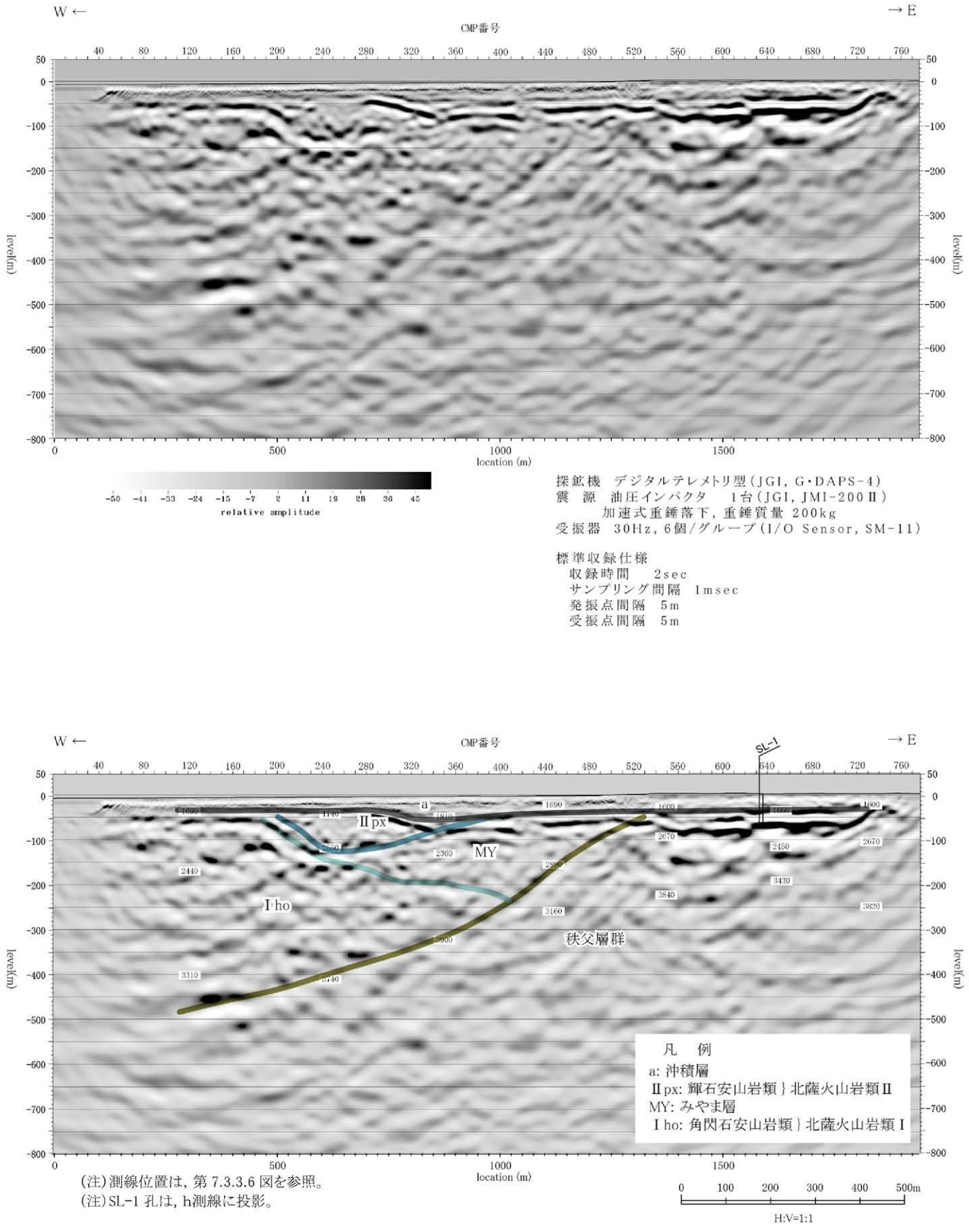
露頭東側に東側の軽石質凝灰角礫岩（北薩火山岩類Ⅰ）と西側のみやま層及び輝石安山岩角礫状溶岩（北薩火山岩類Ⅱ）とを境する正断層が，露頭西側に東側のみやま層と西側の阿久根2火砕流堆積物とを境する高角度断層が認められる。

いずれの断層面も平面的であり，幅30cm～1m程度の含角礫軟質粘土が認められる。

西側の断層は北東方向に連続しないことから，東側の断層に切断されるか，あるいは合流しているものと推定される。

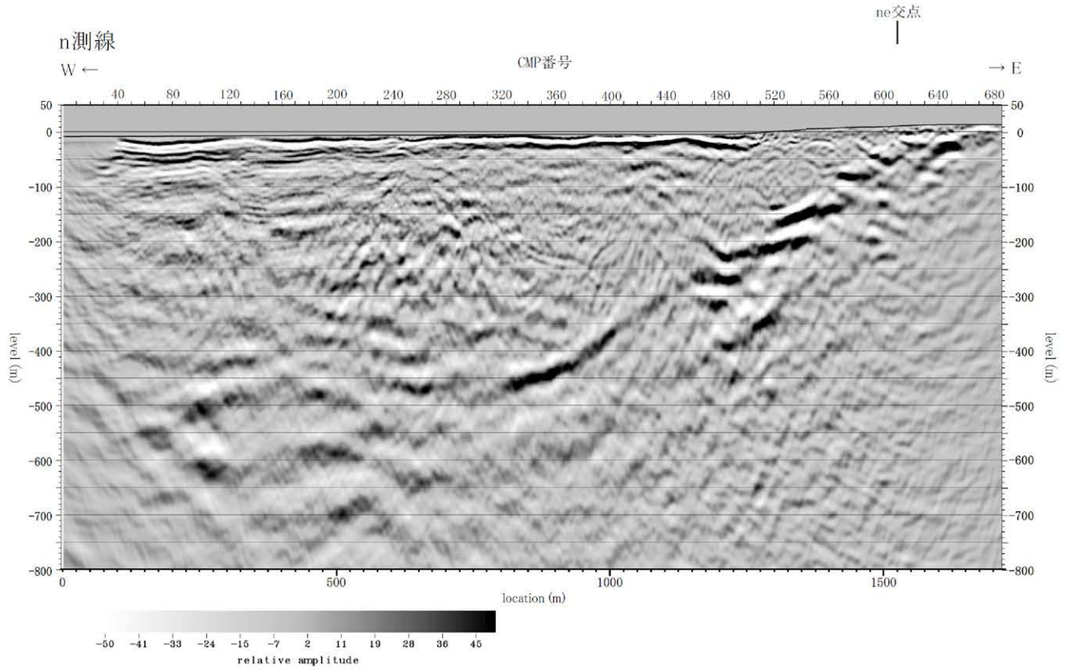


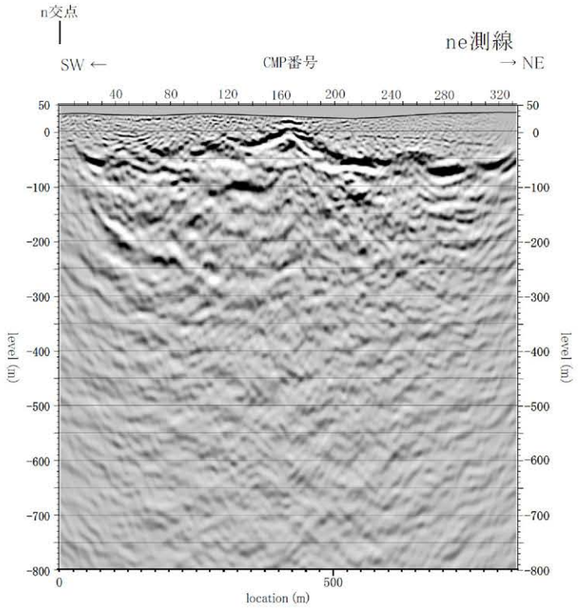
第 7.3.3.13 図　露頭スケッチ（Loc. Y-1，薩摩川内市みやま池南方）



(注)測線位置は，第 7.3.3.6 図を参照。
(注)SL-1 孔は，h測線に投影。

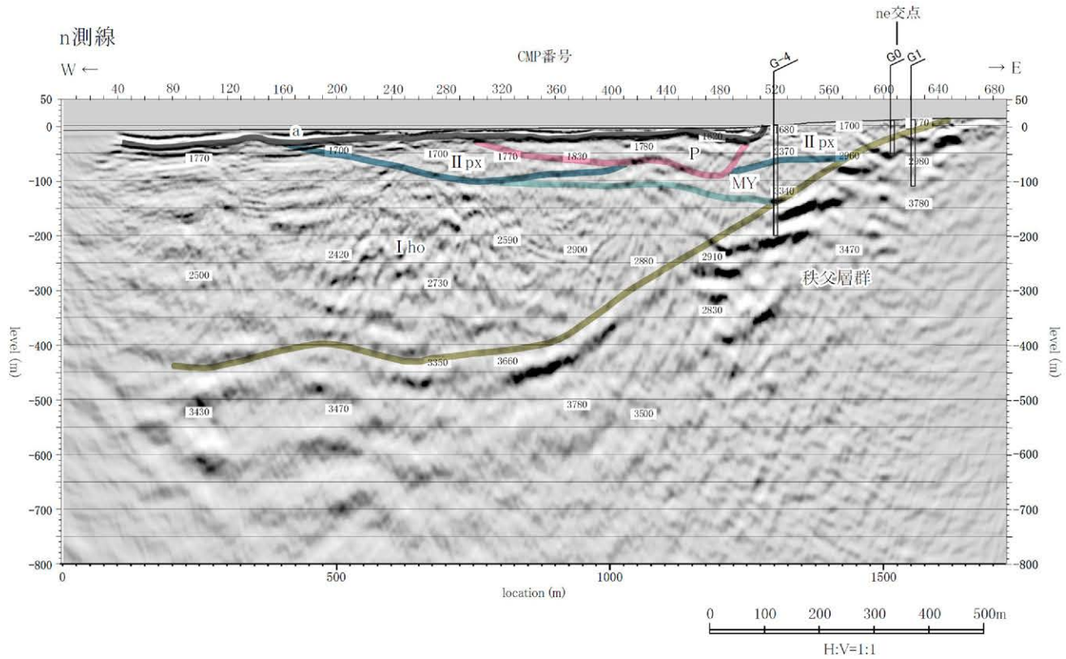
第 7.3.3.14 図(1)　反射法地震探査による深度断面とその解釈（h 測線）

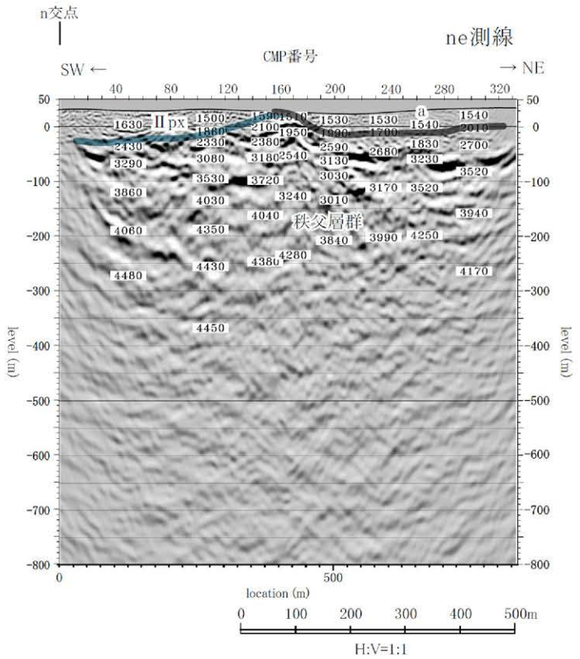




探鉱機　デジタルテレメトリ型(JGI, G･DAPS-4)
震　源　油圧インパクター 1台(JGI, JMI-200Ⅱ)
　　加速式重錘落下, 重錘質量 200kg
受振器　30Hz, 6個/グループ(I/O Sensor, SM-11)

標準収録仕様
　収録時間　2sec
　サンプリング間隔　1msec
　発振点間隔　5m
　受振点間隔　5m

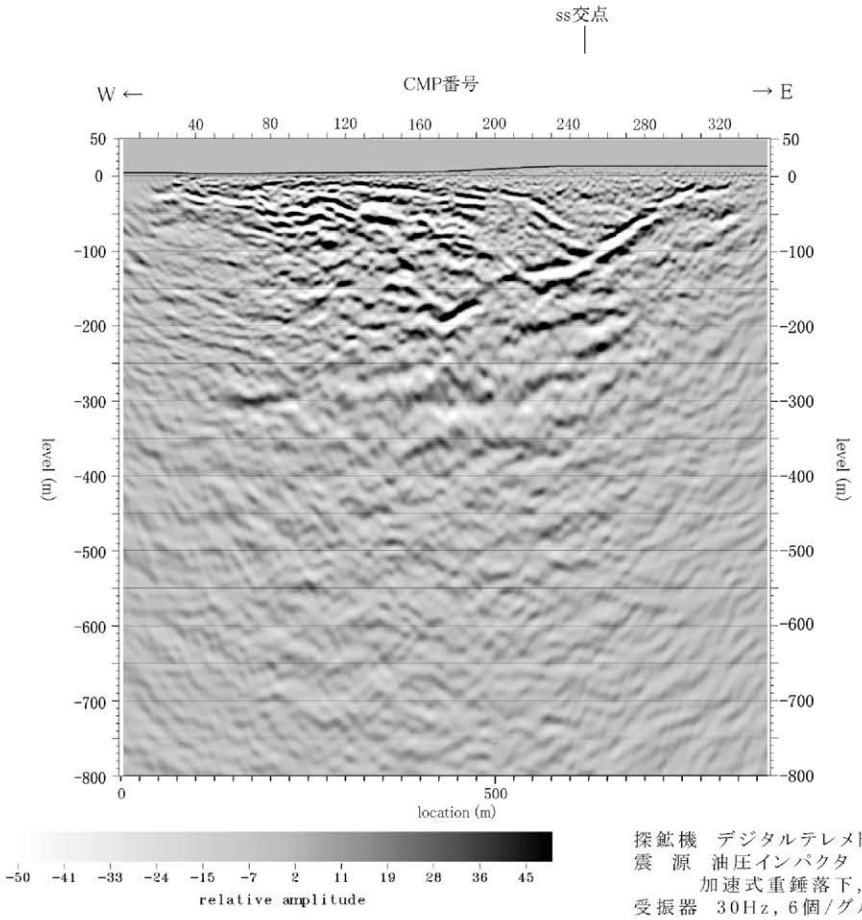




凡　例
a: 沖積層
P: 阿久根2火砕流堆積物など
Ⅱpx: 輝石安山岩類 } 北薩火山岩類Ⅱ
MY: みやま層
Ⅰho: 角閃石安山岩類 } 北薩火山岩類Ⅰ

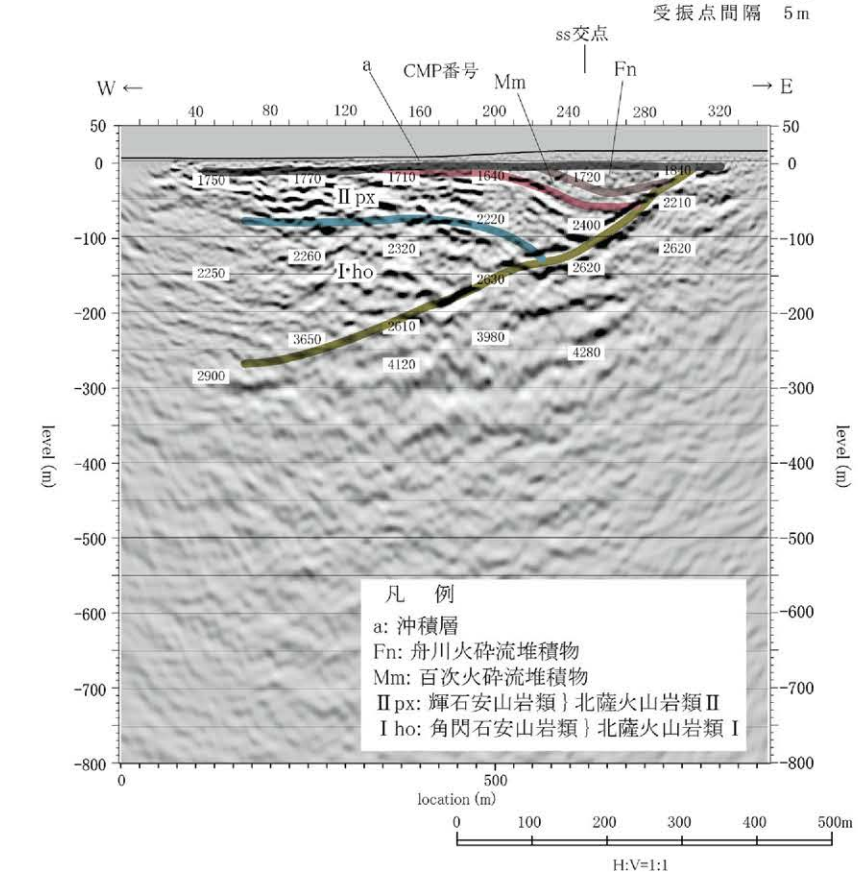
(注)測線位置は, 第 7.3.3.6 図を参照。
(注)G-4 孔及び G1 孔は, n 測線に投影。

第 7.3.3.14 図(2)　反射法地震探査による深度断面とその解釈 (n 測線、ne 測線)



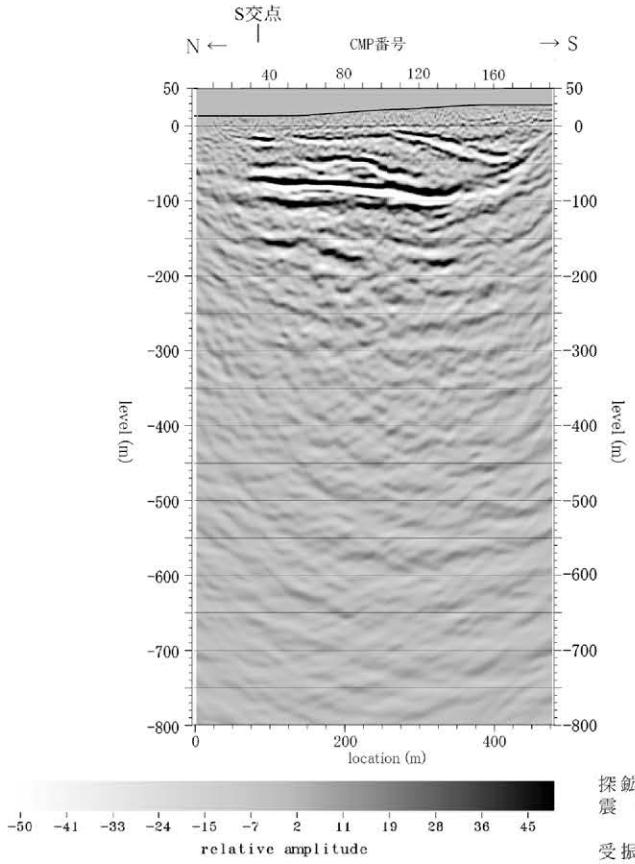
探鉱機　デジタルテレメトリ型（JGI，G・DAPS-4）
震　源　油圧インパクタ　1台（JGI，JMI-200Ⅱ）
　　加速式重錘落下，重錘質量 200kg
受振器　30Hz，6個/グループ（I/O Sensor，SM-11）

標準収録仕様
収録時間　2sec
サンプリング間隔　1msec
発振点間隔　5m
受振点間隔　5m



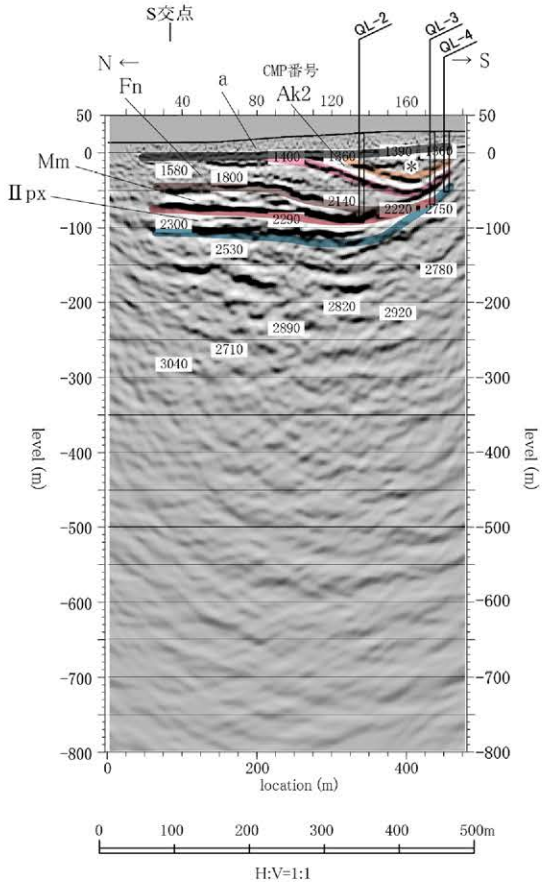
（注）測線位置は，第 7.3.3.6 図を参照。

第 7.3.3.14 図(3)　反射法地震探査による深度断面とその解釈（S 測線）



探鉱機　デジタルテレメトリ型（JGI, G･DAPS-4）
震　源　油圧インパクタ　1台（JGI, JMI-200Ⅱ）
　　加速式重錘落下，重錘質量 200kg
受振器　30Hz，6個/グループ（I/O Sensor, SM-11）

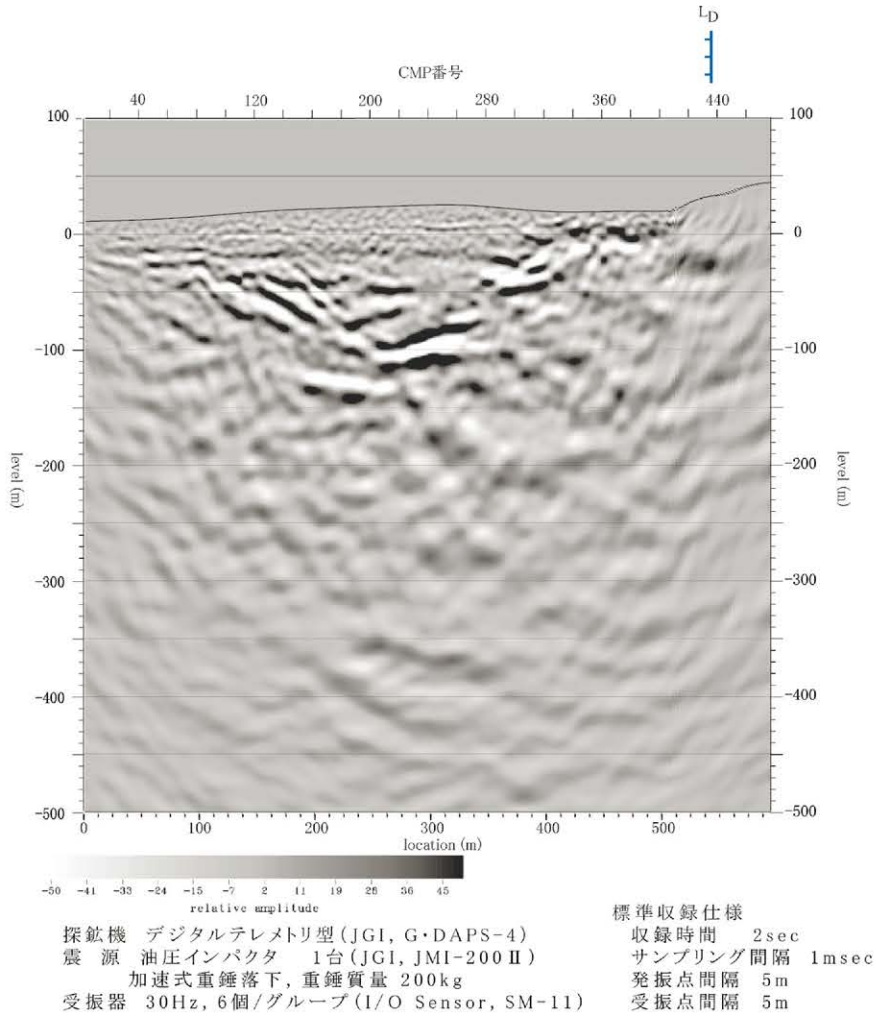
標準収録仕様
　収録時間　2sec
　サンプリング間隔　1msec
　発振点間隔　5m
　受振点間隔　5m



凡　例
a: 沖積層
*: 阿久根2火砕流堆積物などの二次堆積物
Ak2: 阿久根2火砕流堆積物
Fn: 舟川火砕流堆積物
Mm: 百次火砕流堆積物
Ⅱpx: 輝石安山岩類 } 北薩火山岩類Ⅱ

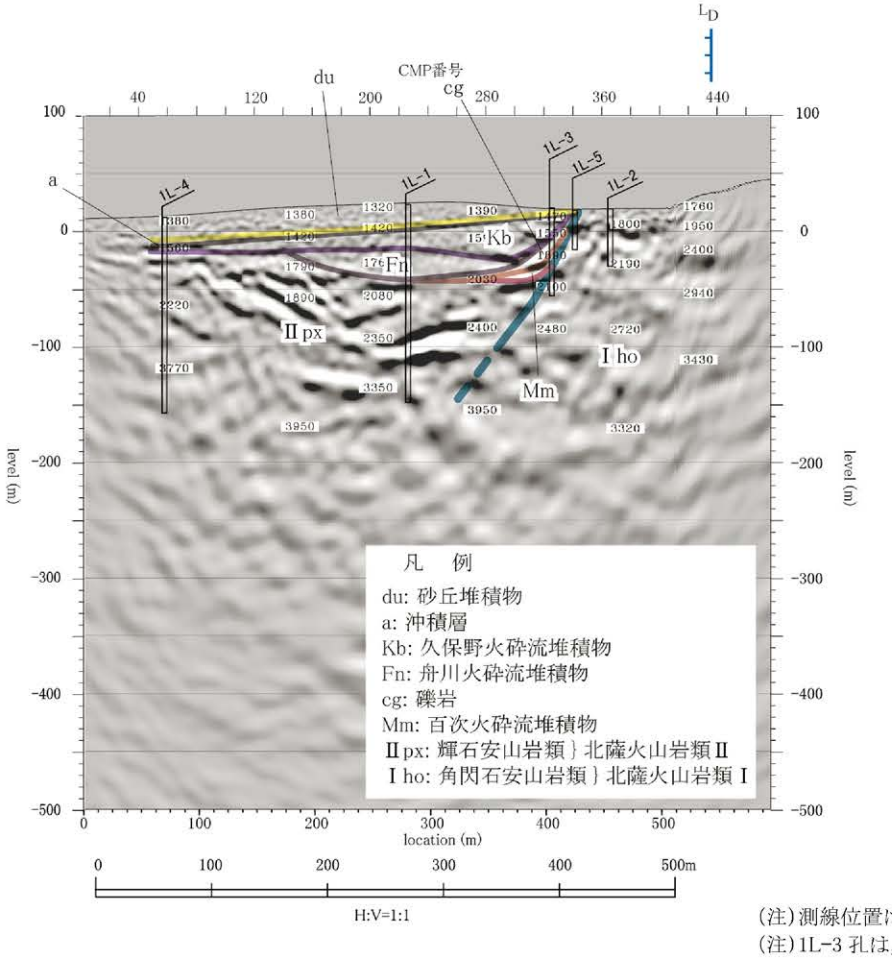
(注)測線位置は，第 7.3.3.6 図を参照。
(注)各ボーリング坑は，ss 測線に投影。

第 7.3.3.14 図(4)　反射法地震探査による深度断面とその解釈（ss 測線）



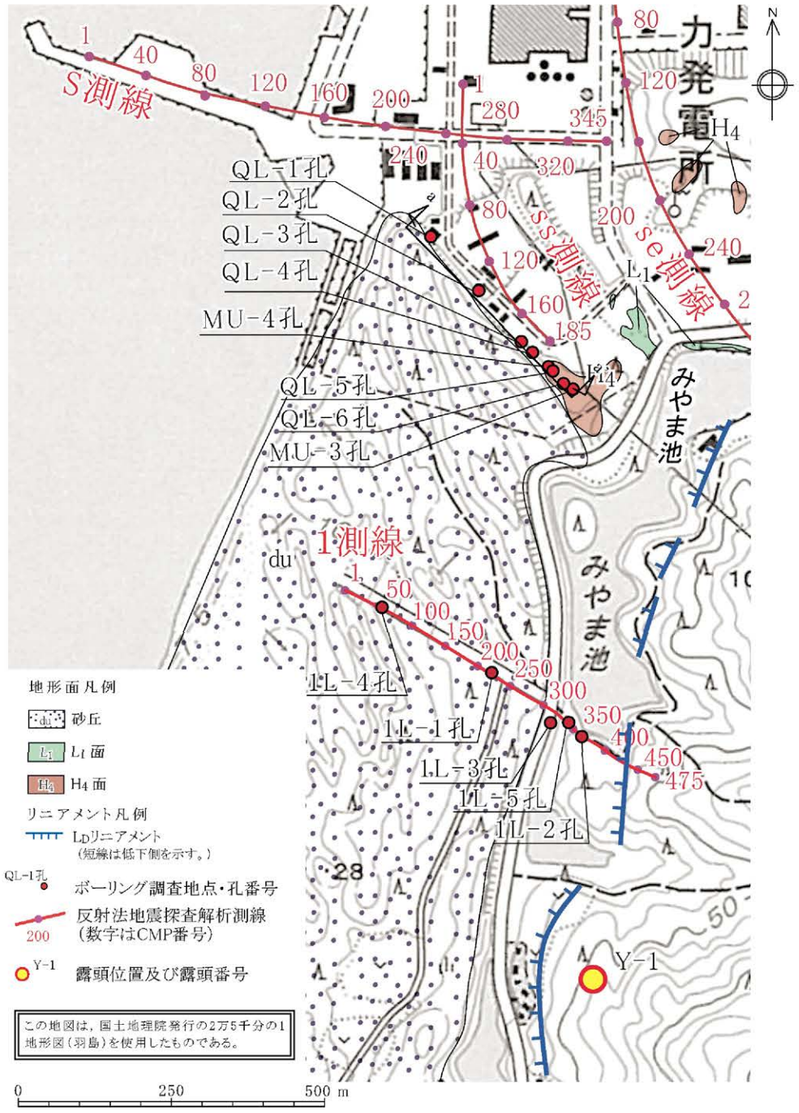
探鉱機　デジタルテレメトリ型（JGI，G･DAPS-4）
震　源　油圧インパクタ　1台（JGI，JMI-200Ⅱ）
　　加速式重錘落下，重錘質量 200kg
受振器　30Hz，6個/グループ（I/O Sensor，SM-11）

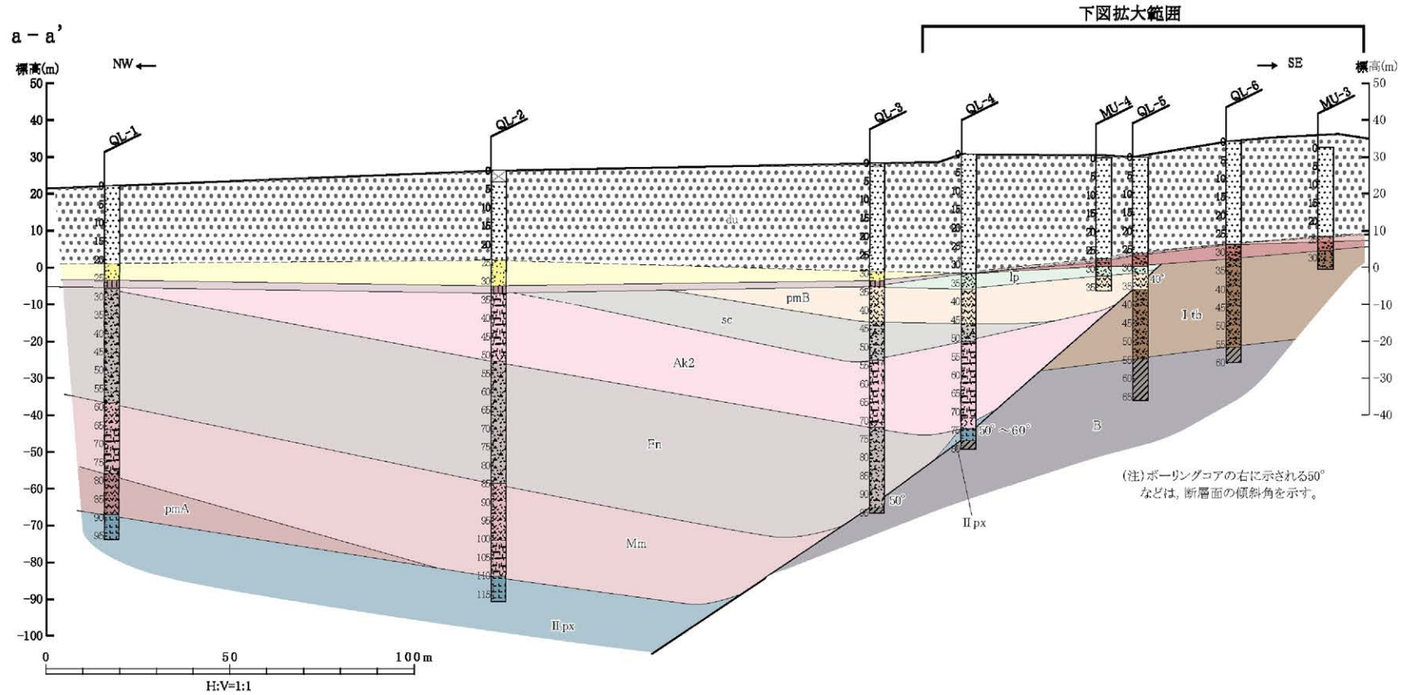
標準収録仕様
収録時間　2sec
サンプリング間隔　1msec
発振点間隔　5m
受振点間隔　5m

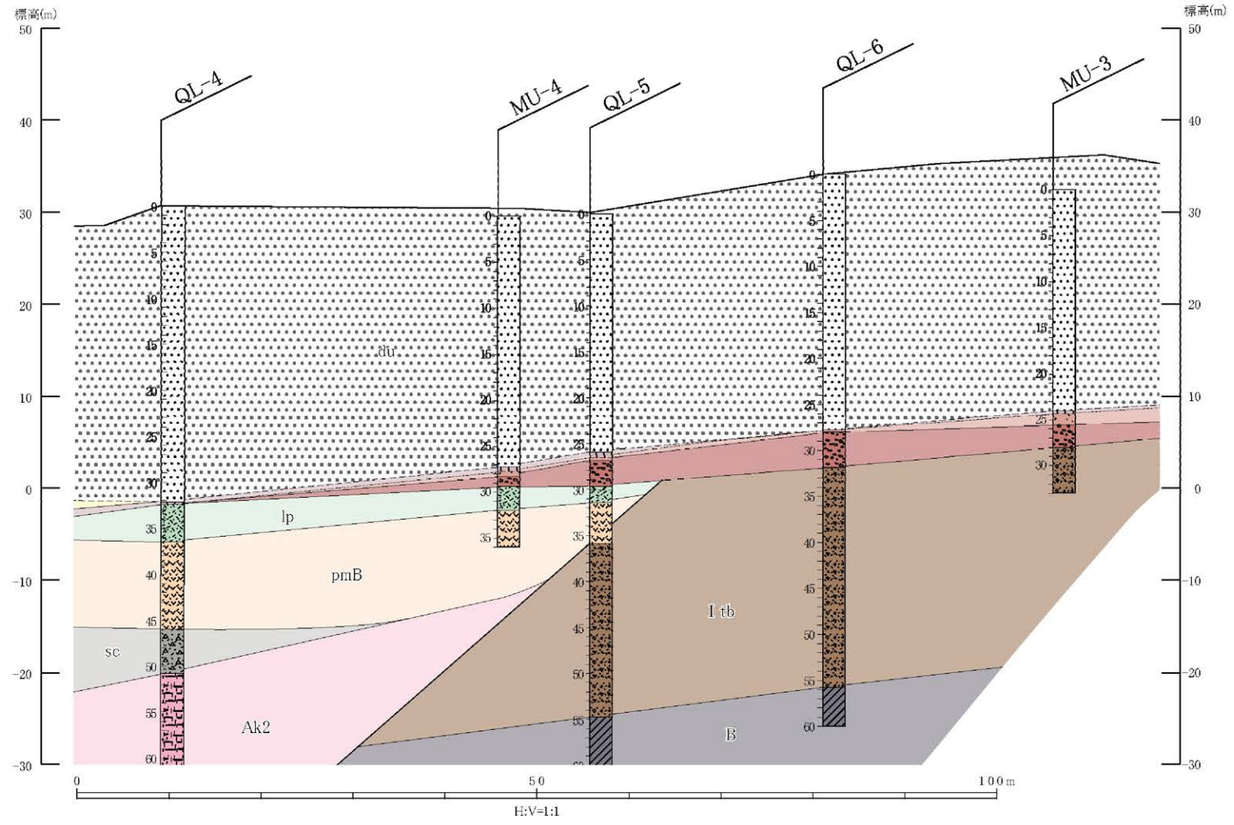


（注）測線位置は，第 7.3.3.6 図を参照。
（注）1L-3 孔は，1測線に投影。

第 7.3.3.14 図(5)　反射法地震探査による深度断面とその解釈（1測線）







柱状図凡例

- 中粒砂層
- 砂
- 腐植質シルト～砂礫
- ローム質砂層
- 砂礫
- 火山礫凝灰岩～凝灰角礫岩
- 軽石流堆積物
- スコリア流堆積物
- 溶結凝灰岩
- 軽石凝灰岩
- 細粒凝灰岩
- スコリア流堆積物
- 火山灰流堆積物
- 溶結凝灰岩
- 細粒凝灰岩
- 軽石流堆積物
- 輝石安山岩溶岩
- 凝灰角礫岩
- 泥質岩

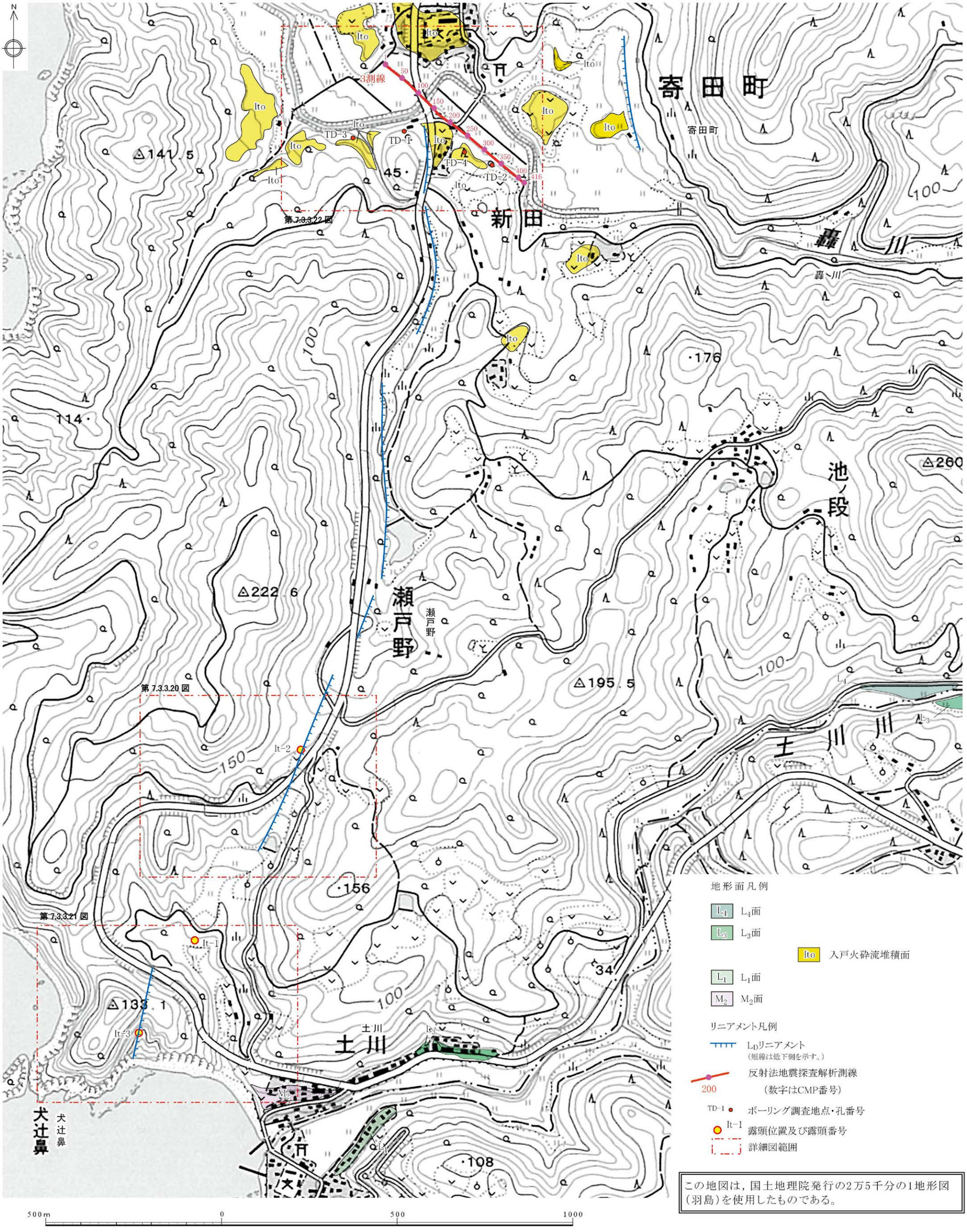
断面図凡例

- du 砂丘堆積物
- 海成砂層
- 腐植質シルト～砂礫
- ローム質砂層
- 礫層 } 段丘堆積物
- lp 火山礫凝灰岩～凝灰角礫岩
- pmB 軽石流堆積物B
- sc スコリア流堆積物
- Ak2 阿久根2火砕流堆積物
- Fn 舟川火砕流堆積物
- Mm 百次火砕流堆積物
- pmA 軽石流堆積物A
- Ⅱpx 輝石安山岩溶岩 } 北薩火山岩類Ⅱ
- Ⅰtb 凝灰角礫岩 } 北薩火山岩類Ⅰ
- B 泥質岩 } 秩父層群

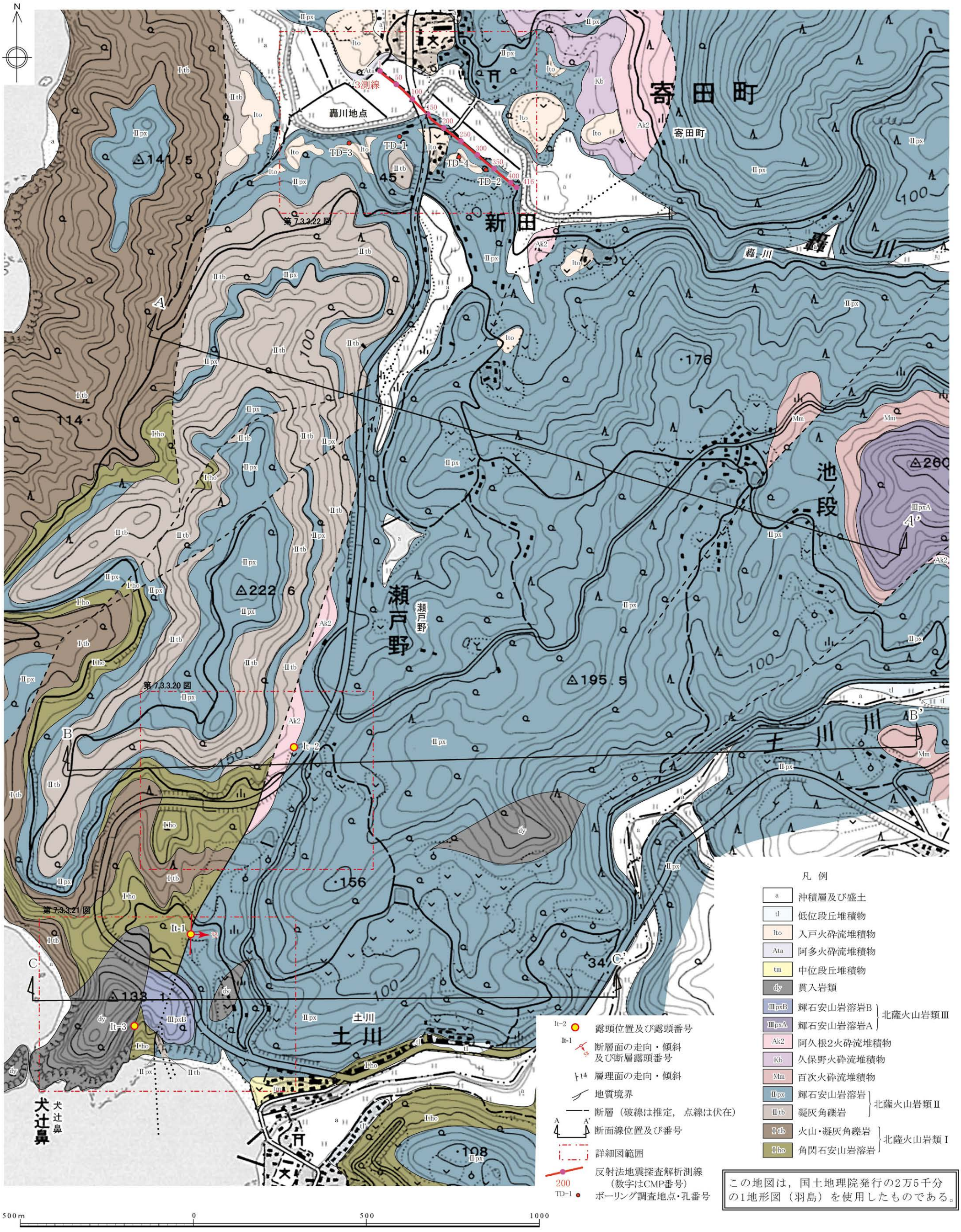
沖積層

- 地質境界
- 断層

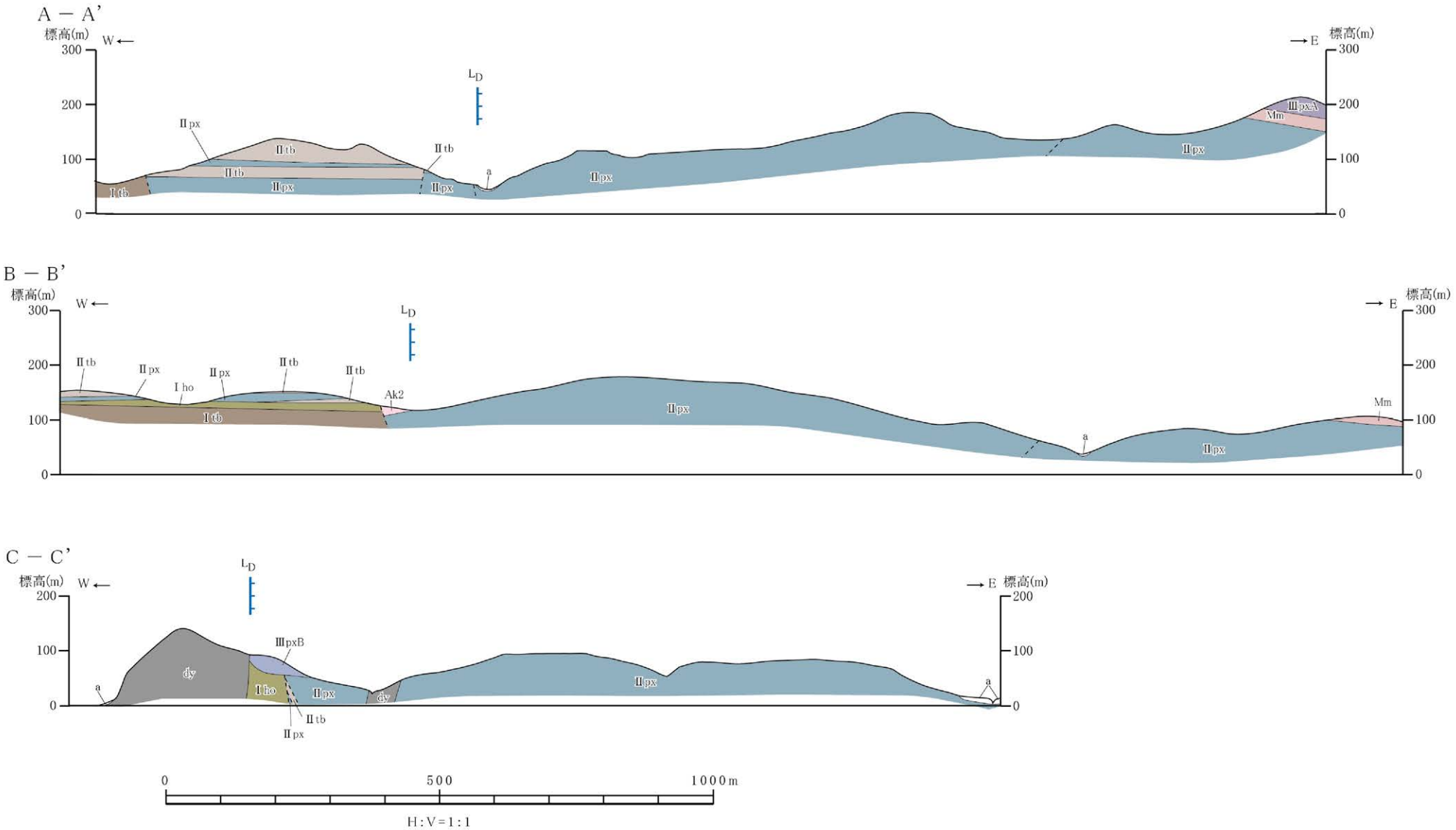
第 7.3.3.15 図　敷地南端部における地質断面図



第 7.3.3.16 図　犬辻鼻リニアメント周辺の空中写真判読図

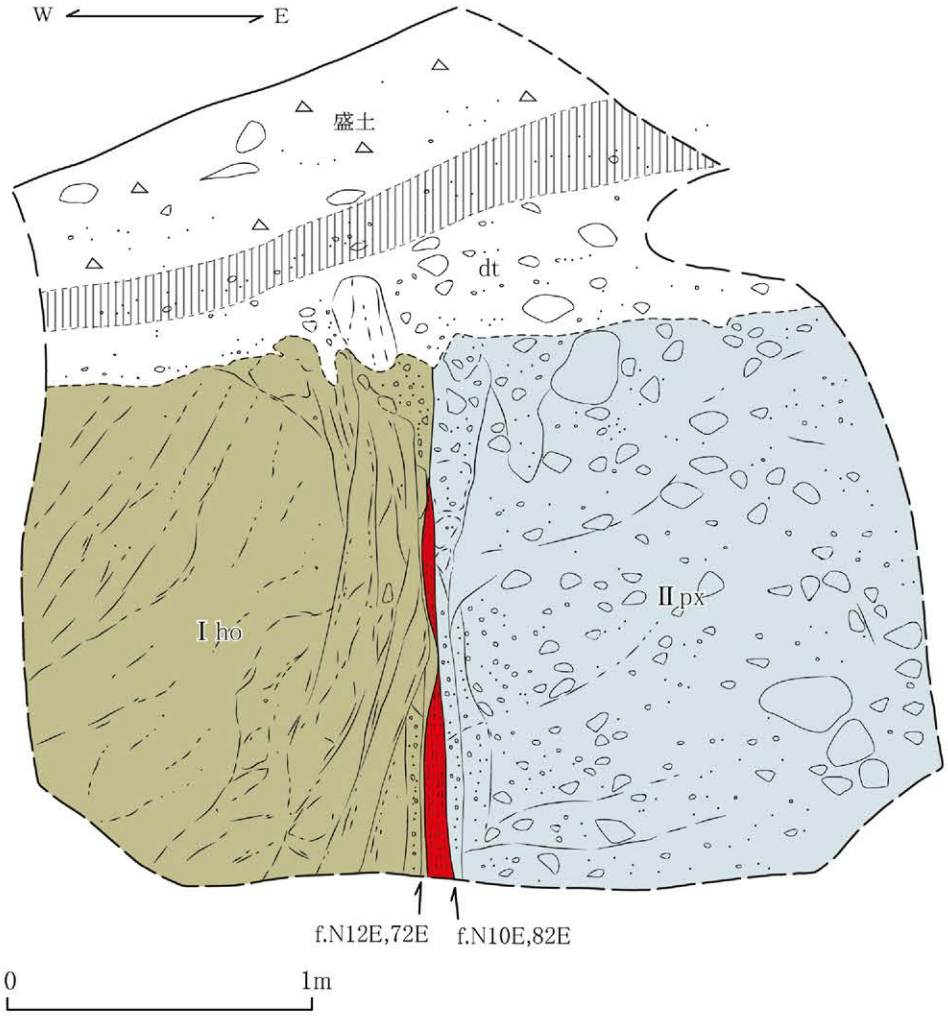


第 7.3.3.17 図　犬辻鼻リニアメント周辺の地質図



（注）凡例は、第 7.3.3.17 図を参照。

第 7. 3. 3. 18 図　犬辻鼻リニアメント周辺の地質断面図

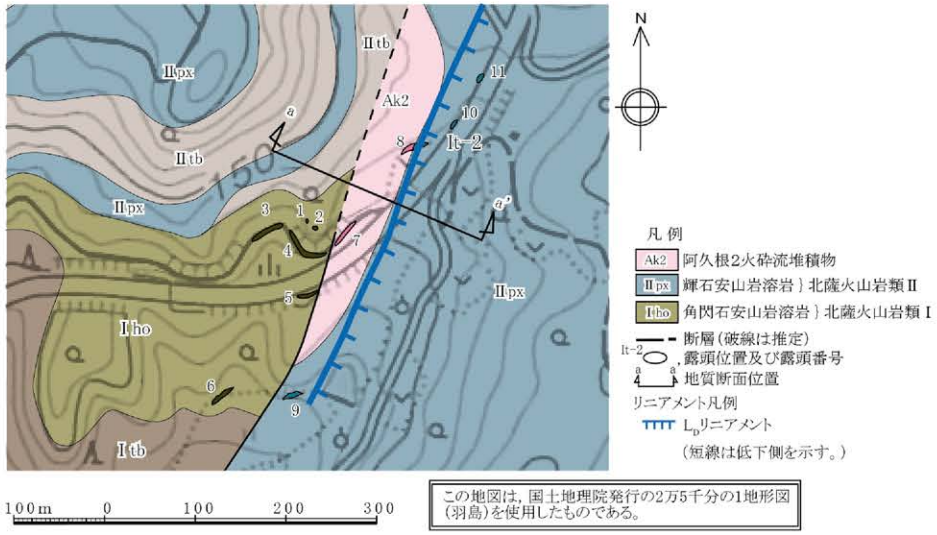


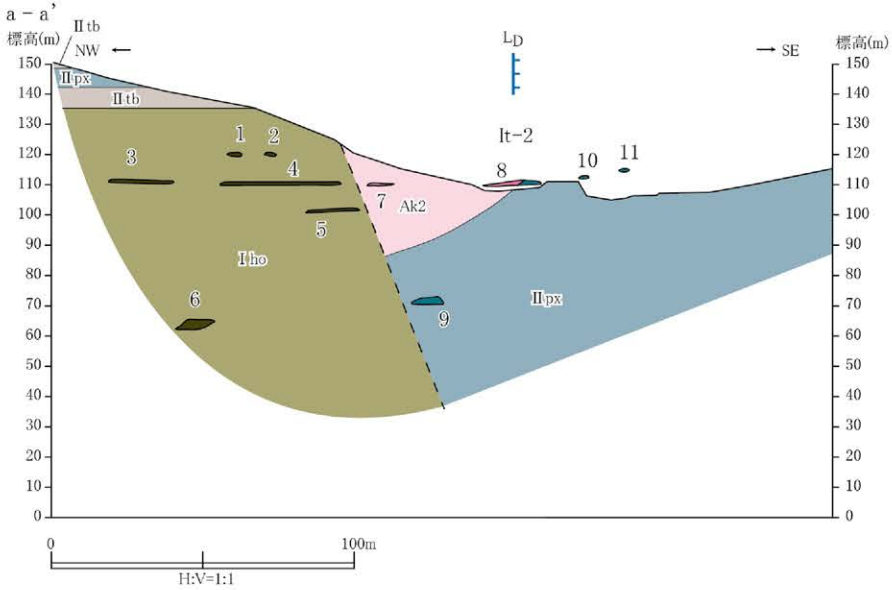
西側の角閃石安山岩溶岩（北薩火山岩類Ⅰ）と東側の輝石安山岩自破砕溶岩（北薩火山岩類Ⅱ）とを境する断層。
断層面は平面的であり，面沿いに幅5cm程度の軟質粘土が認められるが，一部で軟質粘土は連続せず，断層面も癒着している。

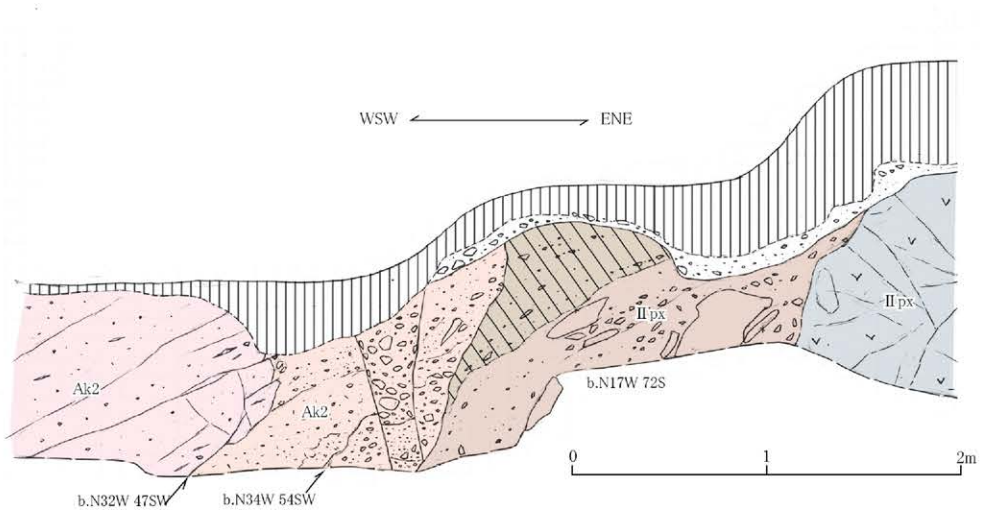
凡 例

- 黒褐色～茶褐色土壌
- dt 黄褐色砂層 } 崖錐性堆積物
- Ⅱpx 輝石安山岩自破砕溶岩 } 北薩火山岩類Ⅱ
- Ⅰho 角閃石安山岩溶岩 } 北薩火山岩類Ⅰ
- 軟質粘土
- f.N12E,72E 断層面の走向・傾斜

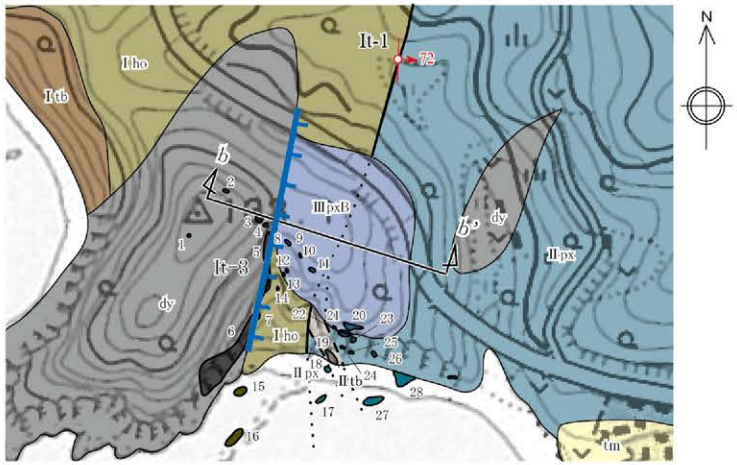
第 7.3.3.19 図　露頭スケッチ（Loc. It-1，薩摩川内市土川北）

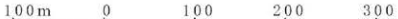






第 7.3.3.20 図　ルートマップ・地質断面図・露頭スケッチ（Loc. It-2，薩摩川内市瀬戸野付近）





この地図は，国土地理院発行の2万5千分の1地形図(羽島)を使用したものである。

凡 例

- tm 中位段丘堆積物
- dy 貫入岩類
- ⅢpxB 輝石安山岩溶岩B ｝北薩火山岩類Ⅲ
- Ⅱpx 輝石安山岩溶岩
- Ⅱtb 凝灰角礫岩 ｝北薩火山岩類Ⅱ
- Ⅰtb 火山・凝灰角礫岩
- Ⅰho 角閃石安山岩溶岩 ｝北薩火山岩類Ⅰ

断 層(破線は推定，点線は伏在)

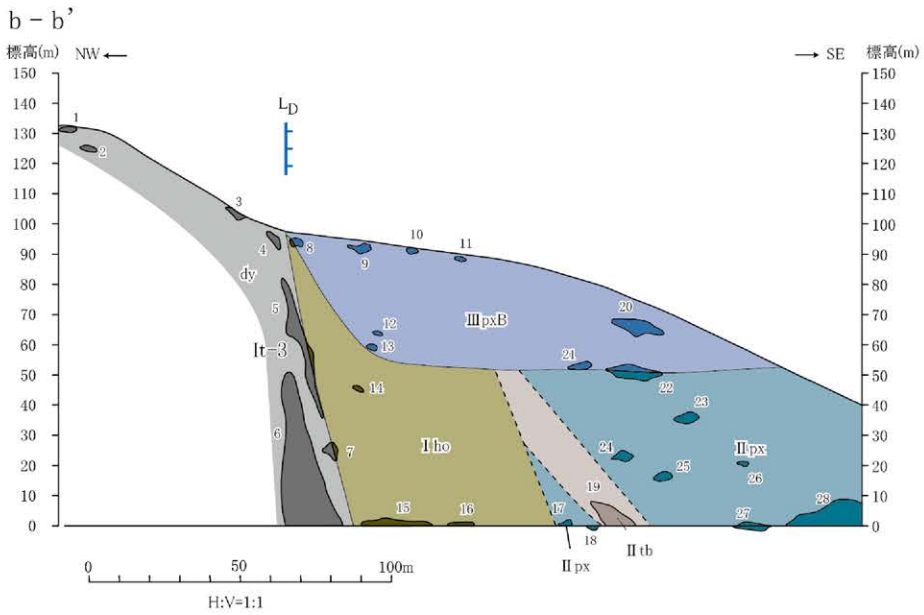
It-1 72 断層面の走向・傾斜及び露頭番号

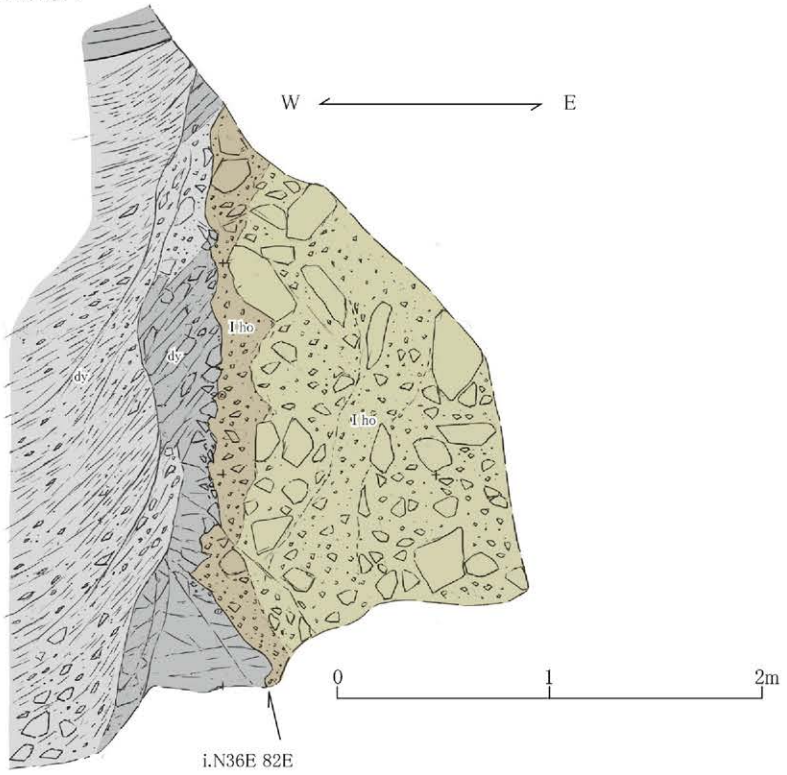
It-3 露頭位置及び露頭番号

b b' 4 地質断面位置

リニアメント凡例

L_Dリニアメント (短線は低下側を示す。)



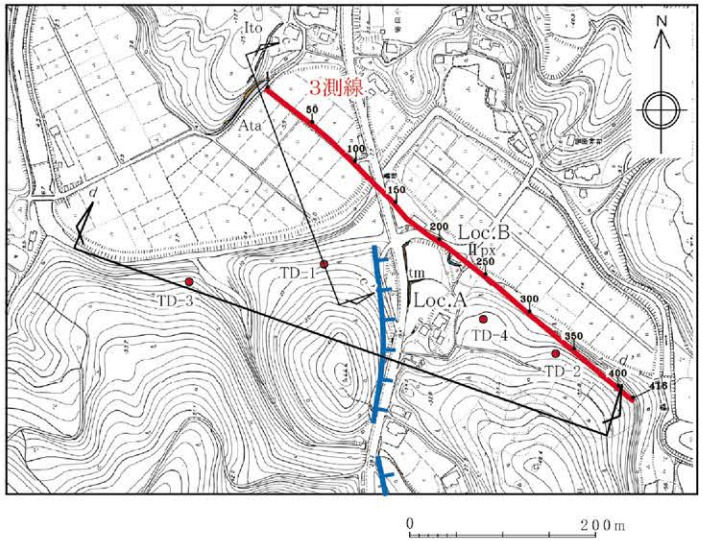


凡 例

- dy 貫入岩(細片状)
- dy 貫入岩(板状節理卓越) ｝貫入岩類(角閃石安山岩)
- Ⅰho 細礫状溶岩
- Ⅰho 角礫状溶岩 ｝角閃石安山岩溶岩 ｝北薩火山岩類Ⅰ

i.N36E 82E 貫入面の走向・傾斜

第 7.3.3.21 図　ルートマップ・地質断面図・露頭スケッチ（Loc. It-3，薩摩川内市犬辻鼻東方付近）



凡 例

Loc.A　露頭位置及び露頭番号

c　c'　地質断面位置

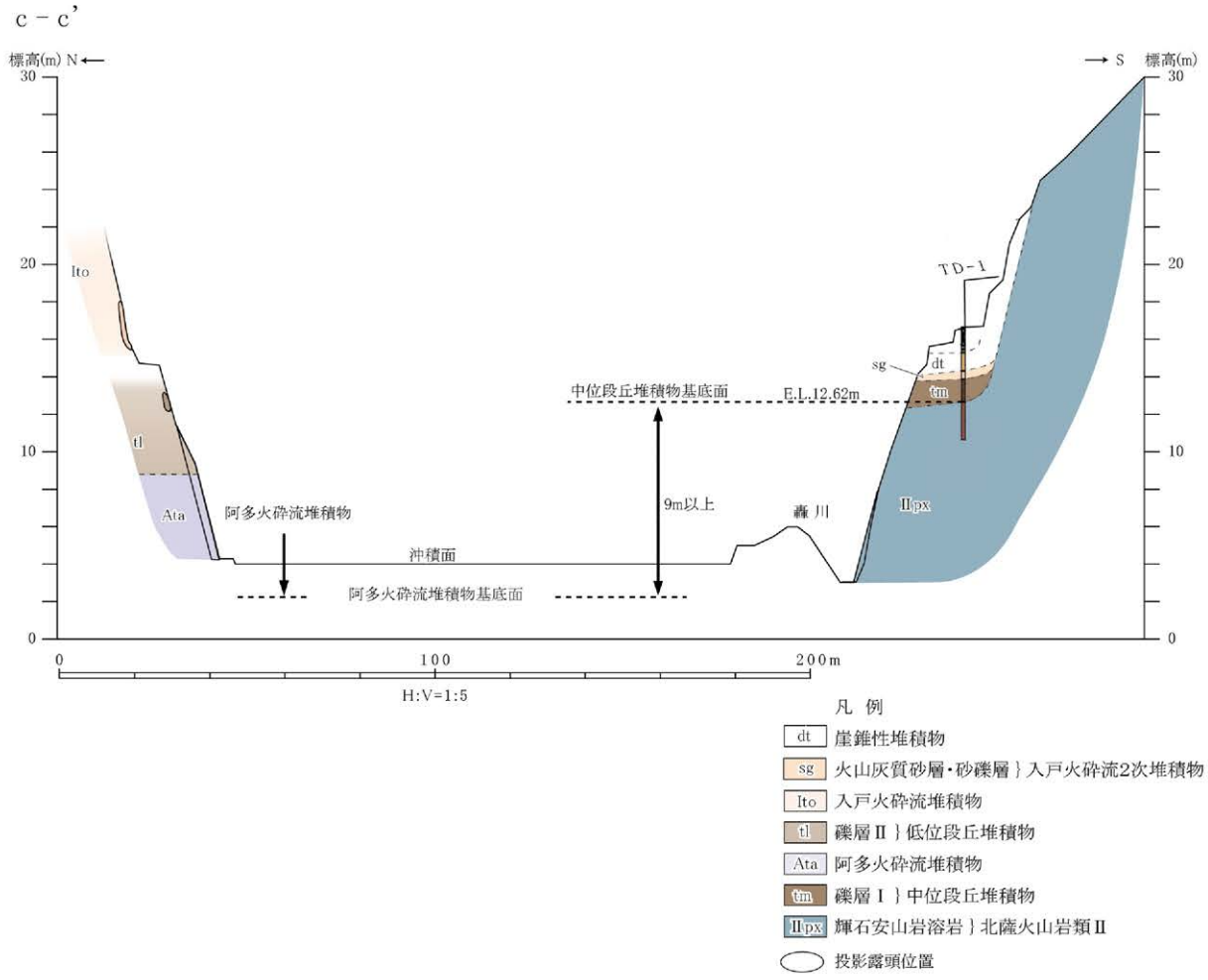
200　反射法地震探査測線（数字はCMP番号）

TD-1　ボーリング調査地点・孔番号

リニアメント凡例

L_Dリニアメント

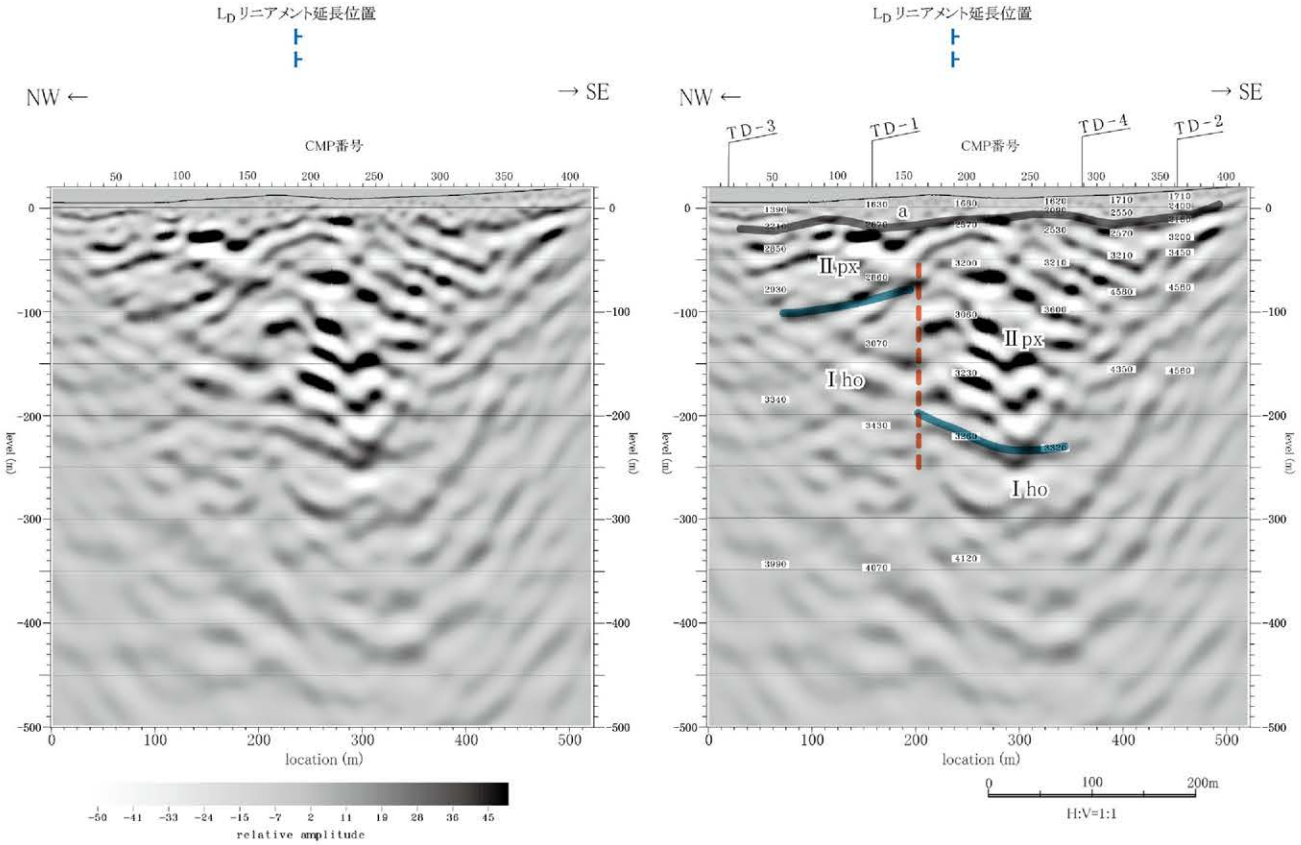
（短線は低下側を示す。）



凡 例

- dt　崖錐性堆積物
- sg　火山灰質砂層・砂礫層｝入戸火砕流2次堆積物
- Ito　入戸火砕流堆積物
- tl　礫層Ⅱ｝低位段丘堆積物
- Ata　阿多火砕流堆積物
- tm　礫層Ⅰ｝中位段丘堆積物
- IIpx　輝石安山岩溶岩｝北薩火山岩類Ⅱ
- 投影露頭位置

第 7.3.3.22 図　調査位置図・地質断面図（轟川地点）



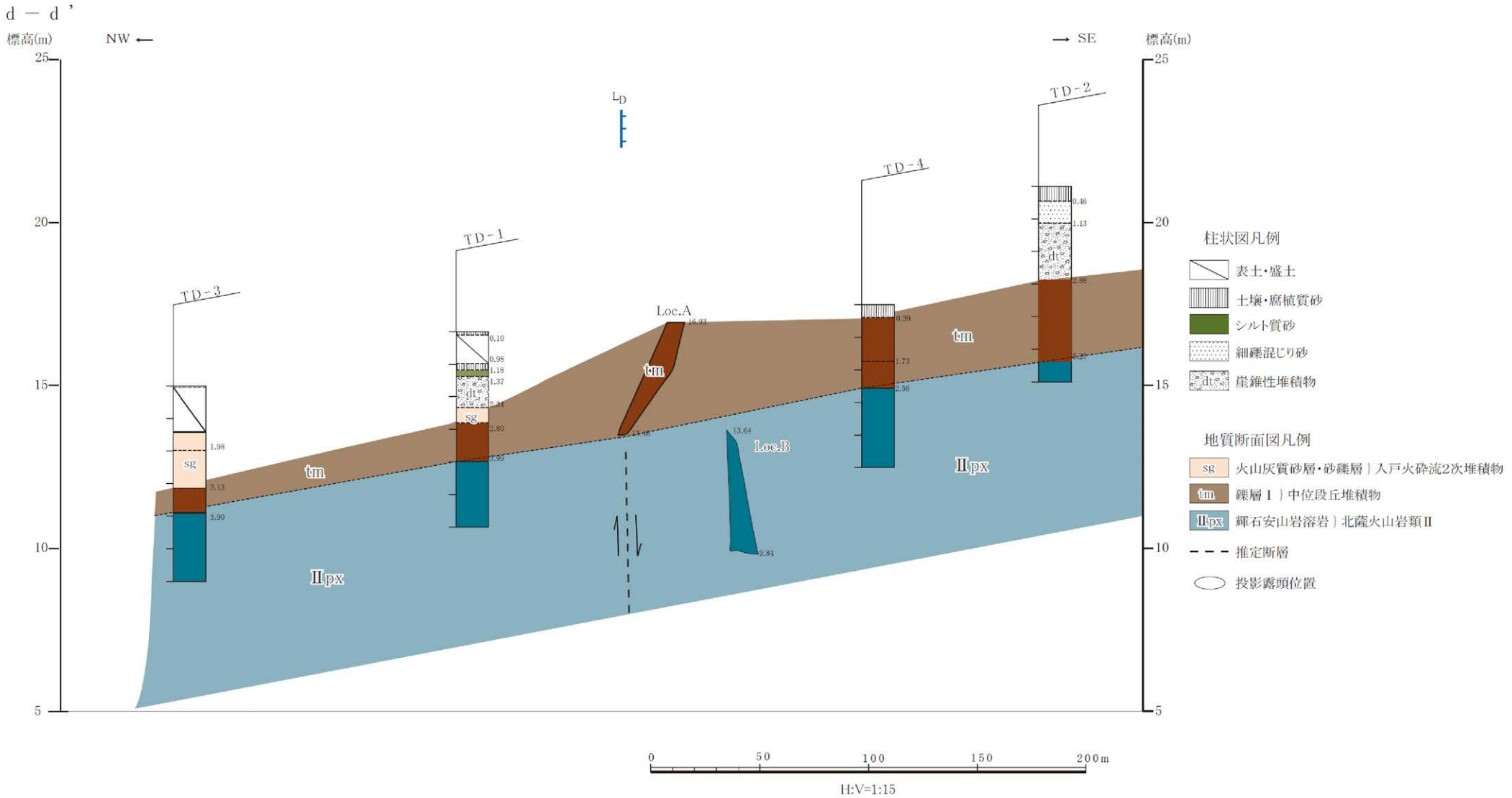
探鉱機　デジタルテレメトリ型（JGI，G･DAPS-4）
震　源　油圧インパクタ　1台（JGI，JMI-200Ⅱ）
　　加速式重錘落下，重錘質量 200kg
受振器　30Hz，6個/グループ（I/O Sensor，SM-11）

標準収録仕様
　収録時間　2sec
　サンプリング間隔　1msec
　発振点間隔　2.5m
　受振点間隔　5m

凡　例
a: 沖積層
Ⅱpx: 輝石安山岩類｝北薩火山岩類Ⅱ
Ⅰho: 角閃石安山岩類｝北薩火山岩類Ⅰ
－－ 推定断層

（注）測線位置は，第 7.3.3.16 図を参照。

第 7.3.3.23 図　反射法地震探査による深度断面とその解釈（３測線）



(注)断面位置は，第 7.3.3.22 図を参照。

第 7.3.3.24 図　地質断面図（轟川地点）

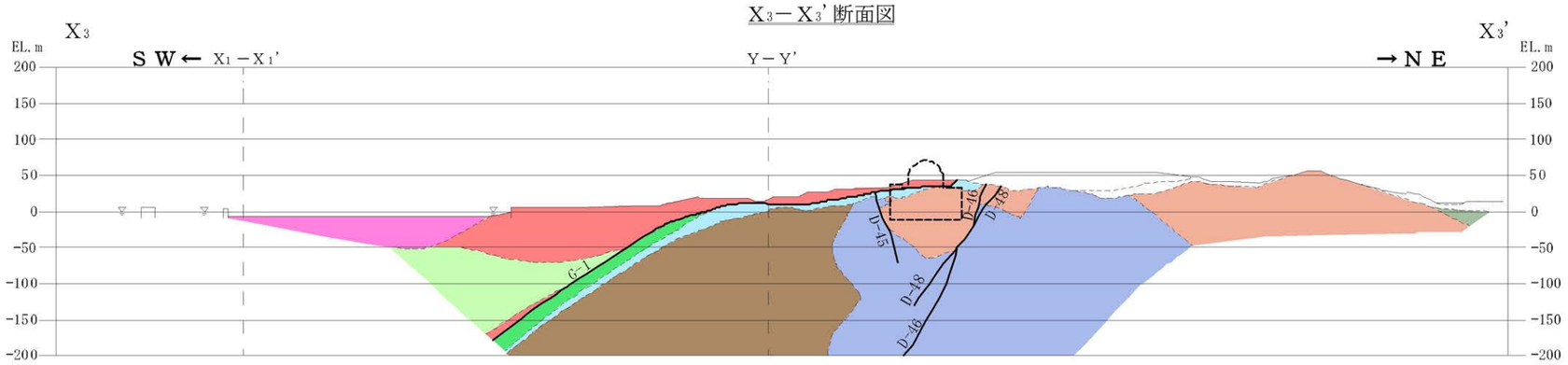
：防護上の観点から公開できません

第 7.3.4.1 図　敷地の地質調査位置図

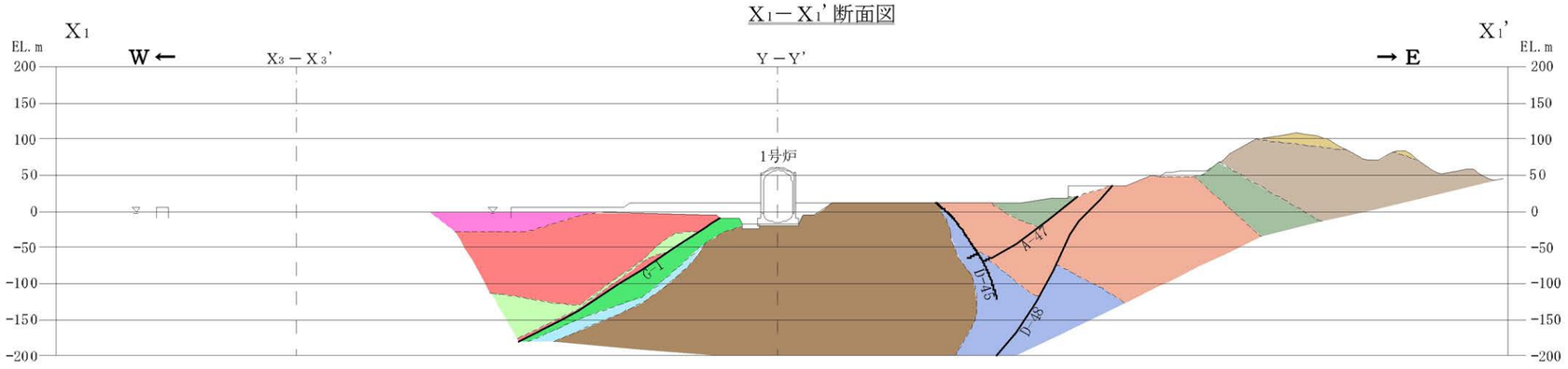
：防護上の観点から公開できません

第 7.3.4.2 図　敷地の地質平面図

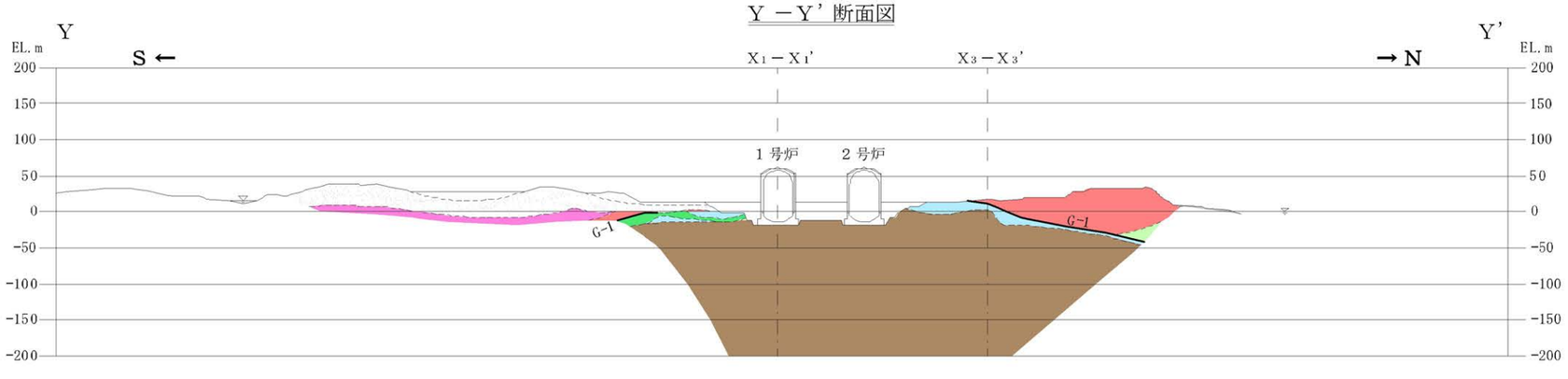
X3－X3’ 断面図



X1－X1’ 断面図



Y －Y’ 断面図



地 質 凡 例

地質時代			地層名		地　質
新生代	第四紀	完新世／更新世	盛土		礫、砂、シルト等
			第四系 海浜堆積物		礫、砂等
			第四系 沖積層		礫、砂、泥等
			第四系 砂丘堆積物		砂等
			第四系 段丘堆積物		礫、砂、シルト等
	新第三紀	鮮新世	火砕流堆積物		溶結凝灰岩
			北薩火山岩類Ⅱ（輝石安山岩質）		安山岩溶岩、火山角礫岩、凝灰角礫岩、火山礫凝灰岩、凝灰岩
			みやま層		凝灰質シルト岩、凝灰質砂岩、凝灰質礫岩、軽石凝灰岩
		中新世	北薩火山岩類Ⅰ（角閃石安山岩質）		軽石質凝灰角礫岩 火山角礫岩、凝灰角礫岩、火山礫凝灰岩
中生代	白亜紀	後期	混在岩		泥質岩基質及び岩塊（砂岩、礫岩、石灰岩等）
		前期	滝浪層		砂岩、礫岩、頁岩
			久見崎層	上部層	頁岩、砂岩、礫岩
			久見崎層	下部層	礫岩、砂岩、頁岩
			川内層	上部層	粘板岩、砂岩、礫岩
			川内層	下部層	礫岩、砂岩、粘板岩
	ジュラ紀		変はんれい岩類※		蛇紋岩メランジュ（変はんれい岩、角閃岩、蛇紋岩等）

※ 変はんれい岩類を構成する各岩石が形成された時代は古生代。ただし、蛇紋岩は時代不詳。

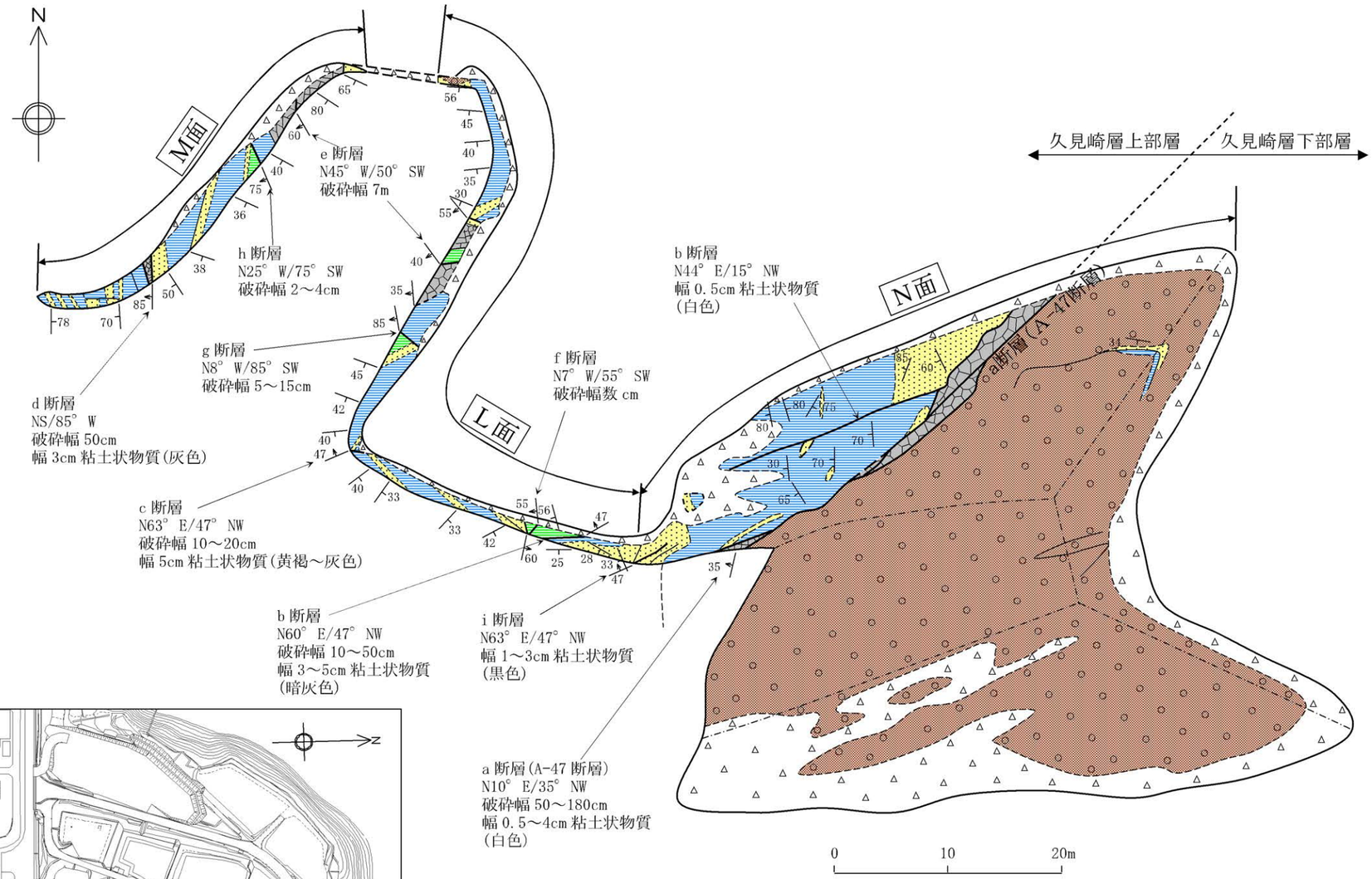
記 号 凡 例

地質境界線

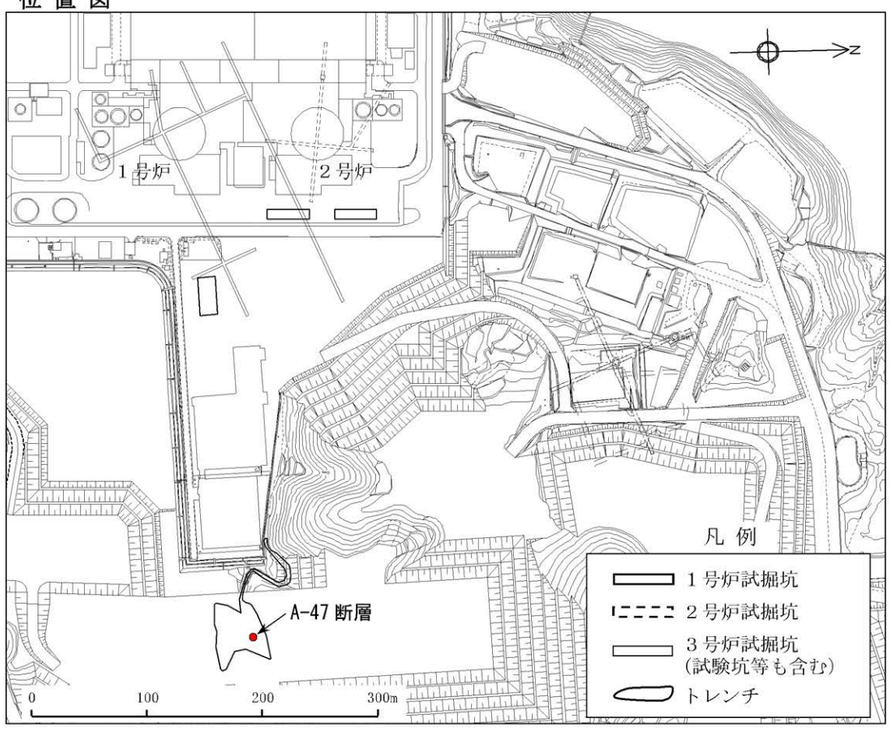
断　層

0　100　200　300(m)

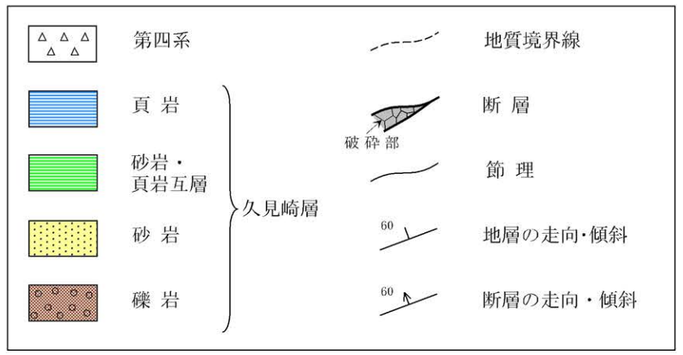
第 7.3.4.3 図　敷地の地質断面図



位 置 図

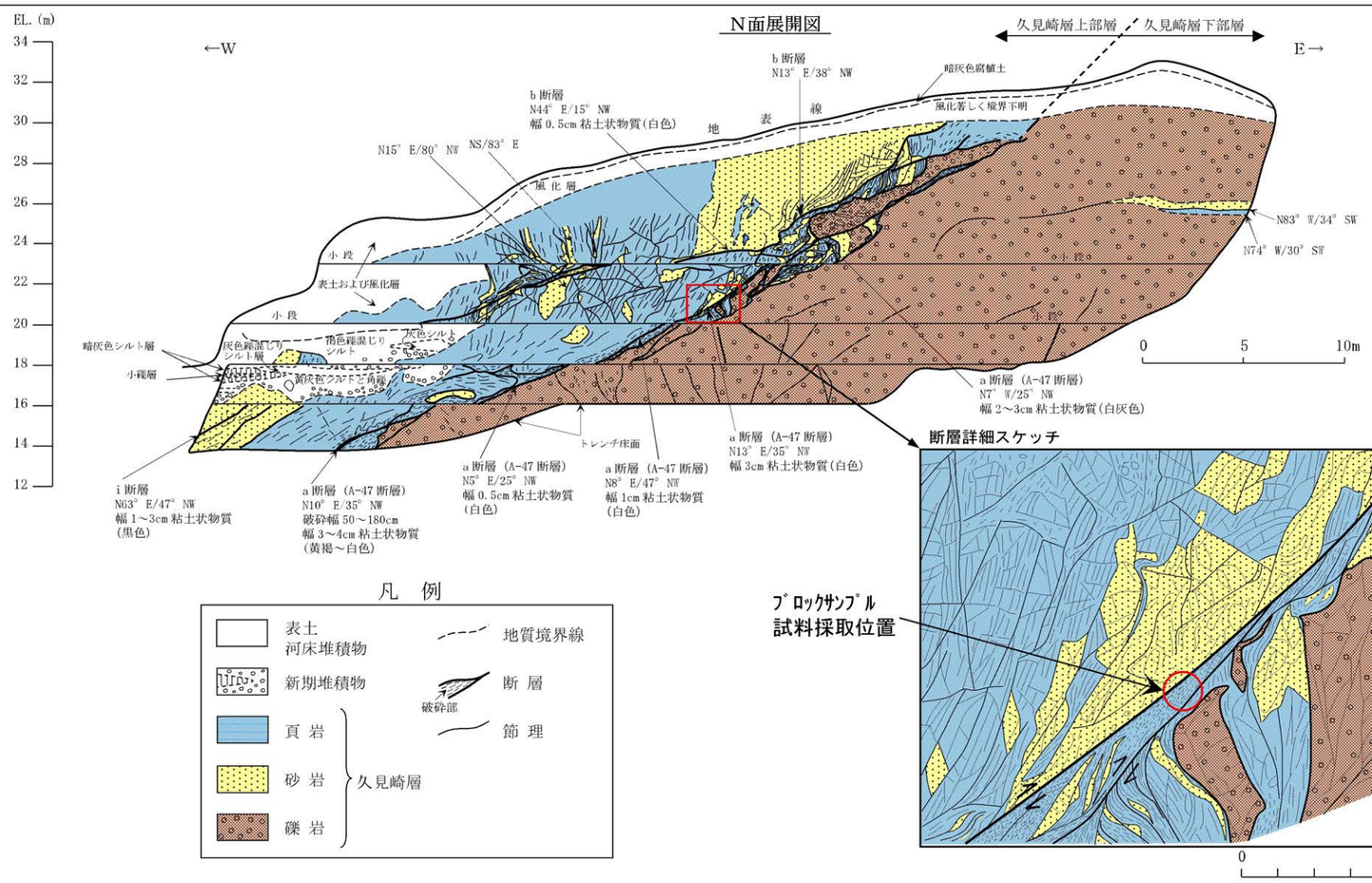


凡 例



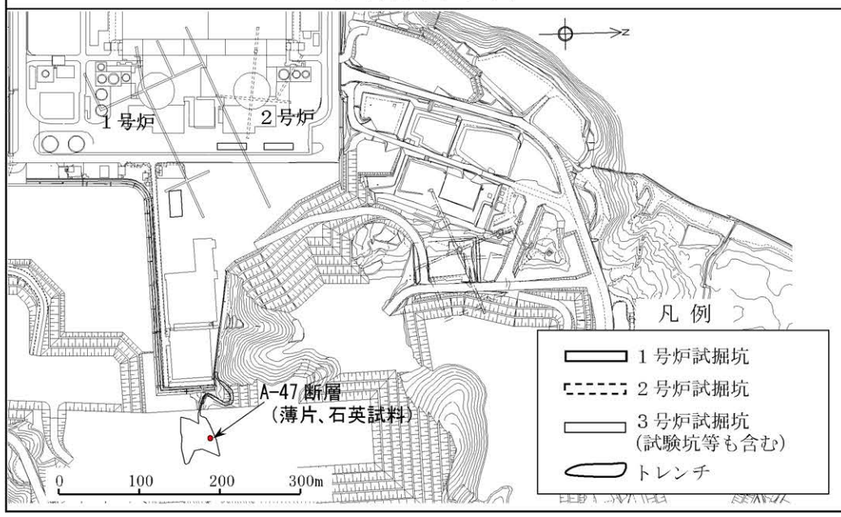
第 7.3.4.4 図　トレンチ平面図

断層詳細スケッチ（トレンチ）

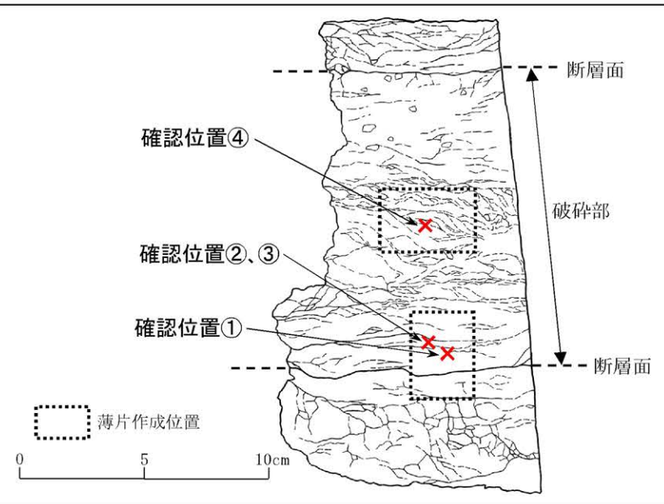




試料採取位置図

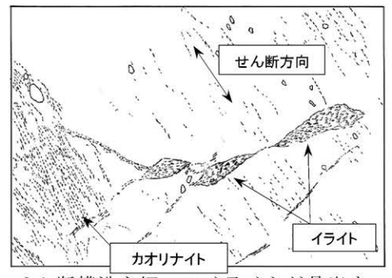


ブロックサンプル研磨面スケッチ



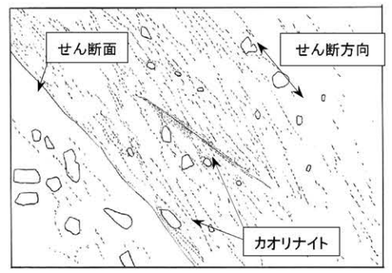
薄片スケッチ

①



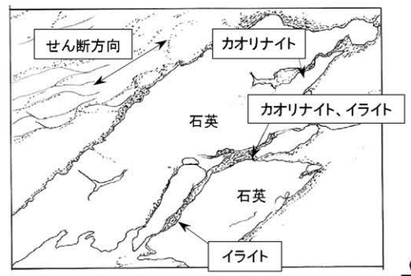
せん断構造を切ってイライトが晶出する。せん断構造に沿ってカオリナイトが晶出する。

②



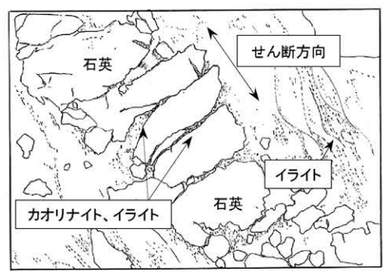
せん断構造を切ってカオリナイトが晶出する。

③



破砕された石英脈の粒子間にイライト、カオリナイトが晶出する。

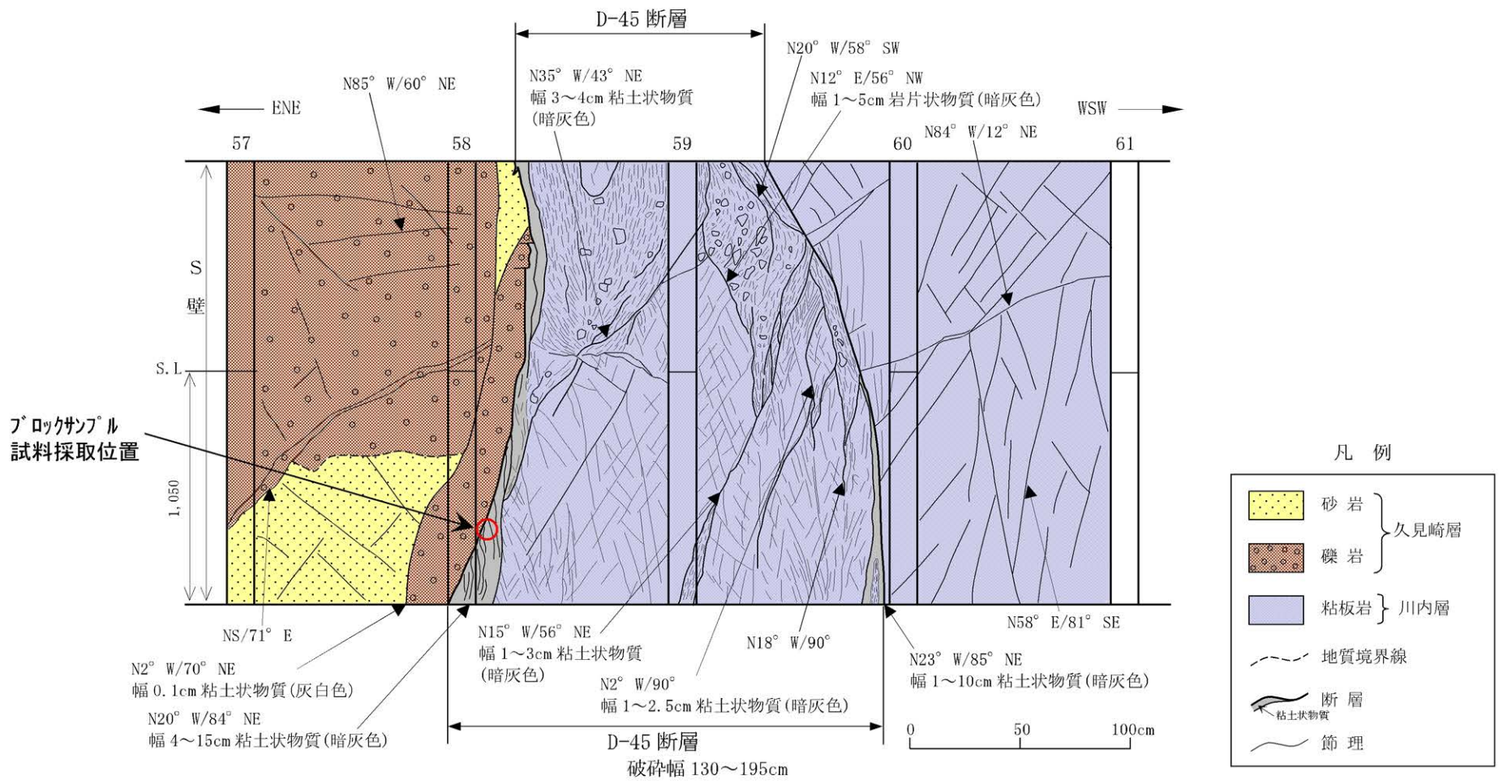
④



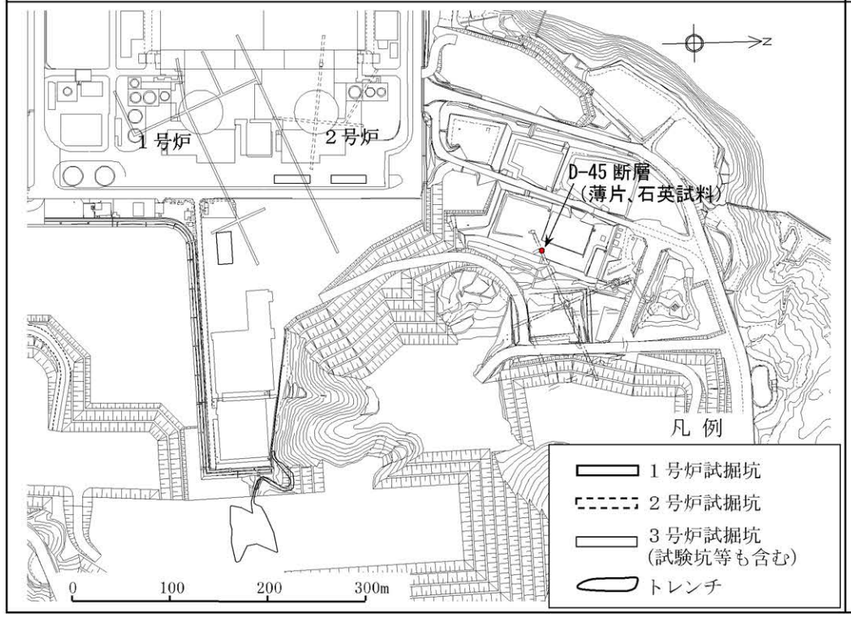
破砕された石英脈の粒子間にイライト、カオリナイトが晶出する。

第 7.3.4.5 図　断層詳細スケッチ・薄片観察結果（A－47 断層）

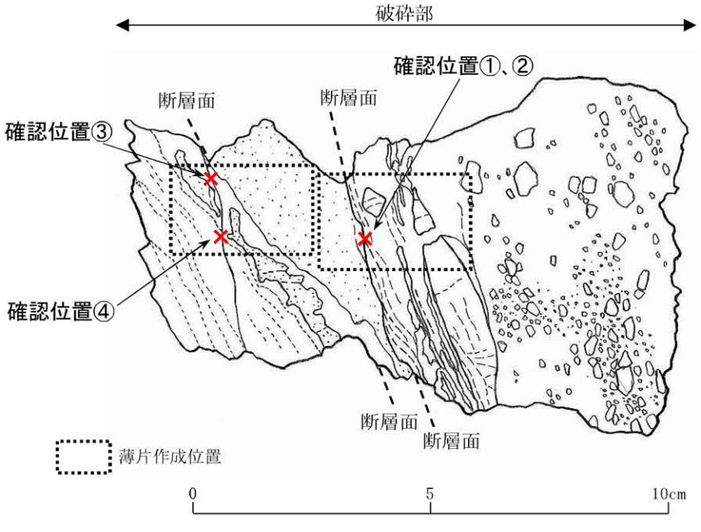
断層詳細スケッチ（３号炉試掘坑W坑 57～61 基Ｓ壁）



試料採取位置図

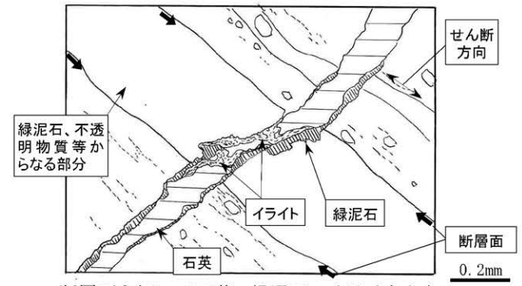


ブロックサンプル研磨面スケッチ



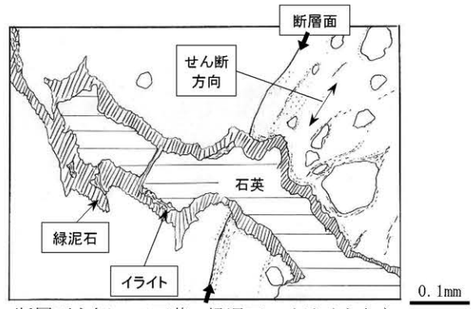
薄片スケッチ

①



断層面を切って石英、緑泥石、イライトからなる鉱物脈が晶出する。

②



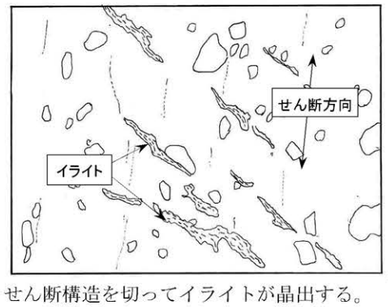
断層面を切って石英、緑泥石、イライトからなる鉱物脈が晶出する。

③



せん断構造を切って石英、イライトからなる鉱物脈が晶出する。

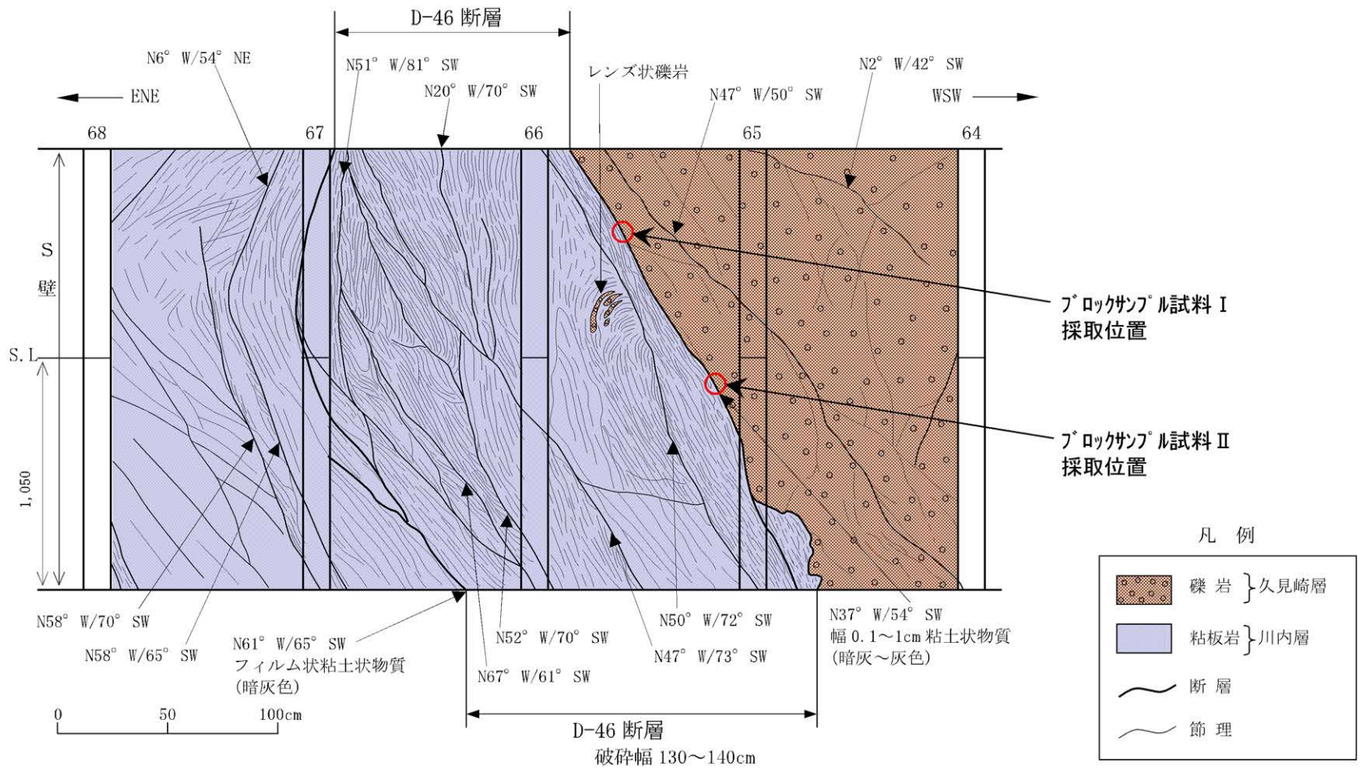
④



せん断構造を切ってイライトが晶出する。

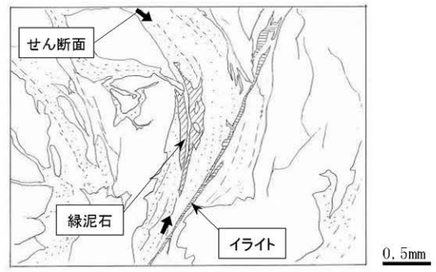
第 7.3.4.6 図(1)　断層詳細スケッチ・薄片観察結果（Ｄ－45 断層）

断層詳細スケッチ（３号炉試掘坑Ｅ坑 64～68 基Ｓ壁）



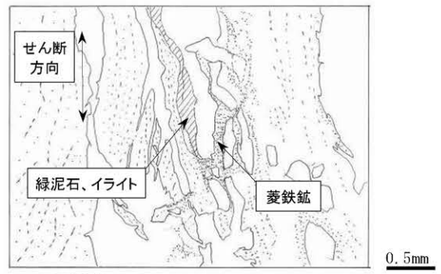
薄片スケッチ

①



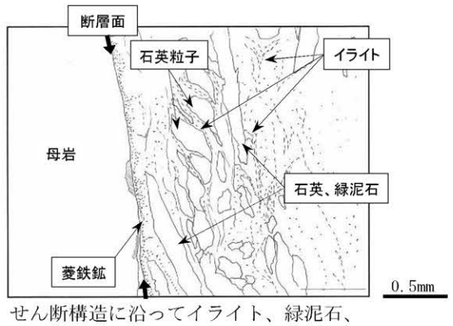
せん断構造に沿って緑泥石が晶出する。
せん断構造を切ってイライトが脈状に晶出する。

②



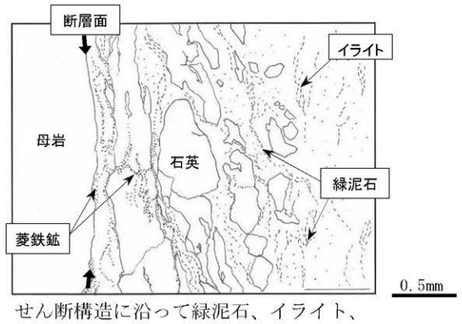
せん断構造に沿って緑泥石、イライト、
菱鉄鉱が晶出する。

③



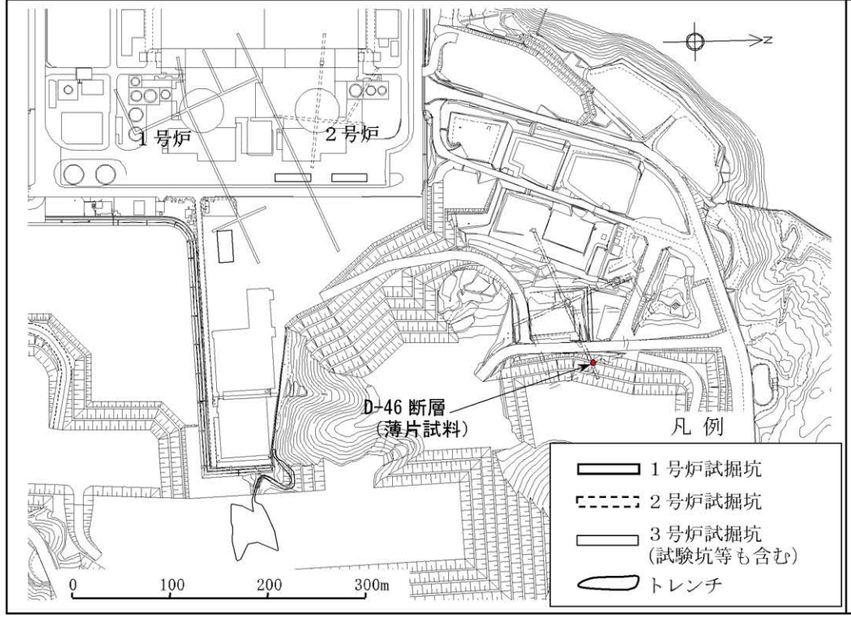
せん断構造に沿ってイライト、緑泥石、
石英、菱鉄鉱が晶出する。

④

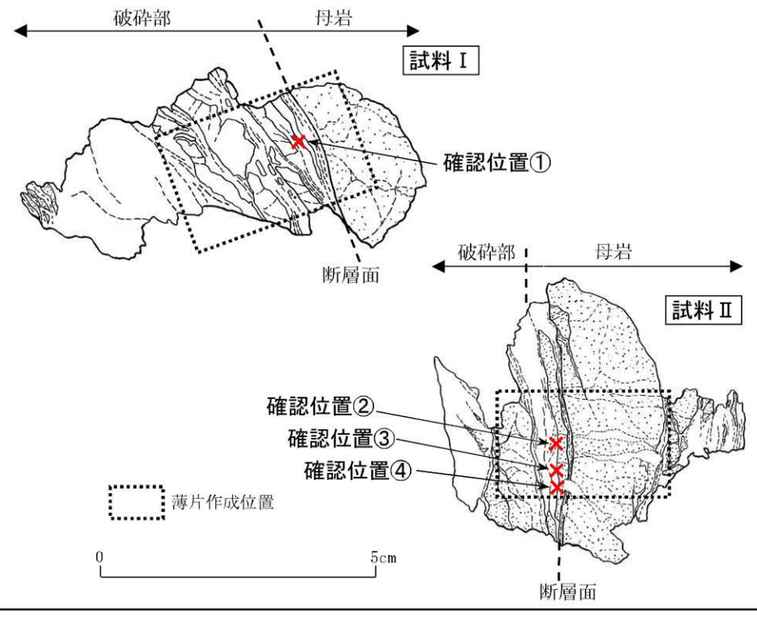


せん断構造に沿って緑泥石、イライト、
菱鉄鉱が晶出する。

試料採取位置図

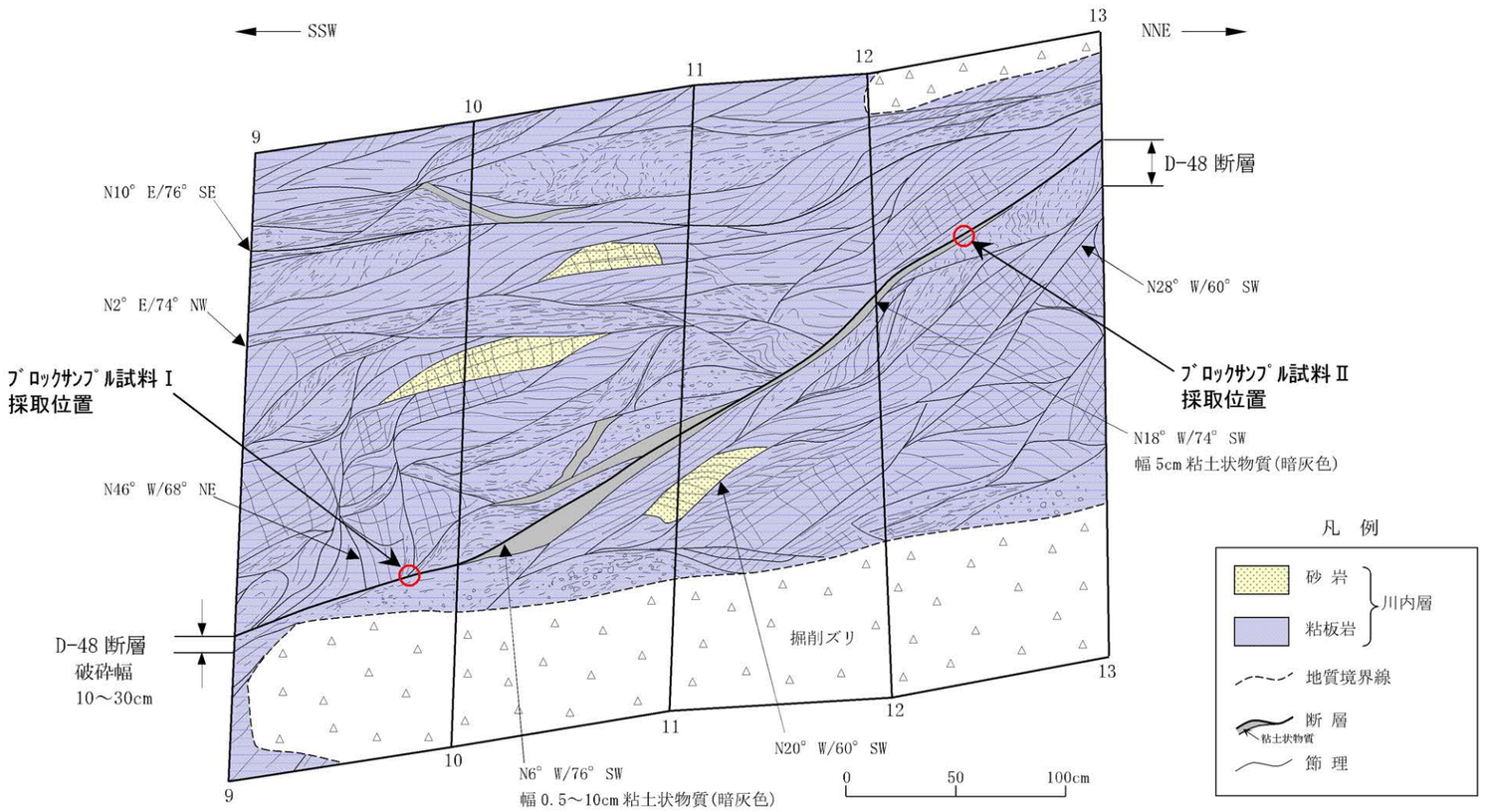


ブロックサンプル研磨面スケッチ

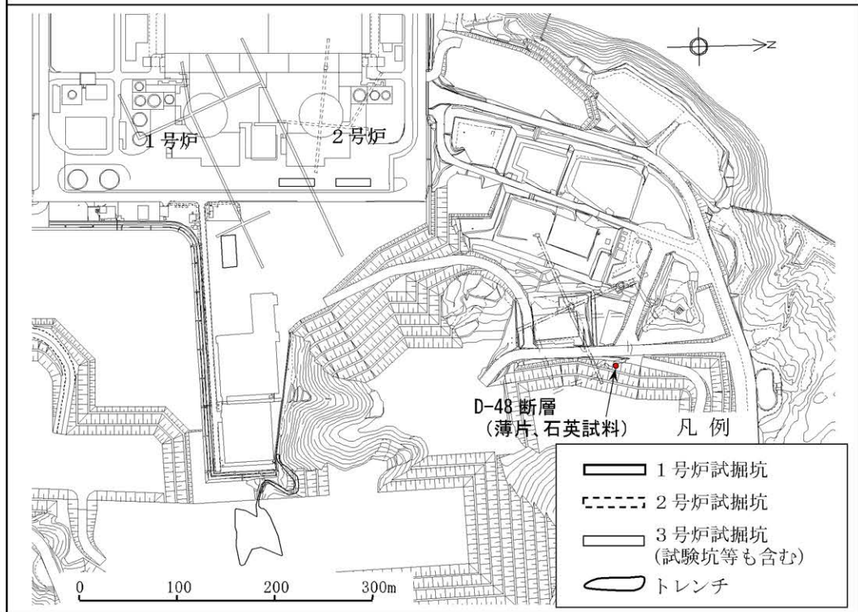


第 7.3.4.6 図(2)　断層詳細スケッチ・薄片観察結果（Ｄ－46 断層）

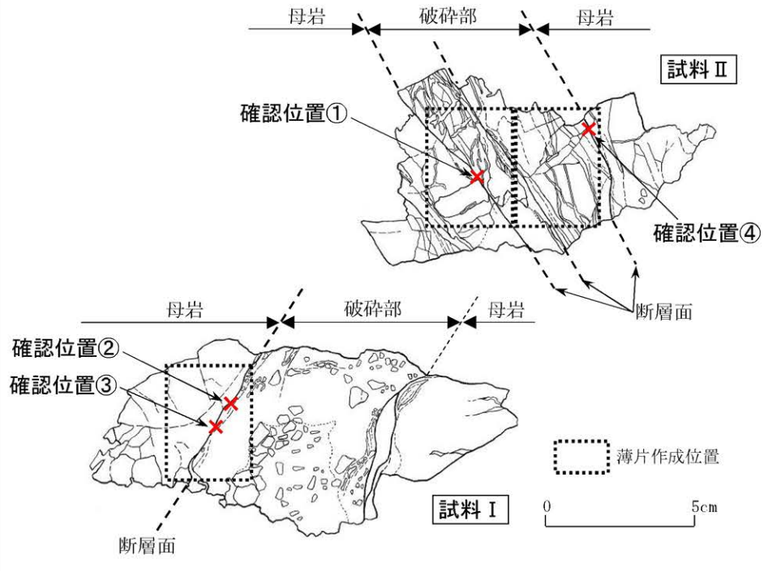
断層詳細スケッチ（３号炉補足調査坑Ｃ 9～13 基底盤）



試料採取位置図

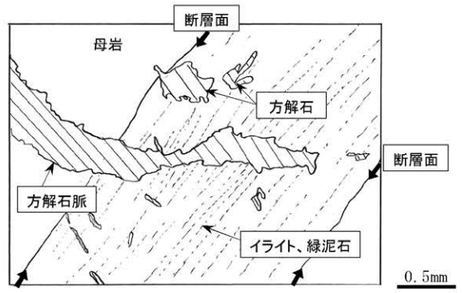


ブロックサンプル研磨面スケッチ



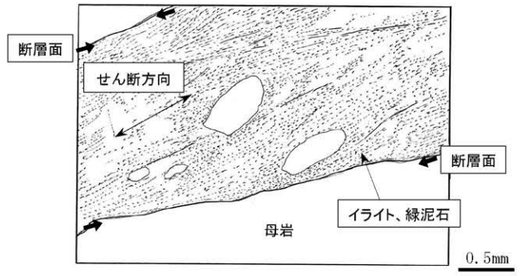
薄片スケッチ

①



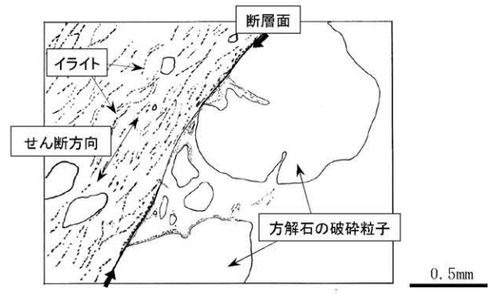
断層面を切って方解石脈がくさび状に晶出する。
せん断構造に沿ってイライト、緑泥石が晶出する。

②



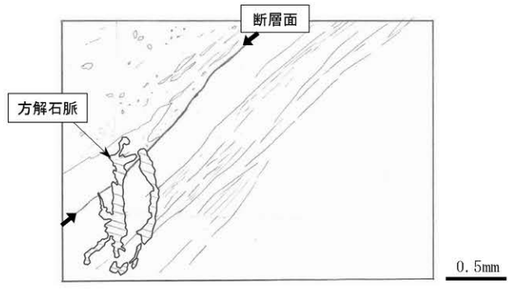
せん断構造に沿って細粒のイライト、緑泥石が晶出する。

③



せん断構造に沿ってイライトが晶出する。

④

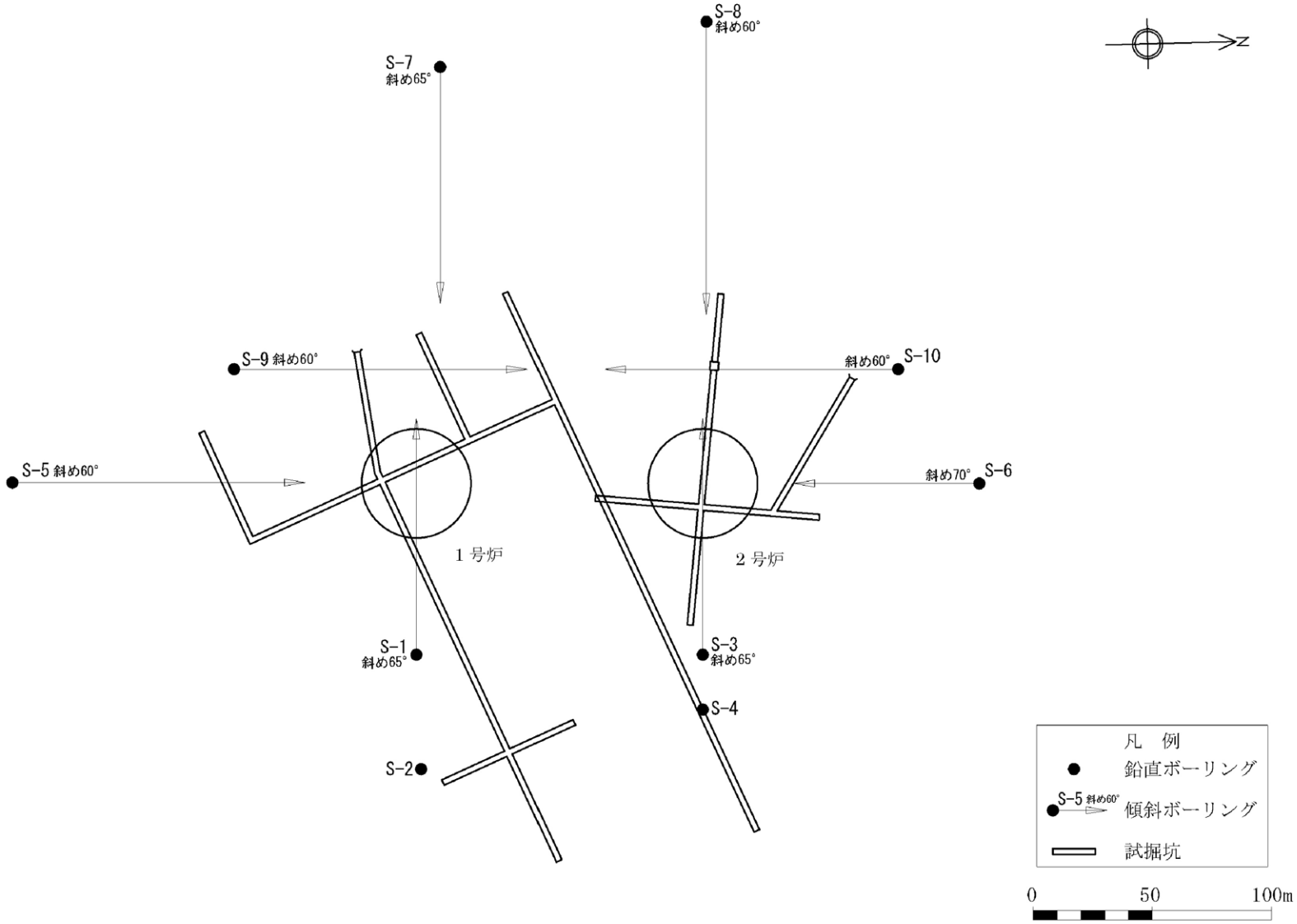


断層面を切って方解石脈が晶出する。

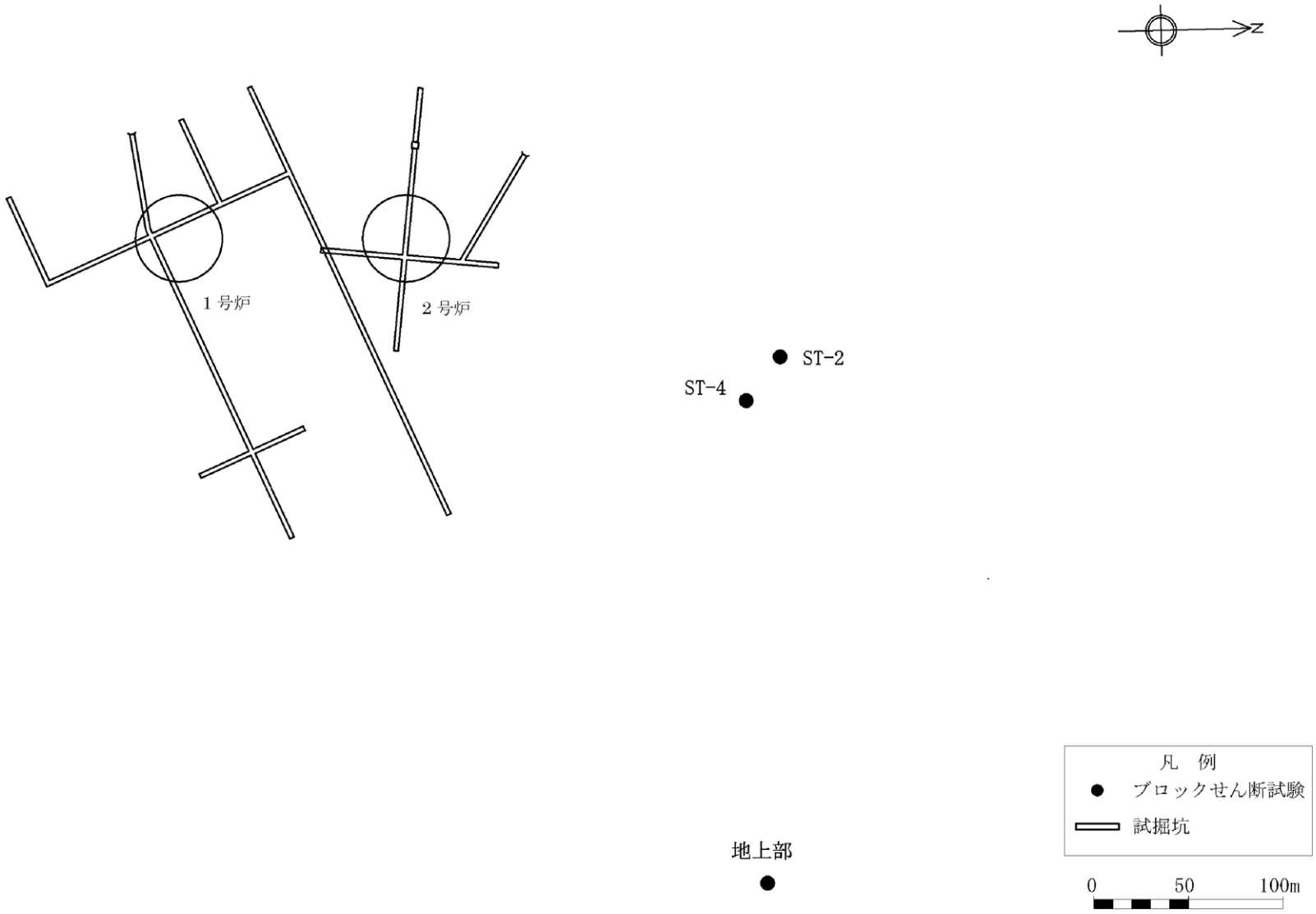
第 7.3.4.6 図(3)　断層詳細スケッチ・薄片観察結果（Ｄ－48 断層）

：防護上の観点から公開できません

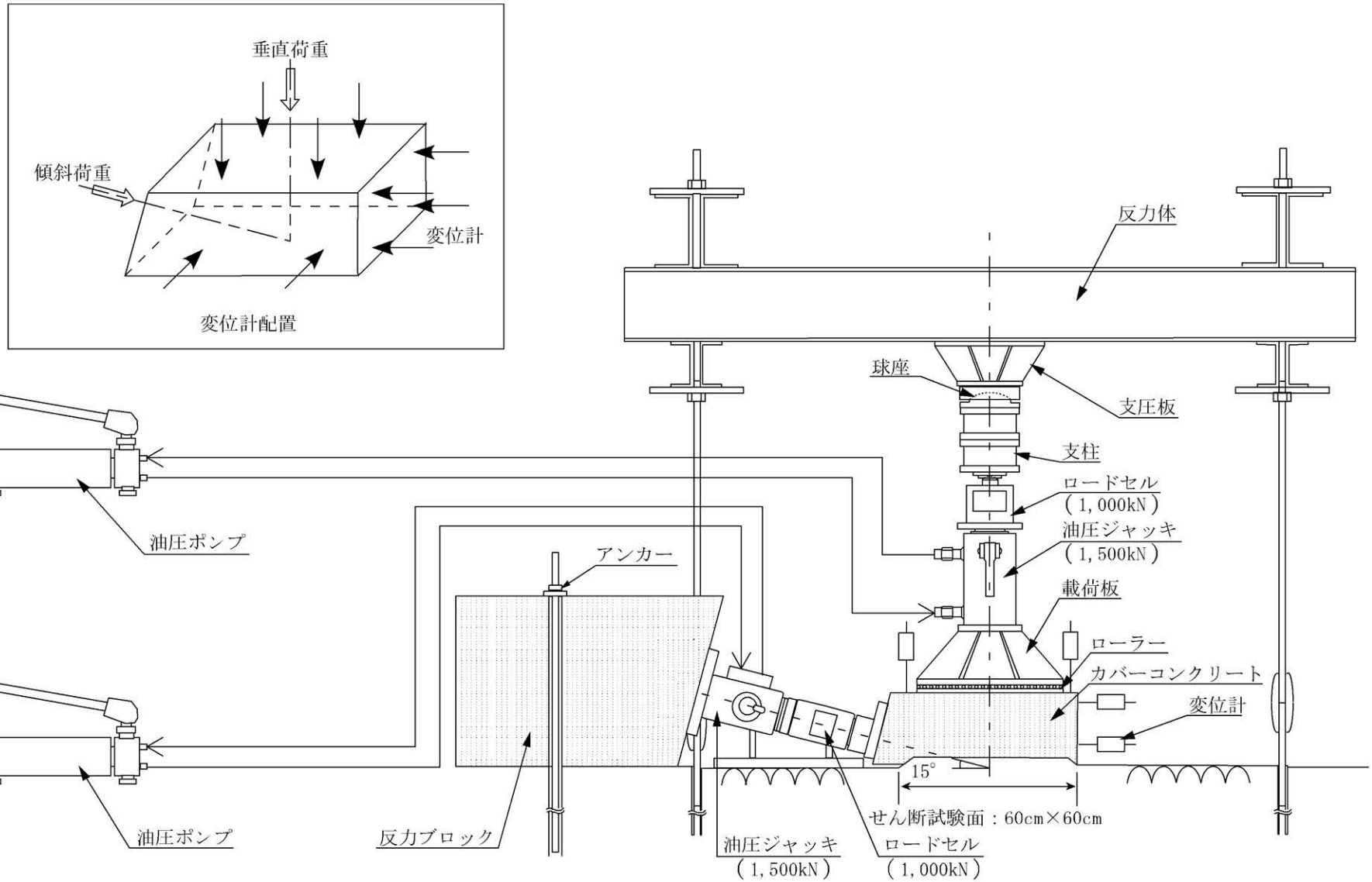
第 7.3.5.1 図　発電用原子炉施設設置位置付近の地質調査位置図



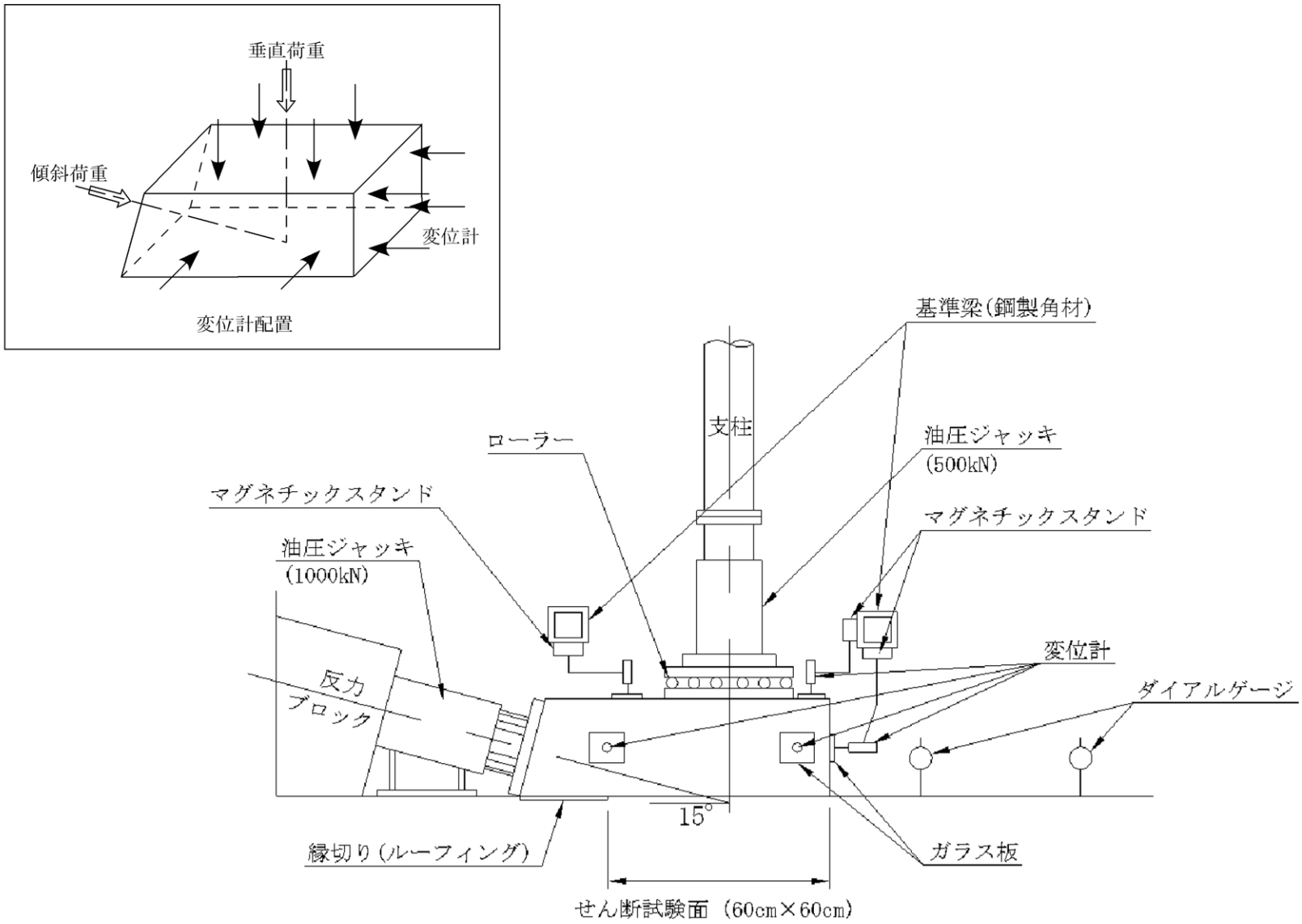
第 7.3.5.2 図　岩石試験試料採取位置図



第 7.3.5.3 図　ブロックせん断試験位置図

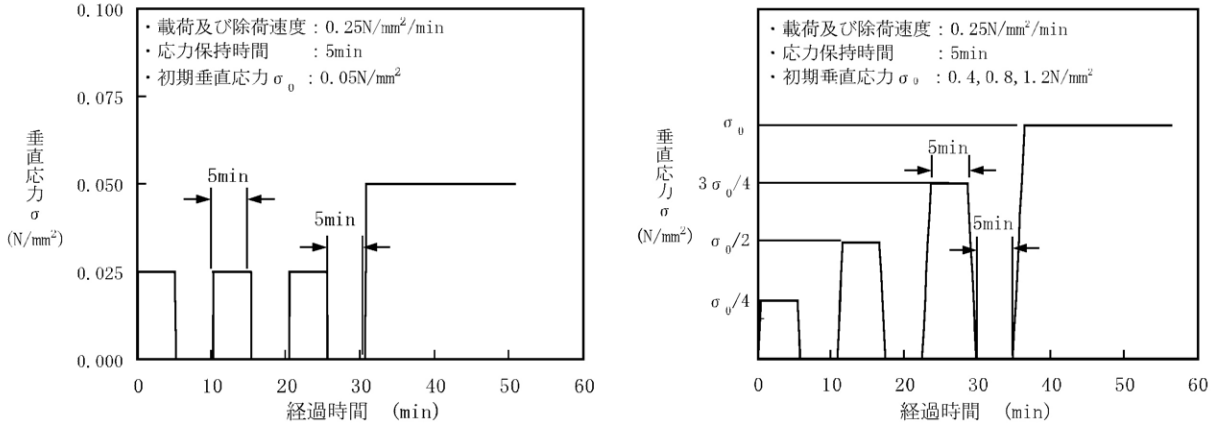


第 7.3.5.4 図（1）　ブロックせん断試験装置概略図（地上部）

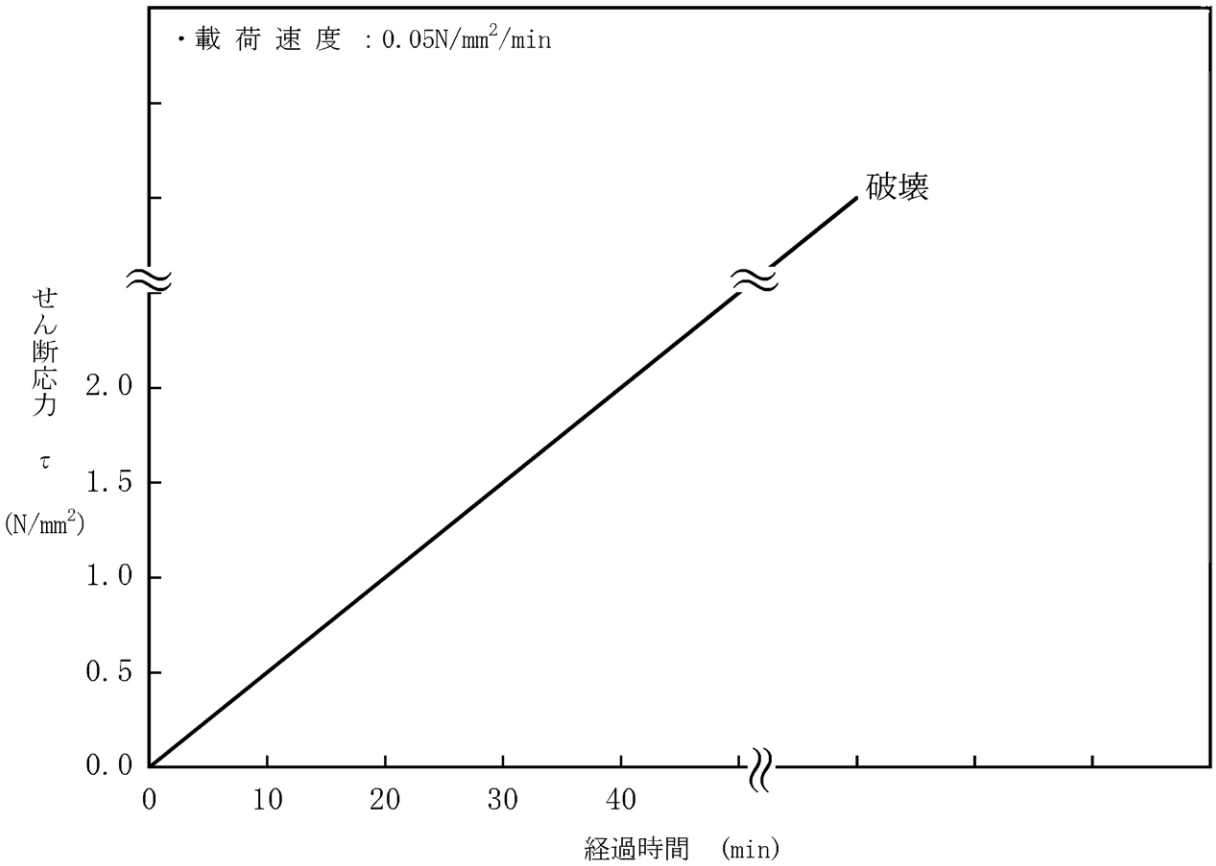


第 7.3.5.4 図 (2)　ブロックせん断試験装置概略図 (ST-2 及び ST-4)

垂直応力の載荷パターン

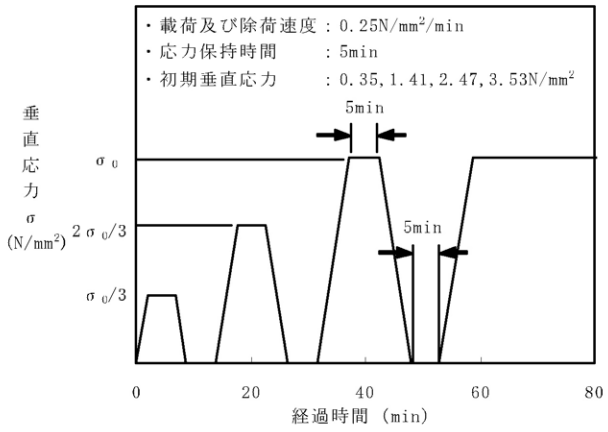


せん断応力の載荷パターン

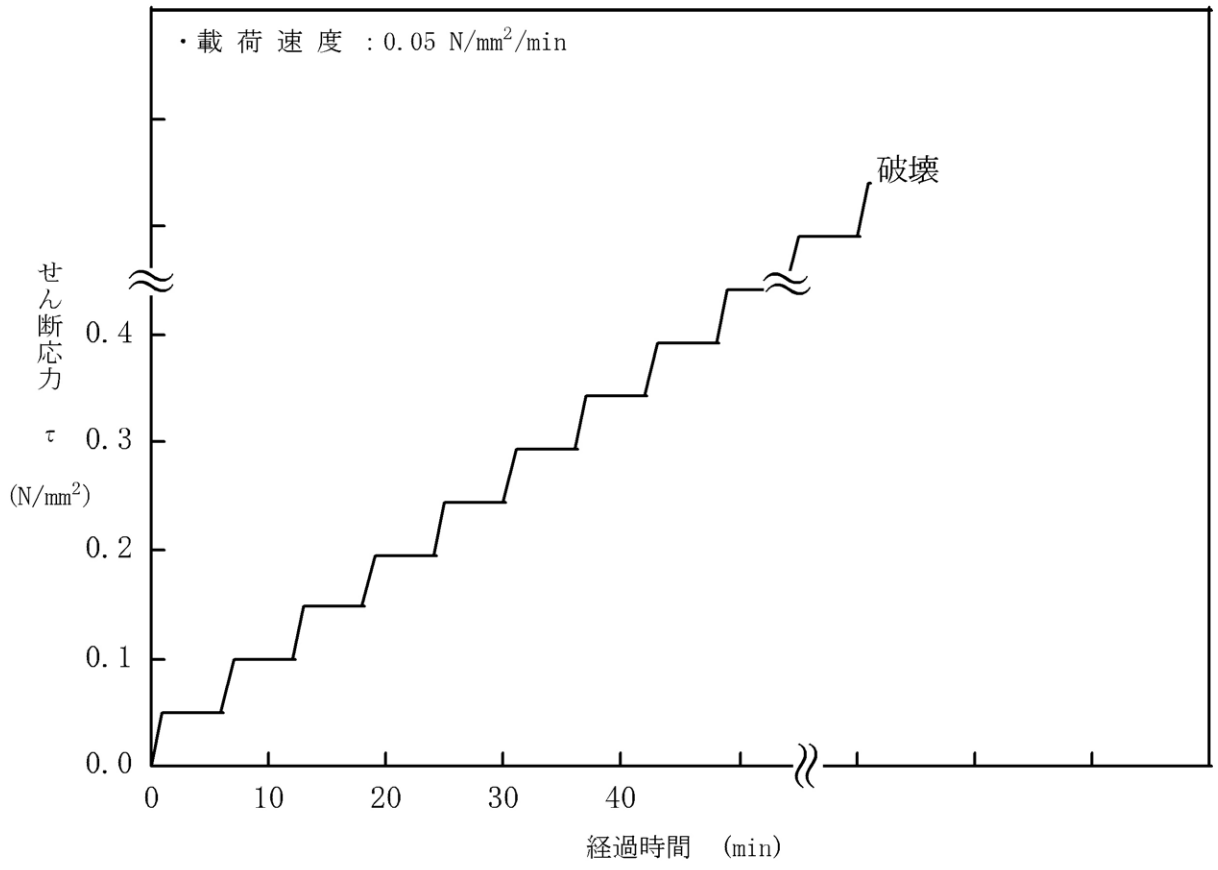


第 7.3.5.5 図 (1)　ブロックせん断試験載荷パターン（地上部）

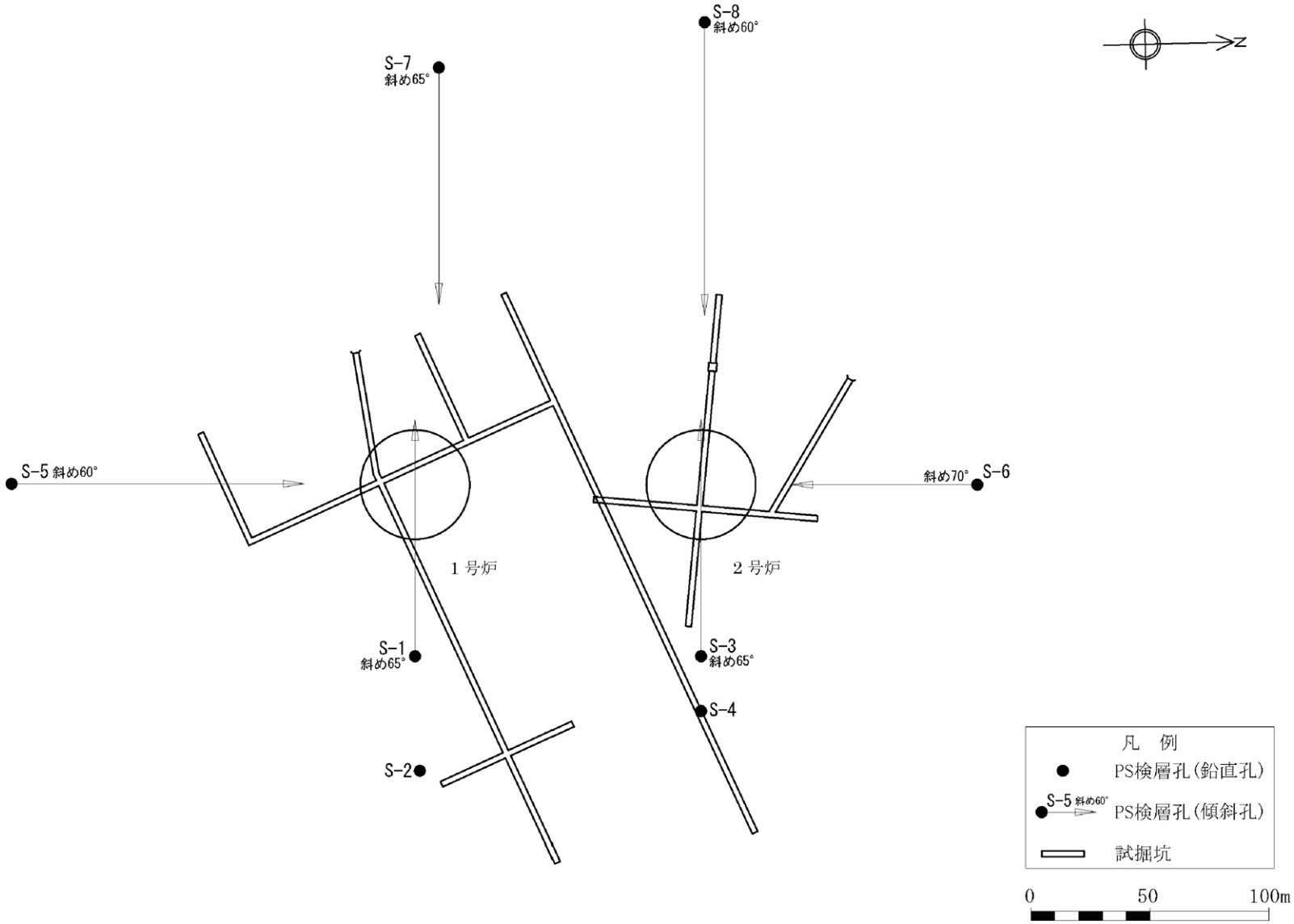
垂直応力の載荷パターン



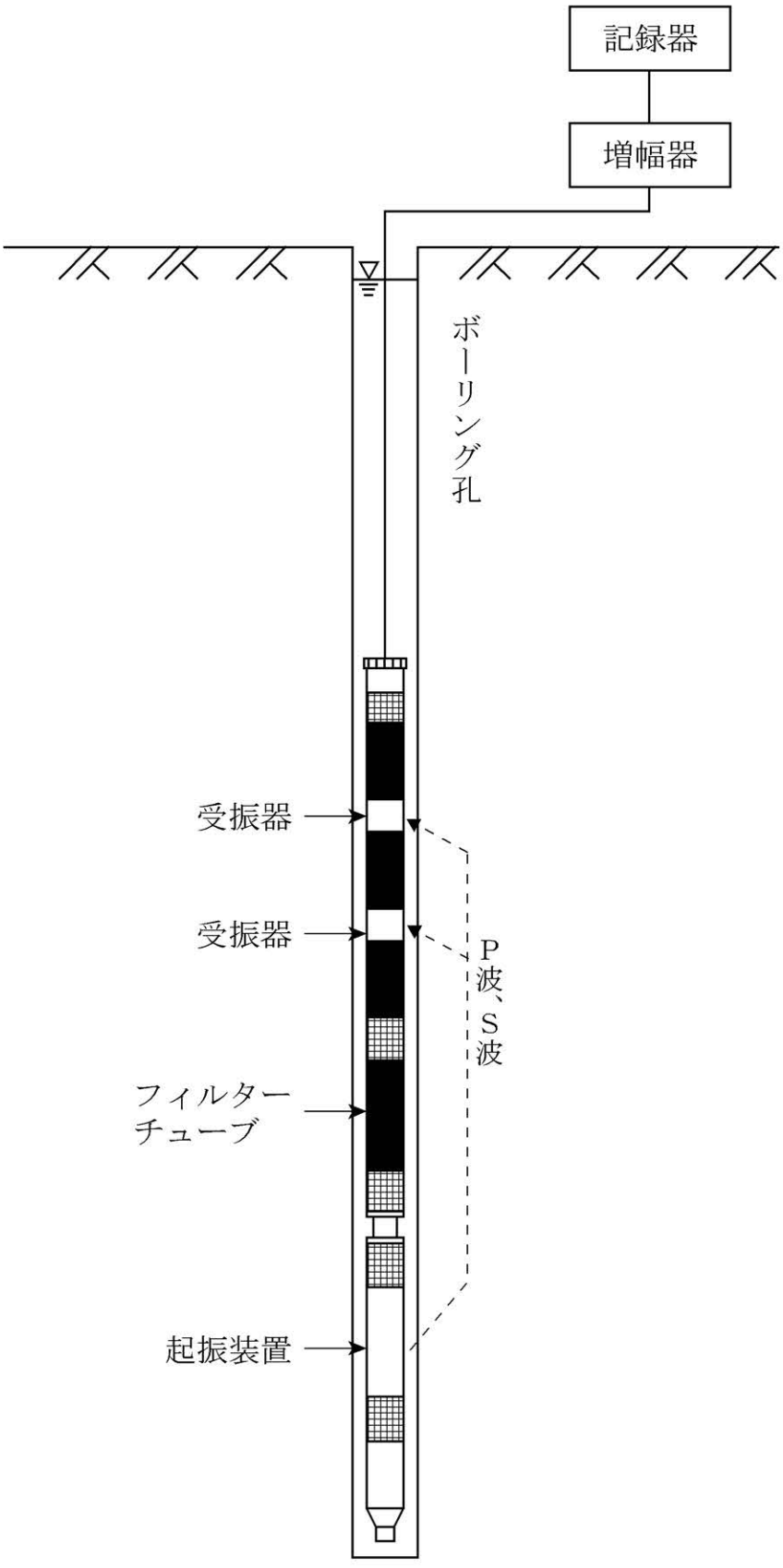
せん断応力の載荷パターン



第 7.3.5.5 図（2）　ブロックせん断試験載荷パターン（ST-2 及び ST-4）

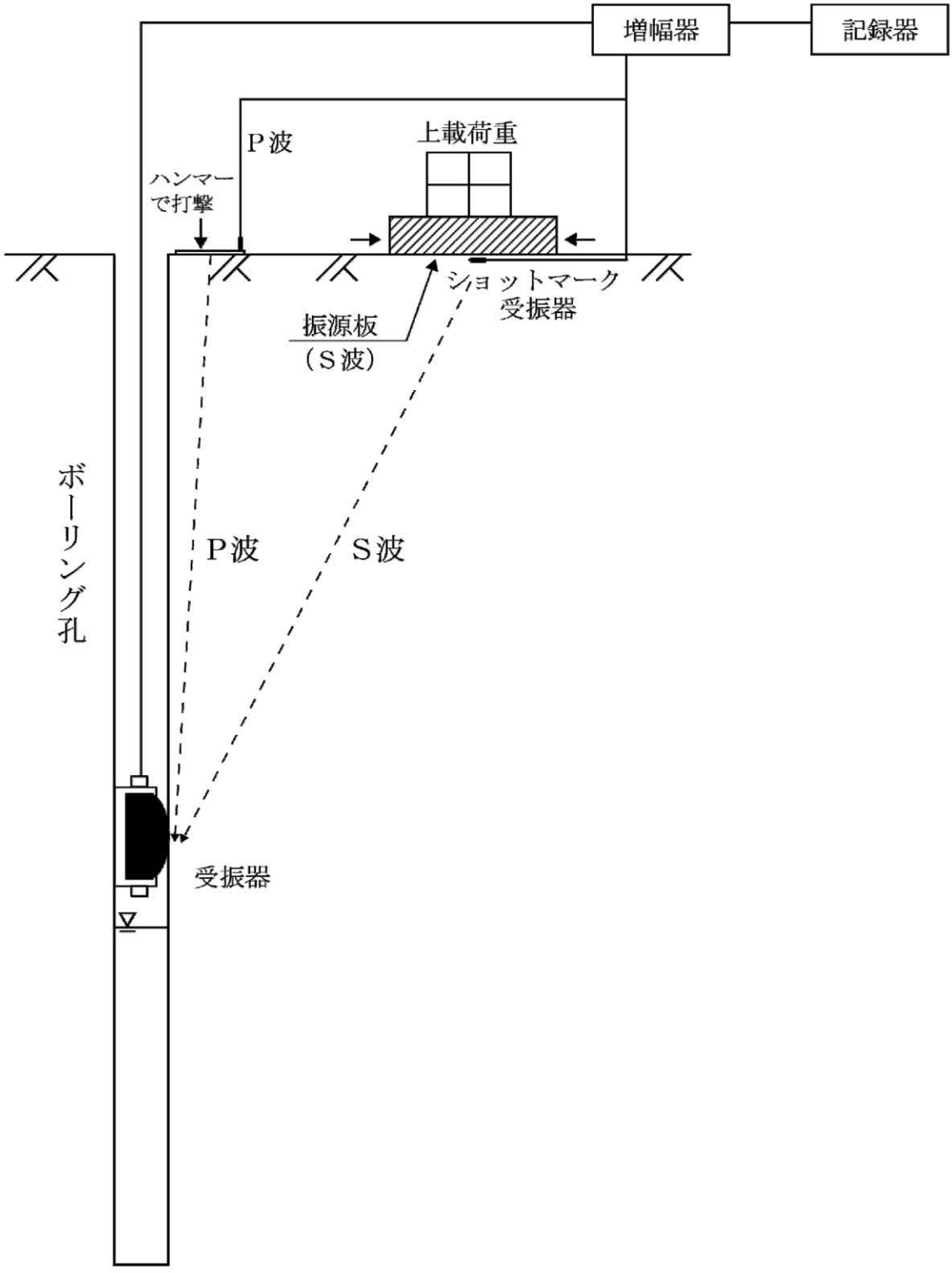


第 7.3.5.6 図　ＰＳ検層位置図

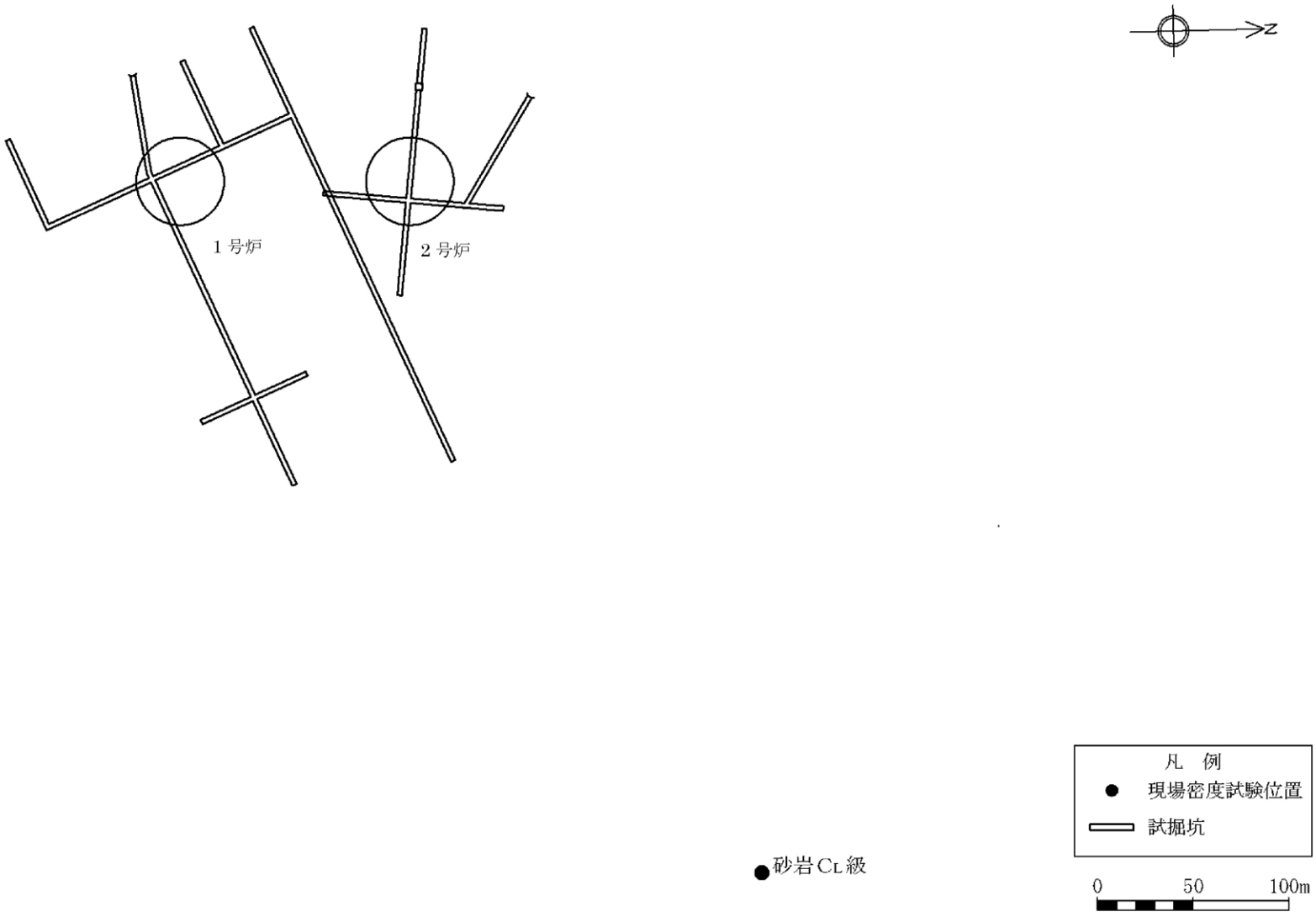


第 7.3.5.7 図 (1)　ＰＳ検層概略図（サスペンション法）

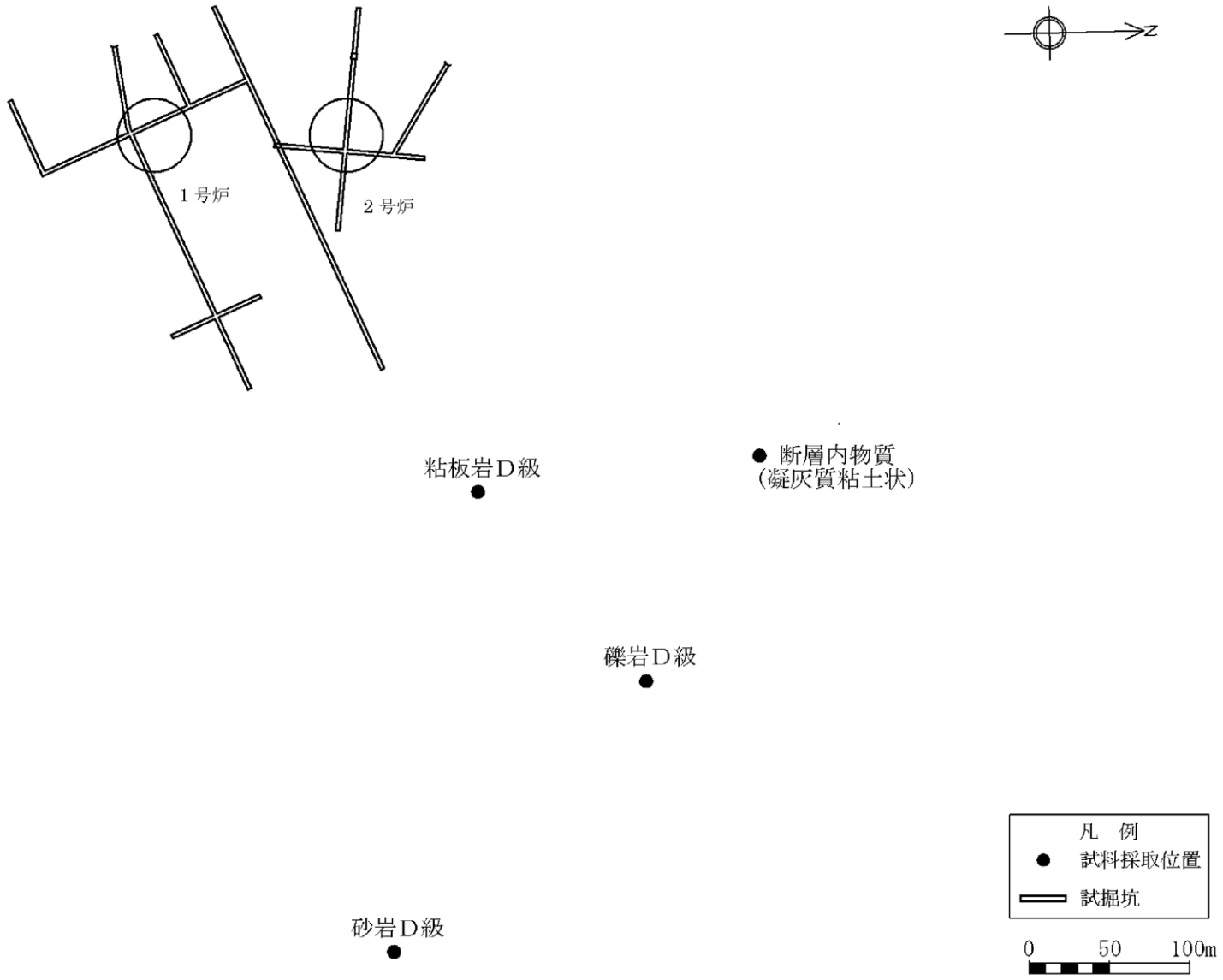
6－7－3－377



第 7.3.5.7 図 （2）　ＰＳ検層概略図（ダウンホール法）



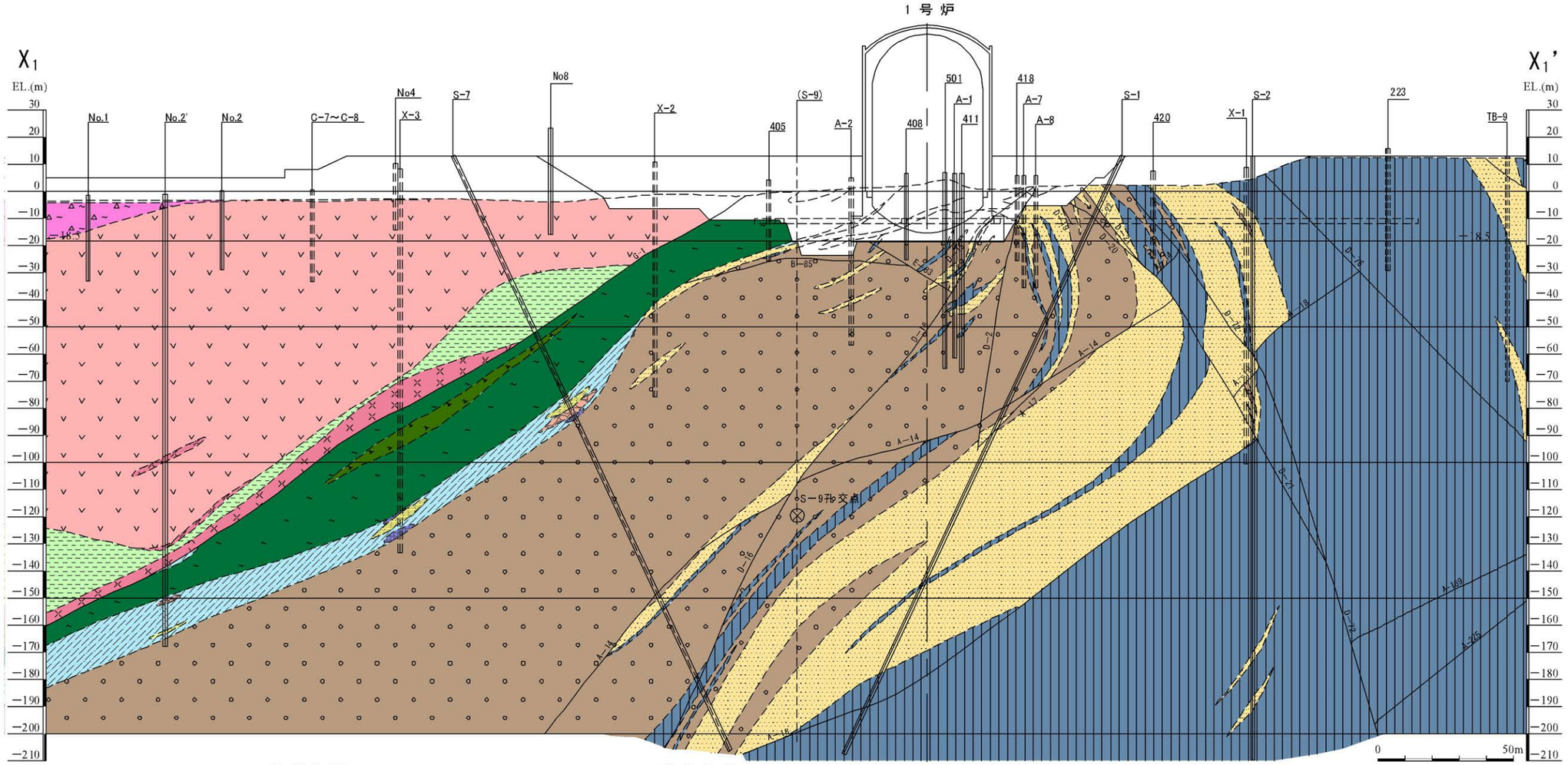
第 7.3.5.8 図　現場密度試験位置図



第 7.3.5.9 図　土質試験試料採取位置図

：防護上の観点から公開できません

第 7.3.5.10 図　地質水平断面図（EL.－18.5m）



地 質 凡 例

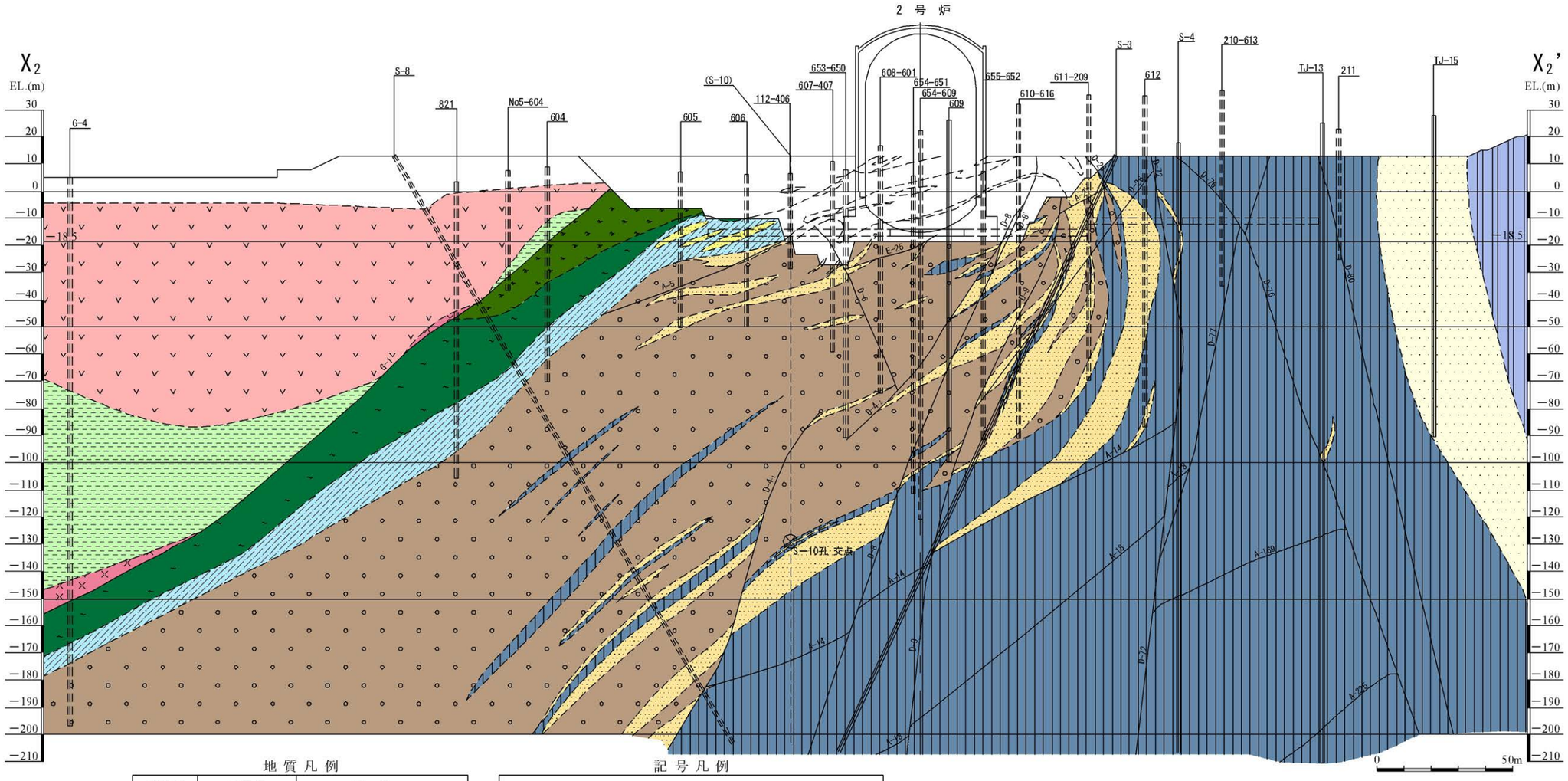
地質時代			地層名	地質
新生代	第四紀	完新世 更新世	盛土	礫、砂、シルト等
			第四系 海浜堆積物、沖積層、砂丘堆積物等	
	新第三紀	鮮新世	火砕流堆積物	溶結凝灰岩
			北薩火山岩類Ⅱ（輝石安山岩類）	安山岩溶岩
				火山角礫岩、凝灰角礫岩、火山礫凝灰岩、凝灰岩
			みやま層	凝灰質シルト岩、凝灰質砂岩、凝灰質礫岩
中生代	白亜紀	後期	混在岩	礫岩岩塊
				砂岩岩塊
				石灰岩岩塊
				泥質岩基質
		前期	川内層 上部層	粘板岩
				砂岩
			川内層 下部層	粘板岩
				砂岩
				礫岩
	ジュラ紀		変はんれい岩類※	変はんれい岩類の破砕部
				変はんれい岩類

※ 変はんれい岩類を構成する各岩石が形成された時代は古生代。ただし、蛇紋岩は時代不詳。

記 号 凡 例

- ボーリング（孔底）
- ボーリング（投影）（孔底）
- 試掘坑
- 試掘坑（投影）
- 地質境界線
- 断層

第 7.3.5.11 図（1）　地質鉛直断面図（X_1－X_1'断面）

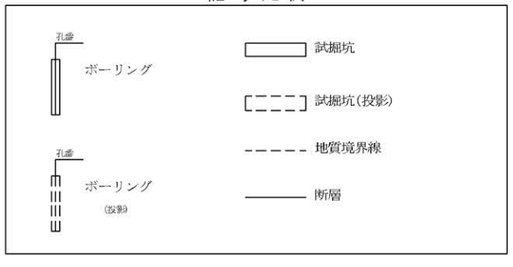


地 質 凡 例

地質時代			地層名		地　質
新生代	第四紀	完新世 更新世	盛　土		礫、砂、シルト等
			海浜堆積物、沖積層、砂丘堆積物等	第四系	
	新第三紀	鮮新世	火砕流堆積物		溶結凝灰岩
			北薩火山岩類Ⅱ（錦石安山岩類）		安山岩溶岩
					火山角礫岩、凝灰角礫岩、火山礫凝灰岩、凝灰岩
			みやま層		凝灰質シルト岩、凝灰質砂岩、凝灰質礫岩
中生代	白亜紀	後期	混在岩		礫岩岩塊
					砂岩岩塊
					石灰岩岩塊
					泥質岩基質
		前期	川内層	上部層	粘板岩
					砂　岩
				下部層	粘板岩
					砂　岩
					礫　岩
	ジュラ紀		変はんれい岩類※		変はんれい岩類の破砕部
					変はんれい岩類

※ 変はんれい岩類を構成する各岩石が形成された時代は古生代。ただし、蛇紋岩は時代不詳。

記 号 凡 例



第 7.3.5.11 図（2）　地質鉛直断面図（X_2－X_2'断面）